

平成 22 年度版

那覇市の観光統計

- 観光客の声 -

なはが好き！ みんなで創ろう
子どもの笑顔が輝くまち

那覇市

はじめに

平成 22 年度の沖縄県の観光客数は 572 万人と推計され、前年度を 0.5% 上回り、これまでの増加傾向から平成 21 年度に 8 年ぶりとなる前年実績 4.1% 減となりましたが、本年度は僅かながら持ち直しました。

そのうち 96.9% にあたる 553.9 万人余りが本市への入り込み観光客となっています。

平成 22 年度の本市の県外観光客については、11 月までは、高校総体をはじめとして、各種イベントが開催されたこともあり前年同月実績を上回って推移しましたが、12 月以降は、各航空会社による路線縮小に始まり、3 月には東日本大震災の影響等により、前年同月実績が 9 万 5 千人減少する等、平成 22 年度全体では前年度実績に対し、小幅な伸びにとどまりました。

外国人観光客については、尖閣諸島での漁船衝突事故の影響や、国内と同様に東日本大震災の影響が大きかったにも関わらず、香港・那覇間の航空定期便の増加や、北京、台湾等からチャーター便が運航されたこともあります、年間通して好調に推移しました。また、「インバウンド強化年」として官民一体となって取り組んだことが、空路客が好調に推移する結果となり、過去最高の記録となりました。他方、海路客は、大型クルーズ船の寄港数が減少したことが影響し、前年度実績を下回りました。

今後は、震災等の影響により前年度実績を下回る県外観光客に対して、より積極的な誘客を行うとともに、増加する外国人観光客の受入体制をさらに充実していくことなどが課題となっています。

本市では毎年、市内の宿泊施設に宿泊された観光客を対象にアンケート調査を行い、「那覇市の観光統計 - 観光客の声 - 」としてまとめています。観光客の皆様から寄せられたアンケートには、沖縄・那覇観光の満足度を高めるための貴重なご提言が数多くあります。本書が、那覇市の観光の現状を知る上での一助となれば幸いです。

結びに、本書の作成にあたり、アンケート調査票の配布にご協力いただいた各宿泊施設の皆様、並びに各種資料をご提供していただいた関係機関の皆様に、心からお礼申し上げます。

目 次

. 那覇市の現況	1
. 調査・集計のあらましと観光客の動向	2
1. 観光客の捉え方	2
2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法	2
3. 平成 22 年度の入込み観光客の動向	2
4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入	8
. 観光客アンケート調査の方法と結果	12
1. 回答者の属性	14
2. 来訪目的	18
3. 来訪動機	20
4. 来訪回数	23
5. 旅行者形態（旅行の同行者）	26
6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・パッケージツアー）	28
7. 旅行期間	30
8. 那覇市内における観光消費額	35
9. 那覇市内での交通手段	38
10. 旅行コース	39
11. みやげ品購入状況	46
12. 那覇市内に欲しい施設	49
13. サービス面における問題点や改善して欲しい点	51
. 観光客の声	53
1. 飲食・買物について	53
2. 観光施設について	55
3. 宿泊施設について	57
4. 景観・自然・海洋レジャーについて	58
5. 交通手段について	59
6. 交通事情について	61
7. 観光情報について	63
8. 那覇市の印象・まちの様子について	65
9. 観光全般の印象・感想	67
10. その他	68

附表 参考資料

附表 1 平成 22 年 県内の周辺離島からの月別入込み、出域客数	70
附表 2 平成 22 年度 県内の周辺離島からの航路別入込み客数（空路）	70
附表 3 平成 22 年 県内の周辺離島からの航路別入込み客数（海路）	71
附表 4 平成 22 年度 県内の周辺離島への航路別出域客数（空路）	71
附表 5 平成 22 年 県内の周辺離島への航路別出域客数（海路）	72
主要観光施設の推移	73

. 那覇市の現況

. 那覇市の現況

位置・地勢

沖縄県は、北緯 24~28 度、東経 122~132 度の南北約 400km、東西約 1,000km の海上に弧を描いて連なる 160 の島しょの内、有人島 49 からなっている。その中で那覇市は最大の島、沖縄本島の南部に位置している。

また、本市は鹿児島と台北のほとんど中間にあり、那覇を中心とする 1,500km の円周域には、東京、ピョンヤン、香港、ソウル、北京、マニラなどの主要な都市があり、交通通信機能の上からも東南アジアの各都市を結ぶ要衝の地点であり、わが国の南の玄関として地理的に好条件の位置にある。

地形は、旧市内を中心とする中央部においてほぼ平坦をなし、これを取り巻くように周辺部には小高い丘陵地帯が展開している。また、市内を東から西に国場川と安里川が流れ、前者は那覇ふ頭、後者は泊ふ頭を経て東シナ海に注いでいる。

出典：那覇市ホームページ「那覇市の概要」

面積

那覇市の総面積は、39.23k m²（平成 19 年 10 月 1 日現在）である。

資料：「沖縄県市町村概要」平成 21 年 3 月

人口及び世帯数（平成 23 年 1 月末現在）

総人口	318,658 人	世帯数	136,403 世帯
男性	153,812 人		
女性	164,846 人	外国人を含む人口	

出典：那覇市ホームページ「市の人口と世帯」

産業と構造（平成 18 年調査）

那覇市の事業所数は 20,700 ヶ所、従業員数は 149,640 人である。

本市の産業構造は第 3 次産業が大半を占め、第 3 次産業に携わる事業所数は 20,695 事業所（全事業所の 99.9%）従業員数は 149,618 人（全従業者数の 99.9%）となっている。中でも卸・小売業では 5,865 事業所（28.3%）で、35,470 人（23.7%）が、飲食店・宿泊業では 4,289 事業所（20.7%）で 24,319 人（16.2%）またサービス業は 3,947 事業所（19.0%）で 28,214 人（18.8%）が従事しており、本市は商業及びホスピタリティ産業を中心とした産業構造を形成しているといえる。

出典：那覇市ホームページ「那覇市の事業所・企業統計調査報告書」

気象概況

亜熱帯モンスーン地帯に属する沖縄の気候は、四季を通じて平均気温 22 ℃、平均湿度が 77% で、春秋の季節の特徴は、はっきりしていないが、連日、気温 30 度前後の蒸し暑く長い夏と気温 16~17 ℃ の暖かく短い冬に分けられる。

春から夏にかけては雨量が比較的多く、夏から秋には熱帯低気圧の通過路となって、毎年数個の台風が来襲する。特に、沖縄近海が台風の進路変更点になっているため、台風通過の際、長時間にわたり強風におそわれることが多くなっている。

出典：那覇市ホームページ「那覇市の概要」

. 調査・集計のあらましと観光客の動向

. 調査・集計のあらましと観光客の動向

1. 観光客の捉え方

(1) 入込み客

県外及び外国より那覇空港着で入域した客数に入込客の混在率（サンプリング調査によるデータ）を乗じた数値に、那覇港から入域した客数を加えたもの

(2) 県外客

現住所が県外にあるもの（ただし、帰省客は除き、本土経由で那覇に来る外国客を含む）

(3) 外国客

外国から空・海路直行便で那覇を訪れたもの

なお、県外観光客と外国人観光客数は、本市が沖縄県の交通の起終点及び結接点となっていることを踏まえ、県の入域観光客統計概要を採用した（ただし、県外 石垣・宮古・久米島の離島直行便を除く）。

2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法

那覇市への観光客数は、沖縄県内の空路や海路の各交通機関へ毎年の実績報告を依頼し、その結果をもとに算出している。

那覇市における観光客の消費額は、後述する観光客アンケートにおいて、観光客が記入した「那覇市内だけで支出（現地払い）した1人当たりの費用」の項目から推計した。

3. 平成22年度の入込み観光客の動向

平成22年度の国内外を合わせた沖縄県全体の入込み観光客数は572万人で、前年比0.5%の増加となった。国内客の減少を、外国客の増加が上回ったかたちである。

国内客減少の要因としては、国内航空会社の路線減少、3月の東日本大震災、平成21年4月から平成22年1月までの景気低迷、新型インフルエンザの国内発生、および旅行者の「安・近・短」志向の強まり、などが挙げられる。

外国客については、香港・那覇間の航空定期便の増加や、北京、台湾等からチャーター便が運航されたこともあり、年間通して好調に推移した。また、「インバウンド強化年」として官民一体となって取り組んだことが、空路客が好調に推移する結果となり、最終的には過去最高の記録となった。（以上は、沖縄県観光企画課「入域観光客統計概要-平成22年度分-」を参考にした）

本市における平成22年度の入込み観光客数は、553万9,272人で、沖縄県全体の入込み観光客数の増加に呼応して増加した。観光客のうち県外から訪れているのは525万6,472人で全体の約94.9%を占める。外国客は28万2,800人と、前年と比較して14.9%増加した。

3.1 那覇市への入込み観光客数（35年分）

図表 - 1 那覇市への入込み観光客数

(単位：人)

区分	県外客	海外客	観光客総数
昭和51年	820,780	15,328	836,108
昭和52年	1,186,507	14,649	1,201,156
昭和53年	1,472,842	29,568	1,502,410
昭和54年	1,770,238	37,703	1,807,941
昭和55年	1,746,778	61,258	1,808,036
昭和56年	1,849,745	80,278	1,930,023
昭和57年	1,802,876	95,340	1,898,216
昭和58年	1,784,379	67,615	1,851,994
昭和59年	1,965,900	87,600	2,053,500
昭和60年	1,999,700	82,200	2,081,900
昭和61年	1,965,000	63,800	2,028,800
昭和62年	2,178,800	71,900	2,250,700
昭和63年	2,316,000	79,400	2,395,400
平成元年	2,546,000	114,500	2,660,500
平成2年	2,769,700	154,300	2,924,000
平成3年	2,788,900	192,500	2,981,400
平成4年	2,900,600	198,700	3,099,300
平成5年	2,934,900	173,900	3,108,800
平成6年	2,906,500	150,900	3,057,400
平成7年	3,002,300	138,200	3,140,500
平成8年	3,178,500	141,900	3,320,400
平成9年	3,469,500	191,500	3,661,000
平成10年	3,743,530	139,400	3,882,930
平成11年	4,177,200	223,000	4,400,200
平成12年	4,059,300	197,700	4,257,000
平成13年	3,986,200	191,400	4,177,600
平成14年	4,388,900	180,300	4,569,200
平成15年	4,653,359	100,100	4,753,459
平成16年	4,687,200	129,500	4,816,700
平成17年	5,019,100	136,500	5,155,600
平成18年度	5,337,900	96,800	5,434,700
平成19年度	5,517,400	188,800	5,706,200
平成20年度	5,512,540	237,000	5,749,540
平成21年度	5,219,845	246,200	5,466,045
平成22年度	5,256,472	282,800	5,539,272

平成17年までは暦年による集計

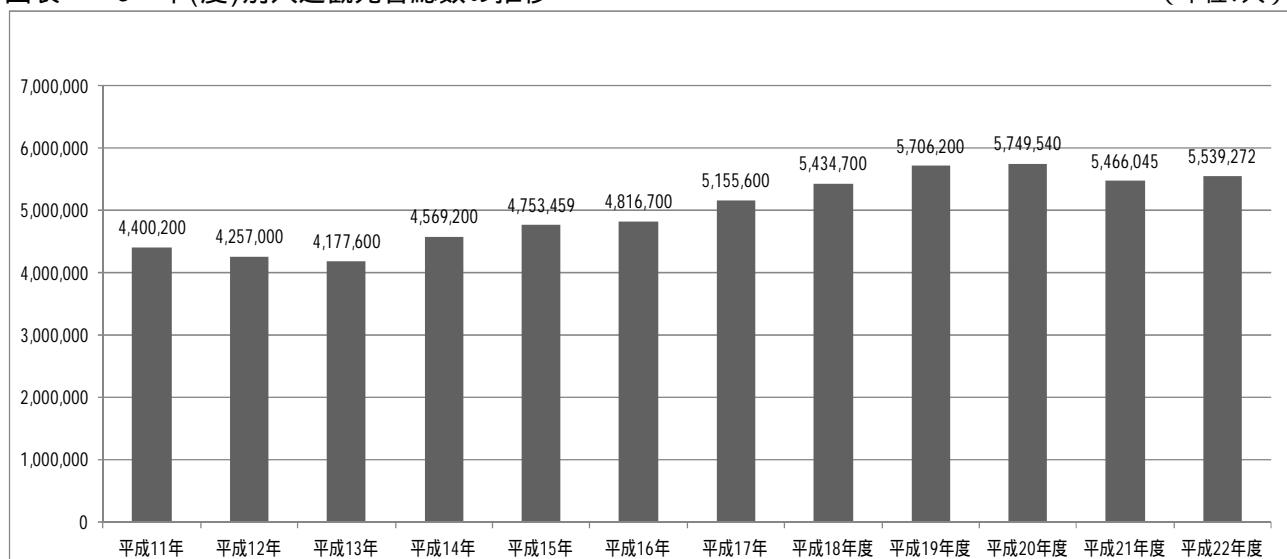
図表 - 2 平成 22 年度月別入込み観光客総数の推移

(単位:人、%)

		県外客	外国客	観光客総数	前年同月数	前年同月比
平成22年	4月	431,715	21,000	452,715	426,877	106.1%
	5月	417,729	30,600	448,329	407,401	110.0%
	6月	388,832	33,300	422,132	408,025	103.5%
	7月	496,360	40,100	536,460	503,615	106.5%
	8月	574,902	34,900	609,802	577,738	105.5%
	9月	493,581	37,800	531,381	495,601	107.2%
	10月	452,093	28,600	480,693	461,175	104.2%
	11月	408,512	8,400	416,912	410,459	101.6%
	12月	397,855	10,600	408,455	415,319	98.3%
平成23年	1月	379,078	14,200	393,278	404,080	97.3%
	2月	402,144	14,900	417,044	431,982	96.5%
	3月	413,671	8,400	422,071	523,773	80.6%
合計		5,256,472	282,800	5,539,272	5,466,045	101.3%
構成比		94.9%	5.1%	100.0%		
前年度比		100.7%	114.9%	101.3%		

図表 - 3 年(度)別入込観光客総数の推移

(単位:人)



観光客総数(単位:人)	
平成11年	4,400,200
平成12年	4,257,000
平成13年	4,177,600
平成14年	4,569,200
平成15年	4,753,459
平成16年	4,816,700
平成17年	5,155,600
平成18年度	5,434,700
平成19年度	5,706,200
平成20年度	5,749,540
平成21年度	5,466,045
平成22年度	5,539,272

図表 - 4 航路別県外観光客数

航空別観光客数は、「東京」が最も多く、2,583,415人で49.5%を占め、次いで「阪神」が1,006,542人で19.3%、「福岡」が678,382人で13.0%を占めている。

	空路	構成比	海路	構成比	合計	構成比
札幌	0	0.0	0	0.0	0	0.0
仙台	58,000	1.1	0	0.0	58,000	1.1
小松	37,800	0.7	0	0.0	37,800	0.7
富山	200	0.0	0	0.0	200	0.0
東京	2,583,415	49.5	994	2.9	2,584,409	49.2
名古屋	430,046	8.2	0	0.0	430,046	8.2
阪神	1,006,542	19.3	1,693	5.0	1,008,235	19.2
広島	70,400	1.3	0	0.0	70,400	1.3
岡山	39,700	0.8	0	0.0	39,700	0.8
松山	20,100	0.4	0	0.0	20,100	0.4
高松	57,000	1.1	0	0.0	57,000	1.1
北九州	5,600	0.1	0	0.0	5,600	0.1
福岡	678,382	13.0	0	0.0	678,382	12.9
長崎	23,900	0.5	0	0.0	23,900	0.5
熊本	32,100	0.6	0	0.0	32,100	0.6
大分	0	0.0	0	0.0	0	0.0
宮崎	30,500	0.6	0	0.0	30,500	0.6
鹿児島	97,571	1.9	31,129	92.1	128,700	2.4
福島	700	0.0	0	0.0	700	0.0
新潟	16,700	0.3	0	0.0	16,700	0.3
出雲	0	0.0	0	0.0	0	0.0
山口	0	0.0	0	0.0	0	0.0
花巻	0	0.0	0	0.0	0	0.0
秋田	0	0.0	0	0.0	0	0.0
高知	0	0.0	0	0.0	0	0.0
青森	0	0.0	0	0.0	0	0.0
鳥取	0	0.0	0	0.0	0	0.0
静岡	30,200	0.6	0	0.0	30,200	0.6
その他	3,800	0.1	0	0.0	3,800	0.1
計	5,222,656	100.0	33,816	100.0	5,256,472	100.0

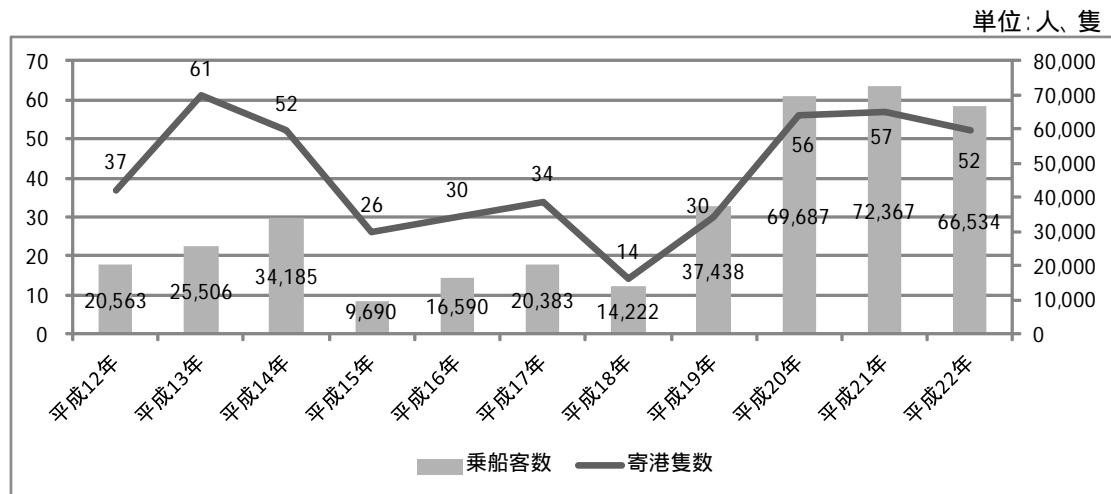
図表 - 5 航路別乗員・観光客数(空路・海路)

区分	総数	札幌	仙台	小松	富山	東京	名古屋	阪神	広島	岡山	松山	高松	北九州	福岡	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	新潟	出雲	山口宇部	花巻	秋田	高知	青森	鳥取	静岡	その他				
平成11年	4,166,400	3,560	57,60	33,660	-	1,756,900	330,700	79,000	35,60	17,30	27,50	-	533,0	26,600	51,400	24,500	30,300	161,700	24,90	27,600	200	0	9,100	4,10	10,900	8,300	-	-	1,300				
平成12年	4,059,300	3,200	59,30	33,30	-	1,707,100	317,90	75,700	35,90	18,10	26,30	-	594,3	23,900	53,100	22,900	31,700	161,600	24,20	28,500	800	0	9,100	0	12,300	7,800	-	-	0				
平成13年	3,986,200	3,500	52,80	34,60	-	1,739,200	315,20	72,3,700	66,200	34,20	16,80	23,90	-	574,0	22,500	45,900	21,40	28,600	151,800	26,0	25,400	1,600	0	4,800	0	11,000	4,600	50	-	0			
平成14年	4,288,000	5,500	56,40	37,80	-	2,020,900	352,00	77,000	65,60	38,70	22,0	29,40	-	587,4	25,600	46,400	22,800	30,700	145,900	30,0	27,300	1,900	0	1,300	0	6,600	0	0	-	4,700			
平成15年	4,653,359	5,600	59,20	41,40	-	2,139,529	383,082	834,768	70,300	40,70	22,60	40,00	-	619,8	0	24,800	45,400	23,500	30,400	145,600	31,10	25,500	1,600	0	2,700	0	0	-	2,800				
平成16年	4,687,200	5,800	64,00	47,90	-	2,148,800	384,100	842,400	70,300	41,80	20,20	38,20	-	632,8	0	25,600	48,200	26,400	31,200	140,700	34,30	26,800	0	0	1,400	0	12,100	0	0	-	2,200		
平成17年	5,019,000	7,100	64,20	42,60	-	2,304,700	442,600	917,600	75,800	43,60	21,10	40,00	-	648,9	0	26,700	46,500	24,800	31,100	141,300	34,10	23,800	1,00	0	1,00	0	12,100	200	10	-	3,600		
平成18年度	5,337,900	6,800	74,60	43,00	-	2,487,800	472,900	999,600	73,800	42,70	20,00	44,20	-	669,2	0	26,200	45,700	26,000	28,700	150,800	33,40	24,300	300	0	1,200	0	12,200	0	20	-	1,000		
平成19年度	5,518,200	2,100	69,80	40,40	-	2,630,100	513,400	1,048,500	78,700	45,80	19,30	44,00	-	677,1	0	27,600	48,400	7,200	32,00	137,600	32,0	22,200	0	300	500	0	11,100	0	0	-	2,400		
平成20年度	5,512,540	0	63,84	36,33	-	2,677,177	550,751	1,033,259	72,024	40,65	19,36	51,20	-	657,0	5	25,633	48,190	0	32,465	135,947	30,37	19,063	0	300	500	0	10,739	0	0	-	4,700		
平成21年度	5,219,845	0	59,42	35,91	-	2,571,544	450,535	957,132	72,356	37,29	25,37	50,169	-	689,8	6	23,570	38,771	0	31,864	135,483	0	23,410	0	0	0	0	0	0	0	0	25,781	585	
平成22年度	5,256,472	0	58,00	31,80	-	2,002,589,409	430,046	1,008,235	70,400	39,70	20,00	57,000	-	5,600	678,3	2	23,900	32,100	0	30,500	128,700	70	16,700	0	0	0	0	0	0	0	0	30,200	3,800
構成比	100.0	0.0	1.1	0.7	0.0	49.2	82	19.2	1.3	0.8	0.4	1.1	0.1	12.9	0.5	0.6	0.0	0.6	2.4	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1			
前年比	100.7	-	97.5	15.3	-	101.5	95.5	104.2	97.3	15.8	8.1	113.6	-	101.3	101.4	82.8	-	95.4	95.0	-	71.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	117.1	6.96		
4月	43,715	0	500	200	0	24,76	39,57	6,02	5,00	470	240	540	2700	3,78	1,00	230	0	250	800	0	2300	0	0	0	0	0	0	0	0	2700	0		
5月	417,729	0	420	300	20	77,51	36,60	10,91	4,90	6,00	23,0	6,50	400	2,27	17,0	250	0	240	11,60	0	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	2300	0		
6月	388,832	0	420	270	0	8,459	34,31	3,32	4,80	2,70	23,0	4,30	0	2,70	1,70	240	0	230	9,60	0	0	0	0	0	0	0	0	2000	0				
7月	496,360	0	500	300	0	2,89	37,99	9,67	7,30	3,50	27,0	4,30	0	6,95	240	270	0	270	12,70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2400	0			
8月	574,902	0	570	380	0	28,82	44,73	15,12	8,80	3,30	5,70	9,00	6,25	2,80	3,30	0	340	15,50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2800	0				
9月	493,881	0	530	340	0	2,37	33,77	10,55	8,00	2,50	3,40	4,00	9,00	3,52	2,00	2,70	0	260	11,50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2800	0			
10月	452,093	0	520	410	0	2,57	33,27	7,94	6,00	2,80	3,50	4,00	7,00	5,65	1,90	2,00	0	270	10,00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2500	0			
11月	408,512	0	580	360	0	2,401	31,62	6,69	4,00	3,40	0	4,50	0	5,80	2,20	3,00	0	300	10,70	30	2,500	0	0	0	0	0	0	0	0	2600	0		
12月	397,955	0	570	290	0	2,423	31,89	6,43	4,20	0	4,00	0	5,50	1,70	2,60	0	230	8,70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2400	0				
1月	379,078	0	460	230	0	2,76	31,30	6,42	4,00	2,40	0	2,30	1,70	2,60	0	190	9,80	20	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0	2500	10				
2月	402,444	0	540	260	0	2,72	33,26	6,56	5,90	2,80	20	4,30	0	4,70	1,90	2,70	0	200	8,50	0	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	2500	80		
3月	413,671	0	180	300	0	6,24	42,65	8,92	6,30	0	5,50	0	5,50	2,20	2,90	0	270	11,00	20	2,100	0	0	0	0	0	0	0	0	2800	90			

空路による県内乗員・観光客数は、沖縄県に訪れる観光客数から離島直行便を除いた数値で、県内を除いた数値である。

区分の地域別内訳は、東京(羽田空港+成田空港+東京港)、阪神(関西空港+神戸空港+伊丹空港)、鹿児島(鹿児島空港+鹿児島県下各港)である。

図表 - 6 那覇港へのクルーズ船入港状況実績



参考資料：那覇港要覧 2011/2012

(単位 : 隻、人)

	寄港隻数	乗船客数	平均乗客数
平成12年	37	20,563	556
平成13年	61	25,506	418
平成14年	52	34,185	657
平成15年	26	9,690	373
平成16年	30	16,590	553
平成17年	34	20,383	600
平成18年	14	14,222	1,016
平成19年	30	37,438	1,248
平成20年	56	69,687	1,244
平成21年	57	72,367	1,270
平成22年	52	66,534	1,280

参考資料：那覇港要覧 2011/2012

4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入

1) 個人消費額及び観光収入（入込み客ベ - ス）

今回実施したアンケートの結果から、平成22年度に那覇市を訪れた観光客の一人当たり消費額は、本市での宿泊を伴う観光客で65,872円、宿泊を伴わない観光客で49,482円と推計され、どちらも前年の水準（宿泊を伴う観光客76,358円、宿泊を伴わない観光客62,844円）を大きく下回った。

本市に宿泊した観光客一人当たり消費額の内訳は、「飲食・娯楽費」が22,515円（34.2%）と最も大きく、以下「みやげ品費」14,910円（22.6%）、「交通費」6,845円（10.4%）、「雑費」5,212円（7.9%）と続いている。前年度と比較すると、「飲食・娯楽費」の占める割合が減少し、「みやげ品費」「雑費」の割合が増加している。金額は「飲食・娯楽費」は前年比で26.7%、「みやげ品費」は9.0%、「雑費」は62.0%、「交通費」は6.6%減少している。

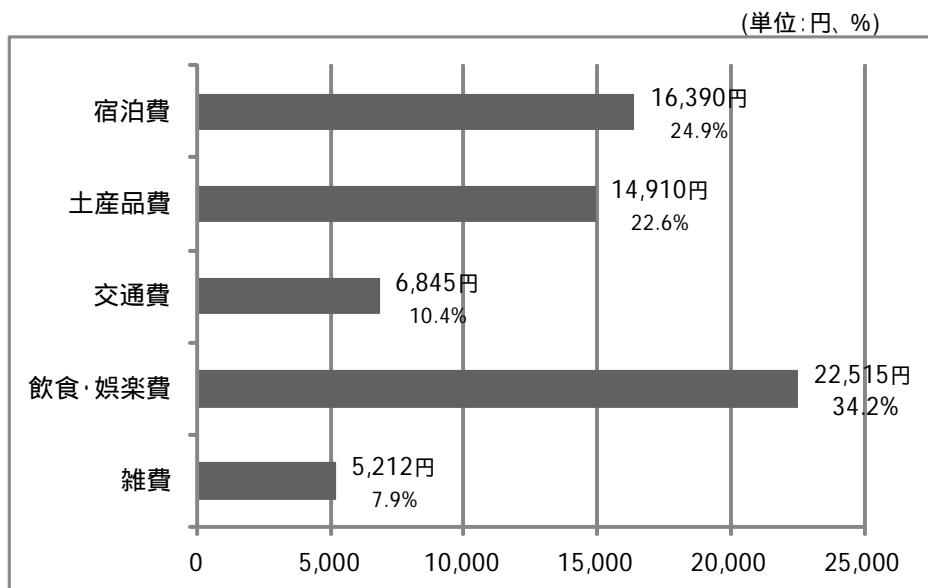
「宿泊費」については、1泊当たりの平均宿泊費は7,005円で、前年（5,800円）に比べ増加している。平均宿泊日数は2.34泊で、前年の2.33泊とほぼ同水準である。

那覇市内における観光収入の推計については、那覇市への入込み客（宿泊客と通過客を含む）553万9,272人を、那覇市に宿泊した観光客（+市内宿泊客）と宿泊しなかった観光客（=通過客）に分けて集計を行う。

市内宿泊客数は、P11の2)から、228万5,566人と推計される。この推計値に観光客一人当たりの消費額（65,872円）を乗じ、市内宿泊客宿泊客からの観光収入とした。通過客数は、325万3,706人と推計されるので、この値に一人当たりの消費額（49,482円）を乗じて通過客からの観光収入とした。この2つを合計した値3,115億5,468万円が那覇市における観光収入と推計される。以上のような方法で推計したのは、アンケートは市内宿泊客のみを対象に実施しており、通過客からの実データを収集できなかったため、現有データの範囲でより実態に即した値を導き出すためである。

(単位：円、%)						
区分	宿泊費	土産品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	合計
平成22年度	16,390	14,910	6,845	22,515	5,212	65,872
	24.9	22.6	10.4	34.2	7.9	100.0

図表 - 7 那覇市内宿泊客の一人当たり消費額内訳



通過客については、上記の値から「宿泊費」を除いた値とする。

上記の値には外国客は含まれていない。

図表 - 8 観光客の一人当たり消費額内訳

(単位:百万円)

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計	県(国)外観光客	観光収入
平成 3年	15,008	18,034	20,496	19,752	6,505	79,795	2,981,400	237,901
平成 4年	13,997	21,170	21,194	19,143	6,274	81,778	3,099,300	253,455
平成 5年	13,545	20,075	17,858	16,310	6,108	73,896	3,108,800	229,728
平成 6年	13,169	16,094	18,158	15,769	5,513	68,703	3,057,400	210,053
平成 7年	13,634	16,294	15,711	14,466	8,762	68,867	3,140,500	216,277
平成 8年	20,700	13,900	17,500	12,500	4,000	68,600	3,320,400	227,779
平成 9年	11,900	14,400	17,600	13,800	6,600	64,300	3,661,000	235,402
平成10年	11,065	14,183	21,109	14,870	4,672	65,899	3,882,930	255,881
平成11年	12,868	18,429	10,771	15,216	6,451	63,735	4,400,200	280,447
平成12年	11,272	14,990	9,434	16,682	6,102	58,480	4,257,000	248,949
平成13年	10,854	15,808	8,648	17,267	7,199	59,776	4,177,600	249,720
平成14年	9,690	17,514	9,327	16,798	6,524	59,853	4,569,200	273,480
平成15年	18,804	15,418	7,325	16,465	5,826	63,838	4,753,459	303,451
平成16年	19,343	16,574	7,759	15,494	5,336	64,506	4,816,700	310,706
平成17年	19,127	17,276	6,958	20,878	5,418	69,657	5,155,600	359,124
平成18年度	19,100	16,093	7,172	22,646	5,070	70,081	5,434,700	318,292
平成19年度	21,669	17,259	6,690	26,373	5,157	77,148	5,706,200	369,656
平成20年度	20,012	15,894	6,333	26,829	6,530	75,598	5,749,540	372,130
平成21年度	13,514	16,384	7,328	30,728	8,404	76,358	5,466,045	374,704
平成22年度	16,390	14,910	6,845	22,515	5,212	65,872	5,539,272	311,555
対前年度増減率	1.21	0.91	0.93	0.73	0.62	0.86	1.01	0.83

平成18年度から「宿泊客」と「通過客」を別々に算出し、その合計を那覇市における観光収入とした。

宿泊費は1泊当たり宿泊費×平均宿泊日数で費用を算出。但し14年までは1泊あたりの費用。

平成 18 年度から「宿泊客」と「通過客」を別々に集計し、その合計を那覇市における観光収入とした。

宿泊費は一泊当たり宿泊費×平均宿泊日数で費用を算出。但し、平成 14 年までは一泊当たりの費用。

那覇市の宿泊客と通過別消費額の推計

区分	宿泊費	土産品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計(a)	観光客数(b)	観光収入 (a x b) (百万円)	合計 (宿泊客+通過客) (百万円)
宿泊客	16,390	14,910	6,845	22,515	5,212	65,872	2,285,566	150,555	311,555
通過客		14,910	6,845	22,515	5,212	49,482	3,253,706	161,000	

<一泊当たり平均宿泊費と平均宿泊日数の考え方>

一泊当たり平均宿泊費（7,005 円）

1 泊当たりの平均宿泊費については、「那覇市内だけで支出した宿泊費」と「滞在期間」の両方の問い合わせに回答を得られたものだけを集計している。

$$\text{宿泊費合計}(4,118,700 \text{ 円}) \div \text{那覇泊合計}(588 \text{ 人泊}) = \text{一人一泊当たり平均宿泊費}(7005 \text{ 円/人泊})$$

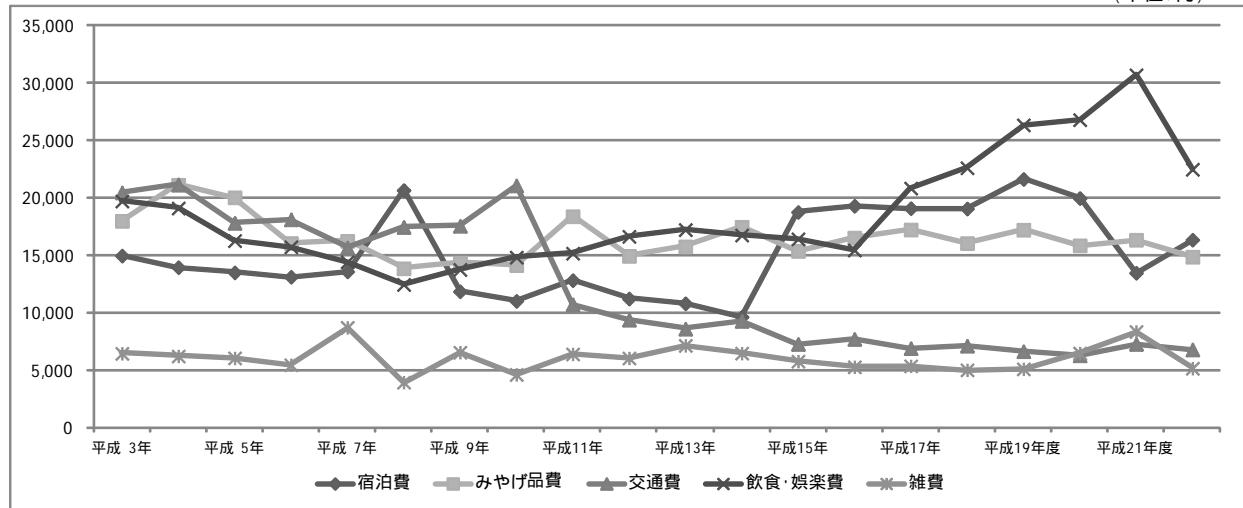
平均宿泊日数（2.34 日）

平均宿泊日数については、「那覇市内での宿泊日数」の合計を「回答者数」で除して求めた値である。

$$\text{那覇泊合計}(588 \text{ 泊}) \div \text{有効回答者数}(251 \text{ 人}) = \text{一人当たり平均宿泊日数}(2.34 \text{ 泊/人})$$

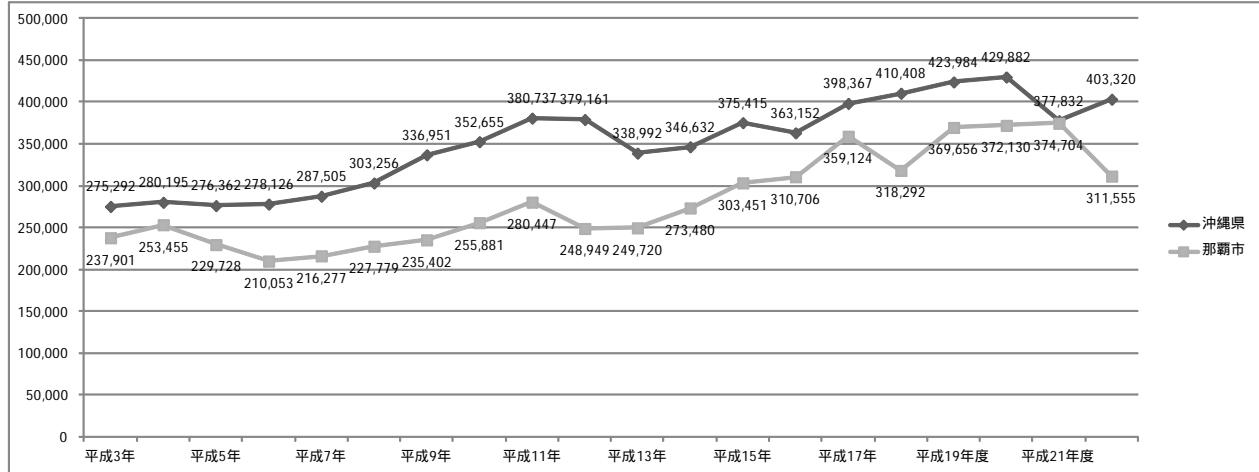
図表 - 9 年次別観光客一人あたり消費額内訳の推移(グラフ)

(単位:円)



図表 - 10 年次別観光収入の推移(入込み観光客数ベース)

(単位:百万円)



2) 那覇市内の宿泊客数

平成 22 年度の那覇市内の宿泊施設における延べ客数は、市内客室規模及び稼働状況から 534 万 8,223 人と推定される。

これをアンケート調査における平均宿泊日数で除し、市内宿泊数を算出した。その結果、那覇市内での宿泊客数は 228 万 5,566 人の推定となる。

図表 - 11 入込み観光客（県外・外国）のうち、那覇市内の宿泊客（推計）

	大規模	中規模	小規模	合計
平成18年度	1,208,805	805,713	143,898	2,158,416
平成19年度	1,299,641	944,957	205,076	2,449,674
平成20年度	1,324,242	1,109,020	191,951	2,625,213
平成21年度	1,182,060	972,775	153,552	2,308,387
平成22年度	1,126,525	1,006,850	152,191	2,285,566

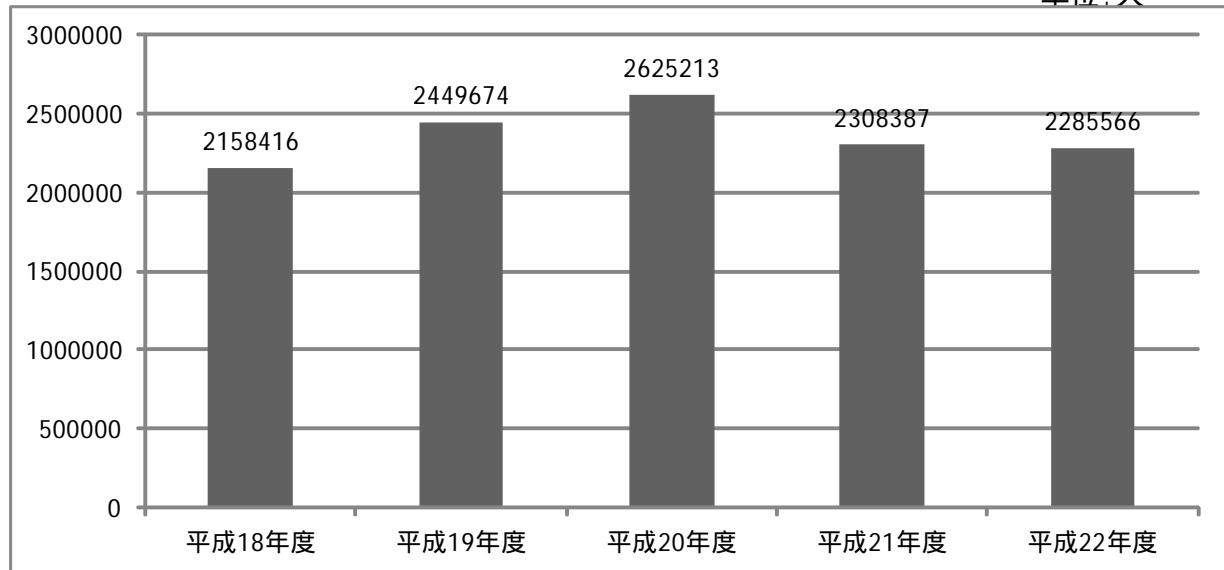
延べ収容人員 = 那覇市内宿泊施設の収容人員 × 365 日【平成 22 年「宿泊施設実態調査」沖縄県観光政策課】

那覇市内での宿泊数は観光客アンケート調査から推計

稼働率：日本銀行那覇支店資料「県内金融経済状況」(2011 年 5 月 10 日) 参照

図表 - 12 那覇市内宿泊の宿泊客数 過去 5 年間の推計（グラフ）

単位：人



図表 - 13 那覇市内の宿泊客数 過去 5 年間の推計

	大規模	中規模	小規模	合計
平成18年度	1,208,805	805,713	143,898	2,158,416
平成19年度	1,299,641	944,957	205,076	2,449,674
平成20年度	1,324,242	1,109,020	191,951	2,625,213
平成21年度	1,182,060	972,775	153,552	2,308,387
平成22年度	1,126,525	1,006,850	152,191	2,285,566

. 観光客アンケート調査の方法と結果

. 観光客アンケート調査の方法と結果

アンケート調査の方法

(1) 調査対象及び調査期間

平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までに、那覇市内に宿泊した観光客を対象に行った。

(2) 調査方法

那覇市内に所在する約 100 軒の宿泊施設に対して調査協力を依頼し、各宿泊施設が宿泊客に対して調査票と返信用封筒を配布した。調査票の記入は、宿泊客が帰った後に自身で記入し、配布した返信用封筒によって返送してもらい、回収を行った。

宿泊施設に対する調査票の配布は年 3 回に分けて実施したため、月別の回答者数にはばらつきが生じている。

(3) 調査項目

調査項目は、性別、年齢、居住地等の回答者の属性に関する項目、来県目的、来県動機、那覇市内で支出した費用、県内での移動手段、みやげ品の購入状況、サービス面での問題点や改善して欲しい点、観光コース等の項目を設定し、調査した。

(4) 調査票回収数及び有効回答数

調査票回収数 : 263 票

うち有効回答数 : 259 票

回収した全調査票のうち、宿泊日が特定できないもの（=未記入のもの）は、数的統計資料としては無効扱いとしたが、自由記述式の欄（「那覇市の印象および感想・意見・提言等」など）に記入された意見は「観光客の声」に反映させた。

図表 - 1 アンケートの質問項目

“那覇の旅”いかがでしたか？

年 齢 1 . 10 代 2 . 20 代 3 . 30 代 4 . 40 代 5 . 50 代 6 . 60 代
7 . 70 代 8 . 80 代以上

性 別 1 . 男 2 . 女

住 所 都・道・府・県

職 業 1 . 会社員 2 . 公務員 3 . 自営業 4 . 農林漁業 5 . 自由業

6 . 学生 7 . 主婦 8 . 無職 9 . その他（ ）

来県目的 1 . 観光 2 . 戦跡地参拝 3 . 商用・社用 4 . 公用 5 . 観光兼用務

6 . マリンレジャー 7 . ゴルフ 8 . 祭り・イベントの見物・参加

9 . 新婚旅行 10 . 大会・研修 11 . その他（ ）

8 と答えた方にお聞きします。次のどの祭りの見物、あるいはイベントへの参加でしたか。

1 . 那覇ハーリー 2 . 那覇まつり（那覇大綱挽）

3 . NAHA マラソン 4 . その他（ ）

来県動機 1 . 友人・知人のすすめ 2 . 家族のすすめ 3 . 雑誌等の宣伝物を見て

4 . 旅行業者のすすめ 5 . 前に来て良かったから 6 . 一度来たかった

7 . その他（ ）

来県回数 1 . 初めて 2 . 2 回目 3 . 3 回目 4 . 4 回目以上

どなたとご一緒でしたか

1 . 一人 2 . 夫婦 3 . 家族（ご自身含め 人）

4 . 地域・職場の団体（ご自身含め 人）

5 . 友人・知人グループ（ご自身含め 人） 6 . その他（ ）

旅行形態及び旅費の総額（一人当たりの旅行代金）

1 . 団体旅行 円 2 . 観光つきパッケージツアー 円

3 . 個人旅行 円 4 . フリー・プラン型パッケージツアー 円

那覇市内だけで支出した一人当たりの費用

（パッケージに含まれる料金を除いて下さい。お支払いのない項目は 0 とお書き下さい。）

1 . 宿泊費 円 2 . 交通費（航空運賃除く） 円

3. みやげ品費_____円 4. 飲食費_____円

5. 娯楽費_____円 6. 雑費_____円

沖縄本島内での移動手段

1. 路線バス 2. 貸切バス 3. タクシー 4. レンタカー

5. モノレール 6. 友人・知人の車 7. その他()

那覇市内でお買い求めになったおみやげ品や商品(いくつでも をつけてください。)

1. 陶器・漆器 2. 琉球ガラス製品 3. 泡盛 4. 洋酒

5. さんご製品 6. 星砂・貝製品 7. 紅型・織物

8. かりゆしウェア・Tシャツ 9. お菓子類 10. 食品

11. 健康食品 12. 沖縄関係CD・楽譜

13. 外国製品(ハンドバック・洋服等) 14. その他()

おみやげをお買い求めになった場所(いくつでも をつけて下さい)

1. 市内ホテル 2. 国際通り周辺 3. 新都心

4. 空港 5. その他()

サービス面においての問題点や改善してほしい点(いくつでも をつけて下さい)

1. みやげ品店の接客 2. ホテルでの接客 3. タクシー乗務員の接客

4. 飲食店の接客 5. 道路案内表示 6. 交通機関の案内表示

7. 観光地案内表示 8. その他()

沖縄滞在日数 泊 日(うち那覇市内 泊 日) 年 月 日から

滞在場所(お泊りになられた地区に をつけて下さい)

	那覇市内		那覇市以外		本島周辺離島		離島	
	宿泊施設	宿泊施設以外	(本島内)	慶良間	久米島	その他	宮古	八重山
1泊目								
2泊目								
3泊目								
4泊目								
5泊目								
6泊目以上								

滞在中どの観光地に行きましたか(下記の中から該当する箇所にレ点をつけて、ご記入下さい)

(那覇市内)

首里城 (午前・午後・夕方以降) 北部観光 () 日目)

識名園 (午前・午後・夕方以降) 中部観光 () 日目)

国際通り (午前・午後・夕方以降) 南部観光 () 日目)

牧志公設市場 (午前・午後・夕方以降) 周辺離島 () 日目)

新都心 (午前・午後・夕方以降) その他 () 日目)

壺屋周辺 (午前・午後・夕方以降)

福州園 (午前・午後・夕方以降)

てんぶす那覇 (午前・午後・夕方以降)

那覇市伝統工芸館 (午前・午後・夕方以降)

波の上ビーチ (午前・午後・夕方以降)

DFS (午前・午後・夕方以降)

その他 (午前・午後・夕方以降)

(那覇市外)

北部観光 () 日目)

中部観光 () 日目)

南部観光 () 日目)

周辺離島 () 日目)

その他 () 日目)

那覇市内にほしい施設

1. アミューズメント施設 2. レストラン街 3. ショッピングモール

4. 伝統工芸・芸能体験施設 5. スポーツ・レクリエーション施設

6. 駐車場 7. 教養・文化施設 8. 大型会議・研修施設

9. その他() 10. 現状のままでよい

那覇市の印象及び感想・意見・提言等

裏面をご利用になり、ご記入ください

ご協力ありがとうございました。

那覇市観光課 TEL.098-862-3276 FAX.098-862-1580

1. 回答者の属性

回答者の性別内訳は、「男性」52.5%、「女性」46.7%の割合になっている。

年齢別では、最も多い順から「40代」34.4%、「30代」20.1%、「50代」14.3%となっている。

性別の構成比の回答比率は、「30代」以下では女性が高く、「40代」以上は男性が高くなっている。

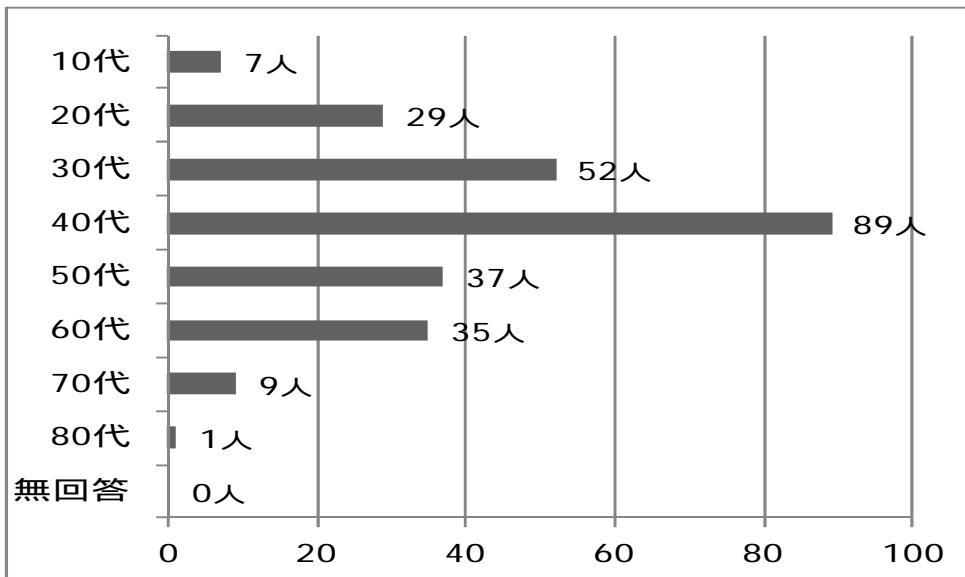
職業別の回答数は、「会社員」が最も多く48.6%を占めている。「主婦」は全体的に年々増加傾向であったが、昨年度に引き続き本年度も前年度を若干下回った。公務員の減少傾向も続いている。

居住地別では、「南関東」が37.8%と最も多く、「西近畿」13.1%、「中部」10.0%がそれに続いている。都道府県別では、「東京都」21.6%、「大阪府」7.7%、「神奈川県」6.9%の順となっており、前年度と比較して近畿地区からの来訪者の割合が増加した。

月別回答者数は、「8月」が最も多く50人(19.3%)、次いで「7月」18.5%、「10月」17.7%となっている。

図表 - 1 - 1 年代別回答者構成

単位：人



図表 - 1 - 2 年代別・男女別回答者数及び構成比

単位:人(上段)、%(中段)、%(下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
男	2	7	21	54	20	25	6	1	0	136
女	5	22	31	35	15	10	3	0	0	121
無回答	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
回答数	7	29	52	89	37	35	9	1	0	259
男	1.5	5.1	15.4	39.7	14.7	18.4	4.4	0.7	0.0	100.0
女	4.1	18.2	25.6	28.9	12.4	8.3	2.5	0.0	0.0	100.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
回答比率	2.7	11.2	20.1	34.4	14.3	13.5	3.5	0.4	0.0	100.0
男女比率										
男	28.6	24.1	40.4	60.7	54.1	71.4	66.7	100.0	0.0	52.5
女	71.4	75.9	59.6	39.3	40.5	28.6	33.3	0.0	0.0	46.7
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8

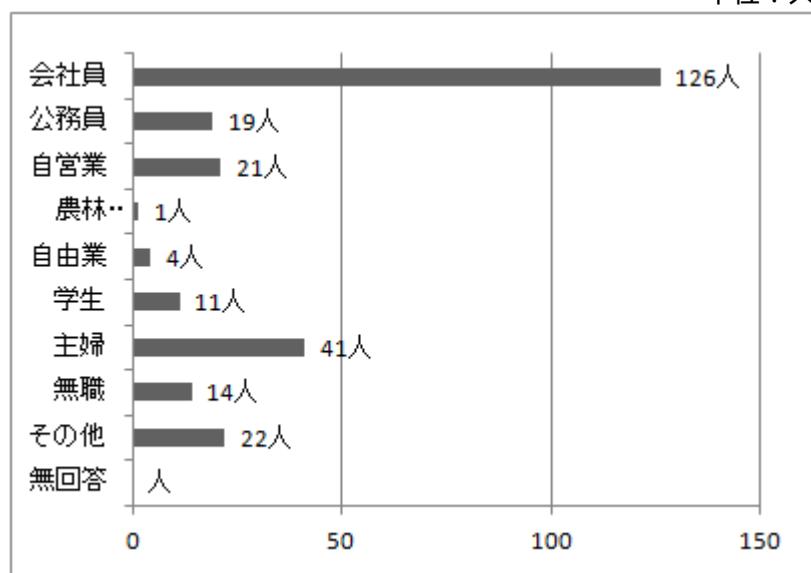
図表 - 1 - 3 職業別回答者数及び構成比

単位:人、%

区分	回答者数	構成比
会社員	126	48.6%
公務員	19	7.3%
自営業	21	8.1%
農林漁業	1	0.4%
自由業	4	1.5%
学生	11	4.2%
主婦	41	15.8%
無職	14	5.4%
その他	22	8.5%
無回答	0	0.0%
総計	259	100.0%

図表 - 1 - 4 職業別回答者数及び構成比グラフ

単位:人



図表 - 1 - 5 職業別回答者比率の推移(過去 5 年間)

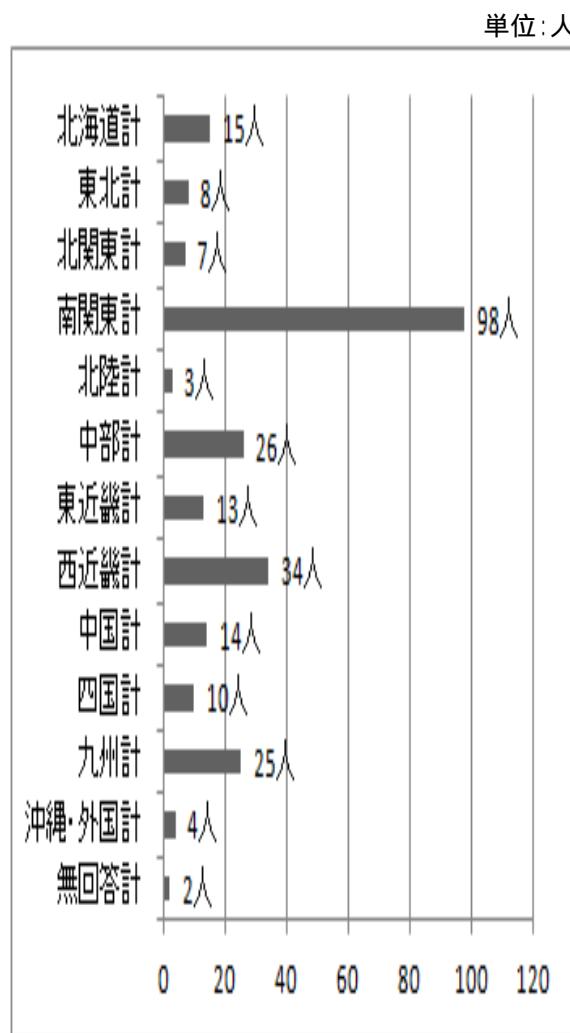
単位: %

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
会社員	48.8	43.0	42.4	45.7	48.6
公務員	13.3	9.1	13.5	8.7	7.3
自営業	7.3	6.7	5.5	7.2	8.1
農林漁業	0.9	1.6	0.8	0.7	0.4
自由業	1.7	2.0	1.5	3.3	1.5
学生	2.8	3.7	1.5	3.3	4.2
主婦	12.3	16.3	17.8	16.7	15.8
無職	7.5	9.7	8.0	8.3	5.4
その他	4.1	6.0	6.3	6.2	8.5

図表 - 1 - 6 居住地別回答者数及び構成比

区分		回答者数	構成比
北海道	北海道	15	5.8%
東北	青森県	1	0.4%
	岩手県	2	0.8%
	宮城県	1	0.4%
	秋田県	1	0.4%
	山形県	0	0.0%
	福島県	3	1.2%
北関東	茨城県	2	0.8%
	栃木県	1	0.4%
	群馬県	4	1.5%
南関東	埼玉県	14	5.4%
	千葉県	10	3.9%
	東京都	56	21.6%
	神奈川県	18	6.9%
北陸	新潟県	1	0.4%
	富山県	0	0.0%
	石川県	2	0.8%
	福井県	0	0.0%
中部	山梨県	0	0.0%
	長野県	6	2.3%
	岐阜県	3	1.2%
	静岡県	5	1.9%
	愛知県	9	3.5%
	三重県	3	1.2%
東近畿	滋賀県	2	0.8%
	京都府	5	1.9%
	奈良県	5	1.9%
	和歌山県	1	0.4%
西近畿	大阪府	20	7.7%
	兵庫県	14	5.4%
中国	鳥取県	2	0.8%
	島根県	2	0.8%
	岡山県	3	1.2%
	広島県	7	2.7%
	山口県	0	0.0%

四国	徳島県	0	0.0%
	香川県	0	0.0%
	愛媛県	6	2.3%
	高知県	2	0.8%
九州	福岡県	8	3.1%
	長崎県	1	0.4%
	大分県	0	0.0%
	熊本県	3	1.2%
	佐賀県	1	0.4%
	宮崎県	0	0.0%
	鹿児島県	0	0.0%
沖縄・外国	沖縄県	1	0.4%
	外国	0	0.0%
無回答	無回答	2	0.8%
総計	総計	259	100.0%



区分	回答者数	構成比
北海道計	15	5.8%
東北計	8	3.1%
北関東計	7	2.7%
南関東計	98	37.8%
北陸計	3	1.2%
中部計	26	10.0%
東近畿計	13	5.0%
西近畿計	34	13.1%
中国計	14	5.4%
四国計	10	3.9%
九州計	25	9.7%
沖縄・外国計	4	1.5%
無回答計	2	0.8%
総計	259	100.0%

図表 - 1 - 7 月別・年代別回答者数

単位：人、%

区分	平成22年											平成23年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計		
10代	0	0	0	2	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	7
20代	1	0	0	8	3	4	7	1	3	0	2	0	2	0	29
30代	0	2	3	8	12	10	7	1	1	3	4	1	4	1	52
40代	2	1	1	25	25	13	9	2	5	2	3	1	3	1	89
50代	2	1	2	3	5	0	10	5	4	2	3	0	3	0	37
60代	1	2	2	2	1	3	12	2	5	4	1	0	0	0	35
70代	0	0	0	0	1	1	1	1	3	2	0	0	0	0	9
80代以上	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答数	6	6	8	48	50	32	46	13	21	14	13	2	2	2	259
10代	0.0	0.0	0.0	4.2	6.0	0.0	0.0	7.7	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
20代	16.7	0.0	0.0	16.7	6.0	12.5	15.2	7.7	14.3	0.0	15.4	0.0	15.4	0.0	11.2
30代	0.0	33.3	37.5	16.7	24.0	31.3	15.2	7.7	4.8	21.4	30.8	50.0	50.0	20.1	
40代	33.3	16.7	12.5	52.1	50.0	40.6	19.6	15.4	23.8	14.3	23.1	50.0	50.0	34.4	
50代	33.3	16.7	25.0	6.3	10.0	0.0	21.7	38.5	19.0	14.3	23.1	0.0	0.0	14.3	
60代	16.7	33.3	25.0	4.2	2.0	9.4	26.1	15.4	23.8	28.6	7.7	0.0	0.0	13.5	
70代	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	3.1	2.2	7.7	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5
80代以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 1 - 8 年代別回答者比率の推移(過去5年間)

単位：%

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
10代	1.5	1.1	1.3	1.1	2.7
20代	11.6	14.7	8.0	16.8	11.2
30代	25.8	21.6	27.6	18.6	20.1
40代	24.5	20.8	28.8	21.1	34.4
50代	21.7	20.7	16.8	23.2	14.3
60代以上	14.8	20.7	15.8	18.6	17.4

図表 - 1 - 9 月別・職業別回答者数

単位：人(上段)、% (下段)

区分	平成22年											平成23年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計			
会社員	2	5	5	24	28	16	22	1	11	4	7	1	126			
公務員	0	0	0	5	6	4	2	1	1	0	0	0	19			
自営業	0	1	1	3	4	3	4	1	2	0	2	0	21			
農林漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
自由業	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	4			
学生	0	0	0	2	3	1	2	2	0	1	0	0	11			
主婦	2	0	0	10	7	3	7	2	3	3	4	0	41			
無職	0	0	1	1	0	1	4	1	3	3	0	0	14			
その他	1	0	1	2	2	3	5	5	1	2	0	0	22			
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
回答者	6	6	8	48	50	32	46	13	21	14	13	2	2	259		
会社員	33.3	83.3	62.5	50.0	56.0	50.0	47.8	7.7	52.4	28.6	53.8	50.0	48.6			
公務員	0.0	0.0	0.0	10.4	12.0	12.5	4.3	7.7	4.8	0.0	0.0	0.0	7.3			
自営業	0.0	16.7	12.5	6.3	8.0	9.4	8.7	7.7	9.5	0.0	15.4	0.0	8.1			
農林漁業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4			
自由業	16.7	0.0	0.0	2.1	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	1.5			
学生	0.0	0.0	0.0	4.2	6.0	3.1	4.3	15.4	0.0	7.1	0.0	0.0	4.2			
主婦	33.3	0.0	0.0	20.8	14.0	9.4	15.2	15.4	14.3	21.4	30.8	0.0	15.8			
無職	0.0	0.0	12.5	2.1	0.0	3.1	8.7	7.7	14.3	21.4	0.0	0.0	5.4			
その他	16.7	0.0	12.5	4.2	4.0	9.4	10.9	38.5	4.8	14.3	0.0	0.0	8.5			
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

2. 来訪目的

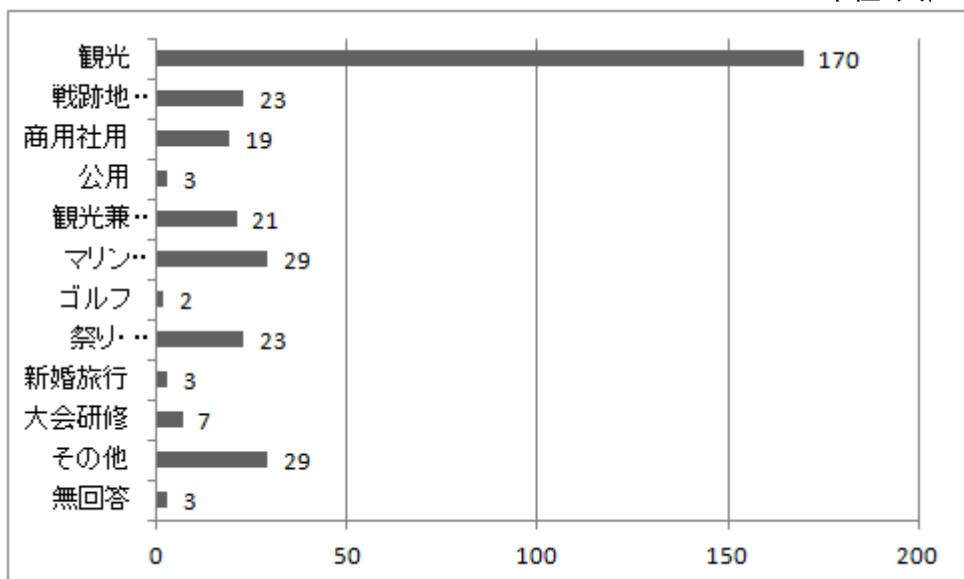
来訪の目的は、「観光」が最も多く 51.2%となっており、次いで「マリンレジャー」8.7%、「戦跡地参拝」「祭り・イベント」が共に 6.9%の順となっている。

年代別にみても、各年代とも「観光」が最も多く、さらに「20 代」から「40 代」にかけて「マリンレジャー」がそれに次いでいる。「50 代」では「観光兼用務」の割合が高い。

職業別にみても、どの職種でも「観光」で訪れる人の割合が最も多くなっている。また、次に多い回答数である「マリンレジャー」を目的に訪れる人の職種は「その他」「主婦」「公務員」「会社員」の順となっている。

図表 - 2 - 1 来訪目的回答者数(複数回答有)

単位:人、%



区分	人	%
観光	170	51.2
戦跡地参拝	23	6.9
商用・社用	19	5.7
公用	3	0.9
観光兼用務	21	6.3
マリンレジャー	29	8.7
ゴルフ	2	0.6
祭り・イベント	23	6.9
新婚旅行	3	0.9
大会・研修	7	2.1
その他	29	8.7
無回答	3	0.9
総計	332	100

図表 - 2 - 2 年代別・来訪目的(複数回答有)

単位:人(上段)、% (下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総計
観光	5	23	43	56	20	19	4	0	170
戦跡地参拝	0	2	8	9	1	1	2	0	23
商用・社用	0	0	2	7	5	5	0	0	19
公用	0	1	0	1	0	0	1	0	3
観光兼用務	0	1	1	9	8	1	0	1	21
マリンレジャー	0	6	9	11	2	1	0	0	29
ゴルフ	0	0	0	2	0	0	0	0	2
祭り・イベント	1	3	3	8	1	5	2	0	23
新婚旅行	0	2	0	1	0	0	0	0	3
大会・研修	0	0	0	5	2	0	0	0	7
その他	1	3	5	6	4	7	3	0	29
無回答	0	0	0	2	0	0	1	0	3
回答数	7	41	71	115	43	39	12	1	332
観光	71.4	56.1	60.6	48.7	46.5	48.7	33.3	0.0	51.2
戦跡地参拝	0.0	4.9	11.3	7.8	2.3	2.6	16.7	0.0	6.9
商用・社用	0.0	0.0	2.8	6.1	11.6	12.8	0.0	0.0	5.7
公用	0.0	2.4	0.0	0.9	0.0	0.0	8.3	0.0	0.9
観光兼用務	0.0	2.4	1.4	7.8	18.6	2.6	0.0	100.0	6.3
マリンレジャー	0.0	14.6	12.7	9.6	4.7	2.6	0.0	0.0	8.7
ゴルフ	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
祭り・イベント	14.3	7.3	4.2	7.0	2.3	12.8	16.7	0.0	6.9
新婚旅行	0.0	4.9	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
大会・研修	0.0	0.0	0.0	4.3	4.7	0.0	0.0	0.0	2.1
その他	14.3	7.3	7.0	5.2	9.3	17.9	25.0	0.0	8.7
無回答	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 2 - 3 職業別・来訪目的(複数回答有)

単位:人(上段)、% (下段)

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	総計
観光	88	11	8	0	3	9	33	7	11	170
戦跡地参拝	10	1	3	0	0	0	6	1	2	23
商用・社用	14	0	3	0	0	0	0	0	2	19
公用	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
観光兼用務	9	2	4	0	0	0	1	3	2	21
マリンレジャー	14	2	2	0	0	0	7	0	4	29
ゴルフ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
祭り・イベント	13	1	1	0	0	1	3	1	3	23
新婚旅行	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3
大会・研修	3	1	2	0	0	0	0	0	1	7
その他	7	2	5	0	0	2	6	2	5	29
無回答	1	0	0	1	0	0	0	1	0	3
回答数	162	22	29	1	4	12	57	14	30	332
観光	54.3	50.0	27.6	0.0	75.0	75.0	57.9	50.0	36.7	51.2
戦跡地参拝	6.2	4.5	10.3	0.0	0.0	0.0	10.5	7.1	6.7	6.9
商用・社用	8.6	0.0	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	5.7
公用	0.6	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
観光兼用務	5.6	9.1	13.8	0.0	0.0	0.0	1.8	21.4	6.7	6.3
マリンレジャー	8.6	9.1	6.9	0.0	0.0	0.0	12.3	0.0	13.3	8.7
ゴルフ	0.6	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
祭り・イベント	8.0	4.5	3.4	0.0	0.0	8.3	5.3	7.1	10.0	6.9
新婚旅行	0.6	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.9
大会・研修	1.9	4.5	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	2.1
その他	4.3	9.1	17.2	0.0	0.0	16.7	10.5	14.3	16.7	8.7
無回答	0.6	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.9
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	107	100	100

3. 来訪動機

来訪動機は、「前に来て良かったから」が44.0%と最も多く、次いで「その他」21.6%、「一度来たかった」11.6%となっている。「その他」の詳細は不明である。

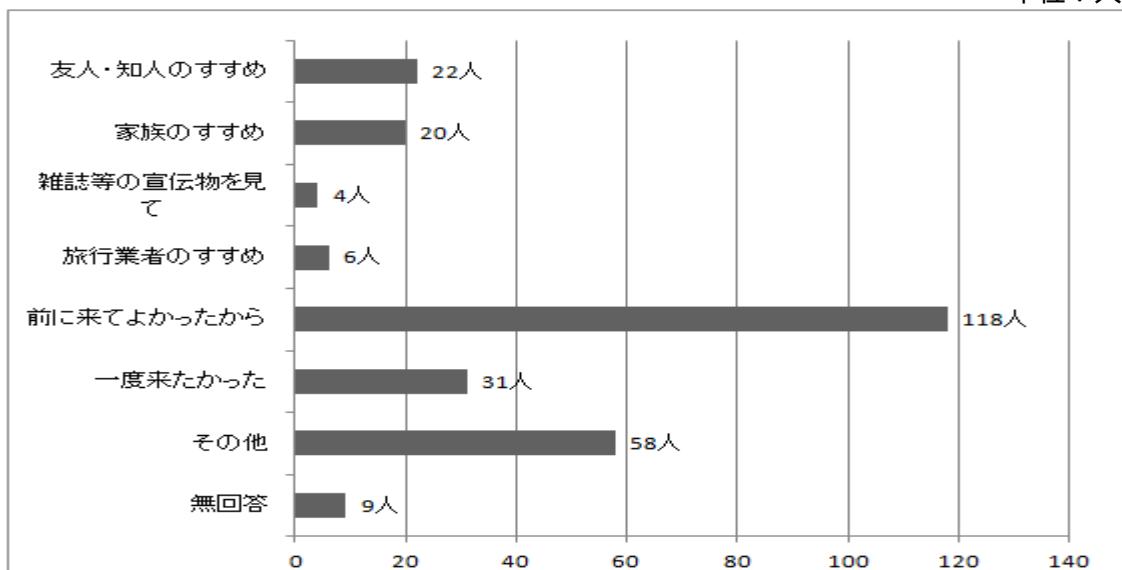
また年代別では、「前に来て良かったから」を動機として上げた人は「30代」55.6%、「50代」48.6%、「40代」43.5%となっており、「前に来て良かったから」と回答した者の約7.5割を占めている。

さらに来訪回数別来訪動機では、「友人・知人のすすめ」「家族のすすめ」など、身近な人からのアドバイスも来訪のきっかけに大きな影響を及ぼしていると見られる。また「雑誌等の宣伝」前年同様の傾向であるが、「旅行業者のすすめ」が本年に關しては来沖回数の上昇と共に増加の傾向もみられるが、地元に密着した発掘型の観光商品による可能性があり、今後の動向に注目したい。

過去5年間の来訪動機の推移を見てみると、「前に来て良かったから」が最も多く、次いで「一度來たかった」となる傾向に変化はない。沖縄が依然として「一度は行ってみたい土地」であり、さらに一度來てみると二度三度と「繰り返し訪れたくなる土地」であることがうかがえる。

図表 - 3 - 1 来訪動機回答者数

単位：人



図表 - 3 - 2 年代別・来訪動機（複数回答有）

単位:人(上段)、% (下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総計
友人・知人のすすめ	0	2	5	5	4	4	2	0	22
家族のすすめ	2	3	2	8	1	2	1	1	20
雑誌等の宣伝物を見て	0	0	2	1	0	1	0	0	4
旅行業者のすすめ	0	2	0	2	1	0	1	0	6
前に来てよかったです	1	11	30	40	18	15	3	0	118
一度來たかった	1	7	7	11	1	2	2	0	31
その他	3	5	7	22	9	12	0	0	58
無回答	0	0	1	3	3	1	1	0	9
回答数	7	30	54	92	37	37	10	1	268
友人・知人のすすめ	0.0	6.7	9.3	5.4	10.8	10.8	20.0	0.0	8.2
家族のすすめ	28.6	10.0	3.7	8.7	2.7	5.4	10.0	100.0	7.5
雑誌等の宣伝物を見て	0.0	0.0	3.7	1.1	0.0	2.7	0.0	0.0	1.5
旅行業者のすすめ	0.0	6.7	0.0	2.2	2.7	0.0	10.0	0.0	2.2
前に来てよかったです	14.3	36.7	55.6	43.5	48.6	40.5	30.0	0.0	44.0
一度來たかった	14.3	23.3	13.0	12.0	2.7	5.4	20.0	0.0	11.6
その他	42.9	16.7	13.0	23.9	24.3	32.4	0.0	0.0	21.6
無回答	0.0	0.0	1.9	3.3	8.1	2.7	10.0	0.0	3.4
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 3 - 3 職業別・来訪動機(複数回答有)

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	単位:人(上段)、%(下段)	
									その他	総計
友人・知人のすすめ	13	0	2	0	1	1	2	2	1	22
家族のすすめ	4	0	3	0	0	3	7	2	1	20
雑誌等の宣伝物を見て	2	0	0	0	0	0	1	0	1	4
旅行業者のすすめ	5	0	0	0	0	0	0	1	0	6
前に来てよかったですから	59	11	6	0	1	1	23	7	10	118
一度来たかった	16	2	1	0	2	1	4	1	4	31
その他	25	5	7	0	0	5	6	4	6	58
無回答	4	1	2	1	0	0	0	0	1	9
回答数	128	19	21	1	4	11	43	17	24	268
友人・知人のすすめ	10.2	0.0	9.5	0.0	25.0	9.1	4.7	11.8	4.2	8.2
家族のすすめ	3.1	0.0	14.3	0.0	0.0	27.3	16.3	11.8	4.2	7.5
雑誌等の宣伝物を見て	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	4.2	1.5
旅行業者のすすめ	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	2.2
前に来てよかったですから	46.1	57.9	28.6	0.0	25.0	9.1	53.5	41.2	41.7	44.0
一度来たかった	12.5	10.5	4.8	0.0	50.0	9.1	9.3	5.9	16.7	11.6
その他	19.5	26.3	33.3	0.0	0.0	45.5	14.0	23.5	25.0	21.6
無回答	3.1	5.3	9.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	3.4
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 3 - 4 来訪回数別・来訪動機(複数回答有)

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	単位:人(上段)、%(下段)	
						総計	
友人・知人のすすめ	8	3	3	8	0	22	
家族のすすめ	5	6	4	5	0	20	
雑誌等の宣伝物を見て	1	3	0	0	0	4	
旅行業者のすすめ	1	0	2	3	0	6	
前に来てよかったですから	1	21	9	85	2	118	
一度来たかった	27	1	0	1	2	31	
その他	14	8	5	27	4	58	
無回答	0	1	0	6	2	9	
回答数	57	43	23	135	10	268	
友人・知人のすすめ	14.0	7.0	13.0	5.9	0.0	8.2	
家族のすすめ	8.8	14.0	17.4	3.7	0.0	7.5	
雑誌等の宣伝物を見て	1.8	7.0	0.0	0.0	0.0	1.5	
旅行業者のすすめ	1.8	0.0	8.7	2.2	0.0	2.2	
前に来てよかったですから	1.8	48.8	39.1	63.0	20.0	44.0	
一度来たかった	47.4	2.3	0.0	0.7	20.0	11.6	
その他	24.6	18.6	21.7	20.0	40.0	21.6	
無回答	0.0	2.3	0.0	4.4	20.0	3.4	
回答比率	100	100	100	100	100	100	

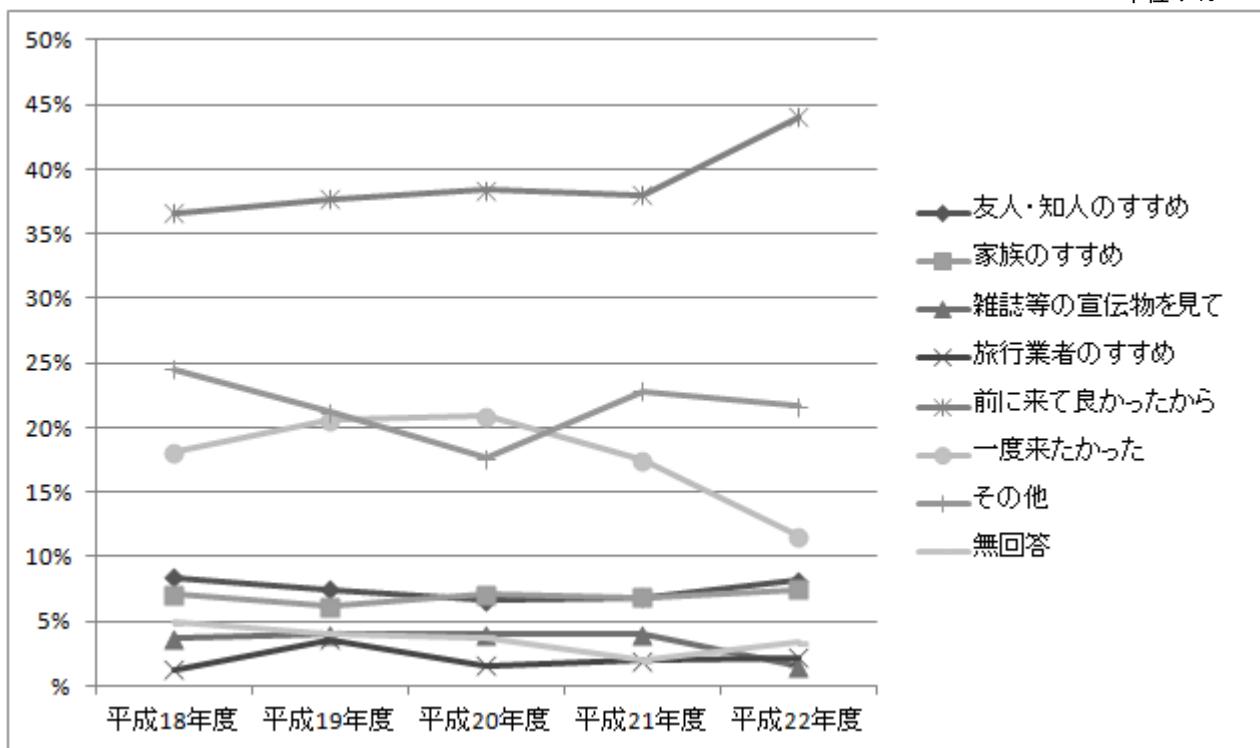
図表 - 3 - 5 来訪動機の推移(過去5年間)

単位: %

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
友人・知人のすすめ	8.4	7.5	6.6	6.9	8.2
家族のすすめ	7.1	6.2	7.1	6.9	7.5
雑誌等の宣伝物を見て	3.7	4.0	4.0	4.0	1.5
旅行業者のすすめ	1.3	3.6	1.6	2.0	2.2
前に来て良かつたから	36.6	37.7	38.4	38.0	44.0
一度來たかった	18.1	20.6	20.9	17.5	11.6
その他	24.5	21.2	17.6	22.8	21.6
無回答	4.9	4.1	3.8	2.0	3.4

図表 - 3 - 6 来訪動機の推移

単位 : %



4. 来訪回数

年代別来訪回数は、「10代」は「初めて」が多いのにたいし、若年層では「20代」の「4回目以上」が「初めて」を超えており、以降「50代」までは「4回目以上」という回答の占める割合が大きい。年代が上がるにつれてリピート率も上がると理解できる。一方で昨年度調査では「60代」本年度調査では「70代」で「初めて」の割合が再び増加している。これは退職後に生じた余暇の活用方法のひとつとして沖縄旅行を選択しているとも考えられる。

さらに職業別内訳をみると、「4回目以上」の来訪者は「会社員」が約5割強を占め、主婦は昨年度の3割強から4割弱に増加している。

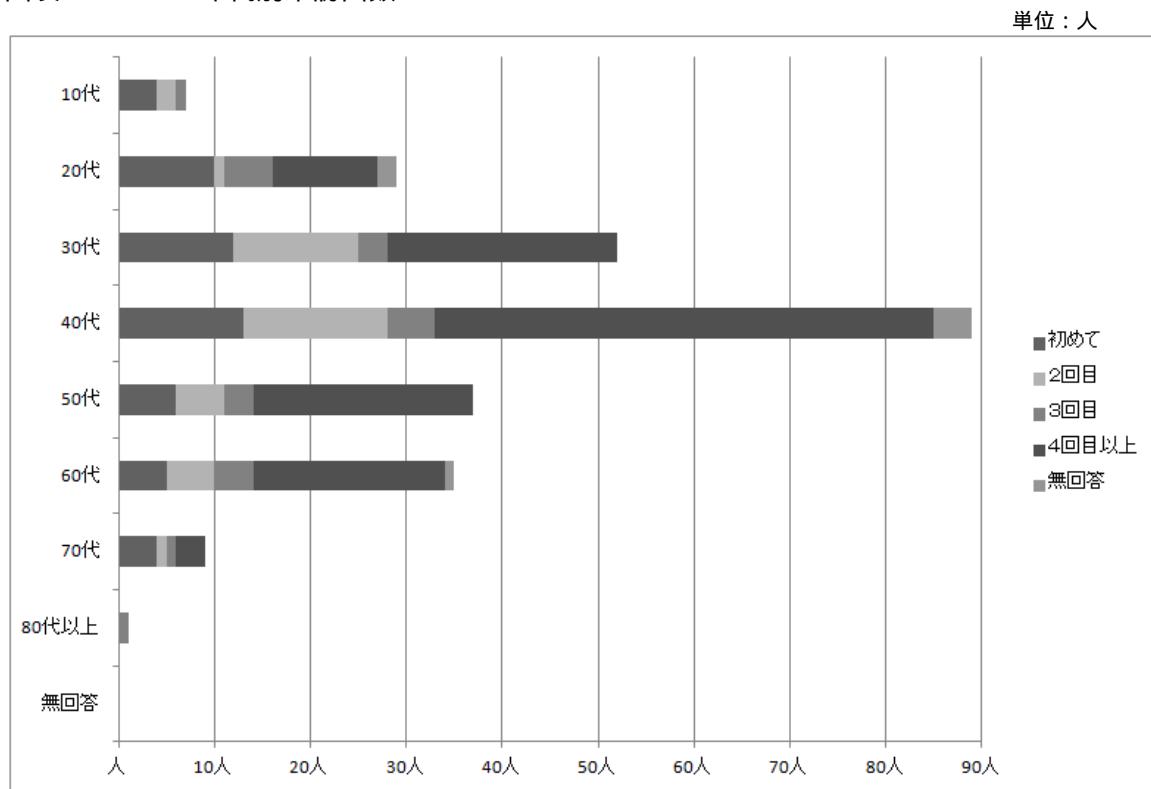
来訪目的別にみると、「2回目」で「マリンレジャー」、「3回目」で「祭り・イベント」が「観光」を上回っており、目的の明確なリピーターが増加している可能性が伺える。

月別に来訪回数の内訳をみると、「11月」をのぞく全ての月で「4回目以上」の来訪者が最上位を占めており、一度沖縄を気に入った旅行者は、時を選ばず来訪していることがうかがえる。

図表 - 4 - 1 年代別来訪回数

区分	単位:人(上段)、% (下段)								総計
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
初めて	4	10	12	13	6	5	4	0	54
2回目	2	1	13	15	5	5	1	0	42
3回目	1	5	3	5	3	4	1	1	23
4回目以上	0	11	24	52	23	20	3	0	133
無回答	0	2	0	4	0	1	0	0	7
回答数	7	29	52	89	37	35	9	1	259
初めて	57.1	34.5	23.1	14.6	16.2	14.3	44.4	0.0	20.8
2回目	28.6	3.4	25.0	16.9	13.5	14.3	11.1	0.0	16.2
3回目	14.3	17.2	5.8	5.6	8.1	11.4	11.1	100.0	0.0
4回目以上	0.0	37.9	46.2	58.4	62.2	57.1	33.3	0.0	51.4
無回答	0.0	6.9	0.0	4.5	0.0	2.9	0.0	0.0	2.7
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 4 - 2 年代別来訪回数



図表 - 4 - 3 職業別来訪回数

単位：人（上段）、%（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	総計
初めて	26	3	4	0	2	6	5	3	5	54
2回目	20	1	3	0	0	2	11	1	4	42
3回目	9	1	1	0	0	1	9	2	0	23
4回目以上	68	13	13	0	2	1	16	7	13	133
無回答	3	1	0	1	0	1	0	1	0	7
回答数	126	19	21	1	4	11	41	14	22	259
初めて	20.6	15.8	19.0	0.0	50.0	54.5	12.2	21.4	22.7	20.8
2回目	15.9	5.3	14.3	0.0	0.0	18.2	26.8	7.1	18.2	16.2
3回目	7.1	5.3	4.8	0.0	0.0	9.1	22.0	14.3	0.0	8.9
4回目以上	54.0	68.4	61.9	0.0	50.0	9.1	39.0	50.0	59.1	51.4
無回答	2.4	5.3	0.0	100.0	0.0	9.1	0.0	7.1	0.0	2.7
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

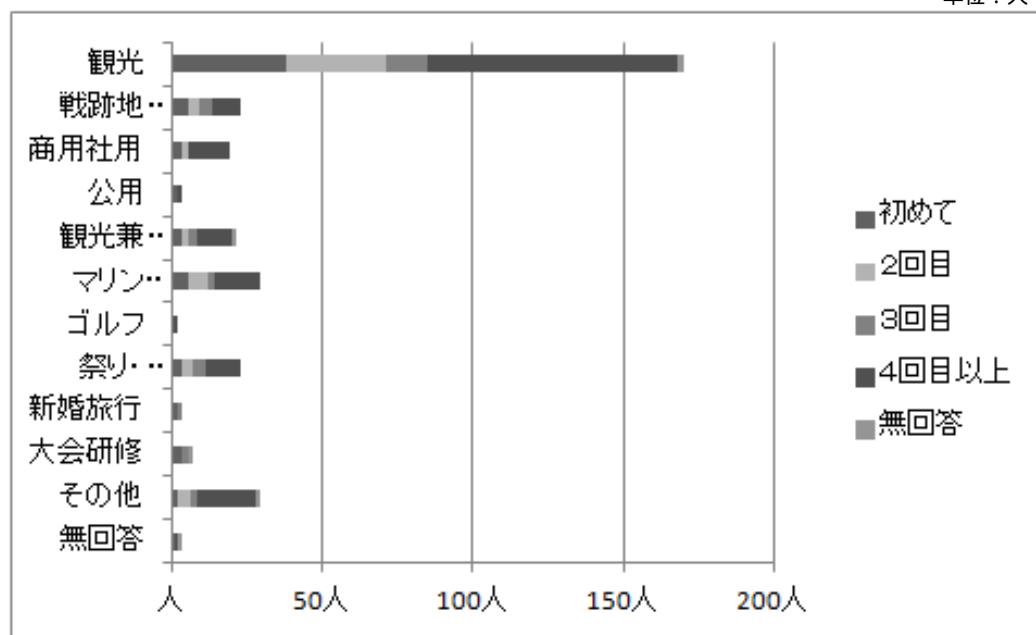
図表 - 4 - 4 来訪目的別来訪回数（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	観光	戦跡地参拝	商用社用	公用	観光兼用務	マリンレジャー	ゴルフ	祭り・イベント	新婚旅行	大会研修	その他	無回答	有効回答数
初めて	38	5	3	2	3	5	0	3	2	3	2	1	67
2回目	33	4	2	0	2	7	0	4	0	0	4	0	56
3回目	14	4	0	0	3	2	0	4	1	2	2	0	32
4回目以上	83	10	14	1	12	15	2	12	0	0	20	1	170
無回答	2	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	7
回答数	170	23	19	3	21	29	2	23	3	7	29	3	332
初めて	22.4	21.7	15.8	66.7	14.3	17.2	0.0	13.0	66.7	42.9	6.9	33.3	20.2
2回目	19.4	17.4	10.5	0.0	9.5	24.1	0.0	17.4	0.0	0.0	13.8	0.0	16.9
3回目	8.2	17.4	0.0	0.0	14.3	6.9	0.0	17.4	33.3	28.6	6.9	0.0	9.6
4回目以上	48.8	43.5	73.7	33.3	57.1	51.7	100.0	52.2	0.0	0.0	69.0	33.3	51.2
無回答	1.2	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	3.4	33.3	2.1
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 4 - 5 来訪目的別来訪回数

単位：人



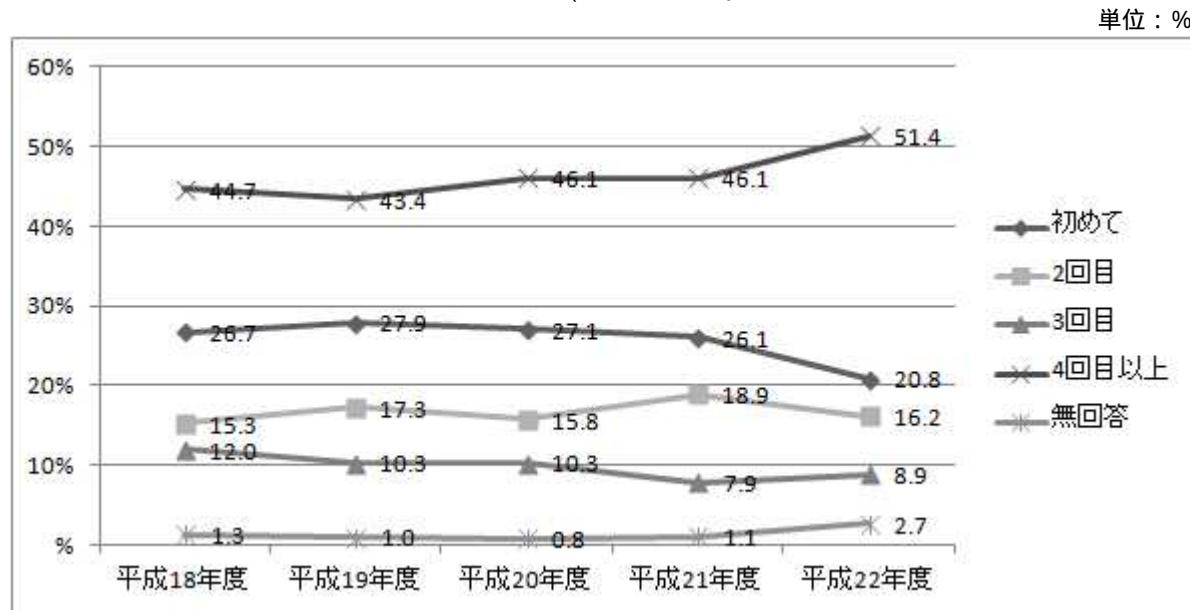
図表 - 4 - 6 月別来訪回数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位:人(上段)、% (下段)	
													総数	
初めて	3	0	0	0	0	3	14	10	6	13	5	0	54	
2回目	3	3	0	1	2	0	10	6	3	8	2	4	42	
3回目	0	3	0	0	0	1	3	2	3	4	2	5	23	
4回目以上	8	7	1	5	4	4	20	30	20	19	4	11	133	
無回答	0	0	1	0	0	0	1	2	0	2	0	1	7	
回答数	14	13	2	6	6	8	48	50	32	46	13	21	259	
初めて	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	29.2	20.0	18.8	28.3	38.5	0.0	20.8	
2回目	21.4	23.1	0.0	16.7	33.3	0.0	20.8	12.0	9.4	17.4	15.4	19.0	16.2	
3回目	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	12.5	6.3	4.0	9.4	8.7	15.4	23.8	8.9	
4回目以上	57.1	53.8	50.0	83.3	66.7	50.0	41.7	60.0	62.5	41.3	30.8	52.4	51.4	
無回答	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	2.1	4.0	0.0	4.3	0.0	4.8	2.7	
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

図表 - 4 - 7 来訪回数別回答者比率の推移（過去 5 年間）

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	単位: %	
						回答者比率	リピーター
初めて	26.7	27.9	27.1	26.1	20.8		
2回目	15.3	17.3	15.8	18.9	16.2		
3回目	12.0	10.3	10.3	7.9	8.9		
4回目以上	44.7	43.4	46.1	46.1	51.4		
無回答	1.3	1.0	0.8	1.1	2.7		
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
初めて	26.7	27.9	27.1	26.1	20.8		
リピーター	72.0	71.0	72.2	72.9	76.4		

図表 - 4 - 8 来訪回数別回答者比率の推移(過去 5 年間)



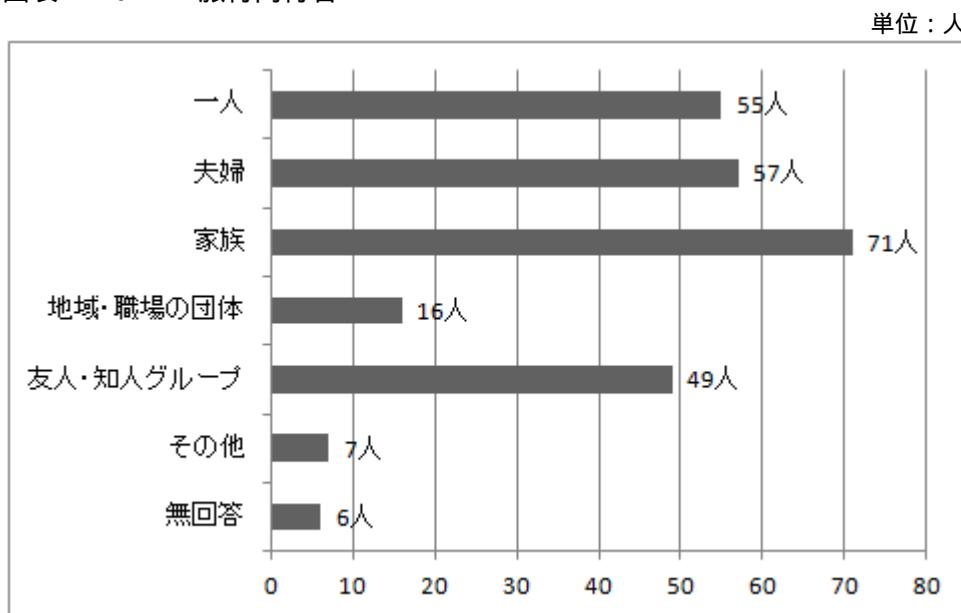
5. 旅行者形態（旅行の同行者）

旅行の同行者形態は、「家族」が27.4%と最も多く、次いで昨年度1位「夫婦」は21.2%となっており、2位に後退している。また年代別にみると、「20代」は「友人・知人グループ」で、「30代」は「夫婦」「家族」で、「40代」で増え始める「一人」が「50代」では1位となっている。

職業別に同行者の形態をみると、「学生」が家族と来沖する割合が増加している。「主婦」は「家族」「夫婦」での来訪が多い傾向にある。

来訪目的別旅行者形態内訳では、「夫婦」「友人・知人グループ」を伴う来訪者は「観光」「マリンレジャー」を主な目的としてきたが、「祭り・イベント」も増加している。一方、「一人」での来訪者の目的としては「観光」単独を「商用・社用」「公用」「観光兼用務」を併せた、いわゆる「仕事絡み」目的が超えている。

図表 - 5 - 1 旅行同行者



図表 - 5 - 2 年代別旅行同行者

区分	単位:人(上段)、% (下段)								総計
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
一人	0	1	6	21	15	9	3	0	55
夫婦	0	3	13	18	10	9	2	0	55
家族	4	9	18	31	3	4	1	1	71
地域・職場の団体	1	2	4	2	4	3	0	0	16
友人・知人グループ	2	13	10	9	5	9	1	0	49
その他	0	1	0	4	0	0	2	0	7
無回答	0	0	1	4	0	1	0	0	6
回答数	7	29	52	89	37	35	9	1	259
一人	0.0	3.4	11.5	23.6	40.5	25.7	33.3	0.0	21.2
夫婦	0.0	10.3	25.0	20.2	27.0	25.7	22.2	0.0	21.2
家族	57.1	31.0	34.6	34.8	8.1	11.4	11.1	100.0	27.4
地域・職場の団体	14.3	6.9	7.7	2.2	10.8	8.6	0.0	0.0	6.2
友人・知人グループ	28.6	44.8	19.2	10.1	13.5	25.7	11.1	0.0	18.9
その他	0.0	3.4	0.0	4.5	0.0	0.0	22.2	0.0	2.7
無回答	0.0	0.0	1.9	4.5	0.0	2.9	0.0	0.0	2.3
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100.0

図表 - 5 - 3 職業別旅行者形態

単位:人(上段)、%(下段)

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	総計
一人	25	6	7	0	1	0	2	3	11	55
夫婦	27	4	2	0	1	1	13	5	2	55
家族	29	4	6	0	0	5	22	1	4	71
地域・職場の団体	11	1	1	0	0	1	0	1	1	16
友人・知人グループ	30	3	4	0	1	4	3	3	1	49
その他	2	1	0	0	1	0	0	0	3	7
無回答	2	0	1	1	0	0	1	1	0	6
回答数	126	19	21	1	4	11	41	14	22	259
一人	19.8	31.6	33.3	0.0	25.0	0.0	4.9	21.4	50.0	21.2
夫婦	21.4	21.1	9.5	0.0	25.0	9.1	31.7	35.7	9.1	21.2
家族	23.0	21.1	28.6	0.0	0.0	45.5	53.7	7.1	18.2	27.4
地域・職場の団体	8.7	5.3	4.8	0.0	0.0	9.1	0.0	7.1	4.5	6.2
友人・知人グループ	23.8	15.8	19.0	0.0	25.0	36.4	7.3	21.4	4.5	18.9
その他	1.6	5.3	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	13.6	2.7
無回答	1.6	0.0	4.8	100.0	0.0	0.0	2.4	7.1	0.0	2.3
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 5 - 4 来訪目的別旅行者形態(複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	観光	戦跡地参拝	商用・社用	公用	観光兼用務	マリンレジャー	ゴルフ	祭り・イベント	新婚旅行	大会・研修	その他	無回答	総計
一人	20	5	11	2	9	6	0	2	0	0	11	1	67
夫婦	39	5	1	0	4	4	0	7	3	1	6	1	71
家族	63	6	0	0	2	10	2	4	0	2	4	0	96
地域・職場の団体	3	1	3	1	3	1	0	3	0	0	1	0	16
友人・知人グループ	41	6	3	0	1	8	0	6	0	2	3	0	71
その他	2	0	0	0	1	0	0	1	0	2	2	0	8
無回答	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	1	7
回答数	170	23	19	3	21	29	2	23	3	7	29	3	332
一人	11.76	21.7	57.9	66.7	42.9	20.7	0.0	8.7	0.0	0.0	37.9	33.3	20.2
夫婦	22.94	21.7	5.3	0.0	19.0	13.8	0.0	30.4	100.0	14.3	20.7	33.3	21.4
家族	37.06	26.1	0.0	0.0	9.5	34.5	100.0	17.4	0.0	28.6	13.8	0.0	28.9
地域・職場の団体	1.76	4.3	15.8	33.3	14.3	3.4	0.0	13.0	0.0	0.0	3.4	0.0	4.8
友人・知人グループ	24.12	26.1	15.8	0.0	4.8	27.6	0.0	26.1	0.0	28.6	10.3	0.0	21.4
その他	1.18	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	4.3	0.0	28.6	6.9	0.0	2.4
無回答	1.18	0.0	5.3	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	33.3	2.1
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・パッケージツアー）

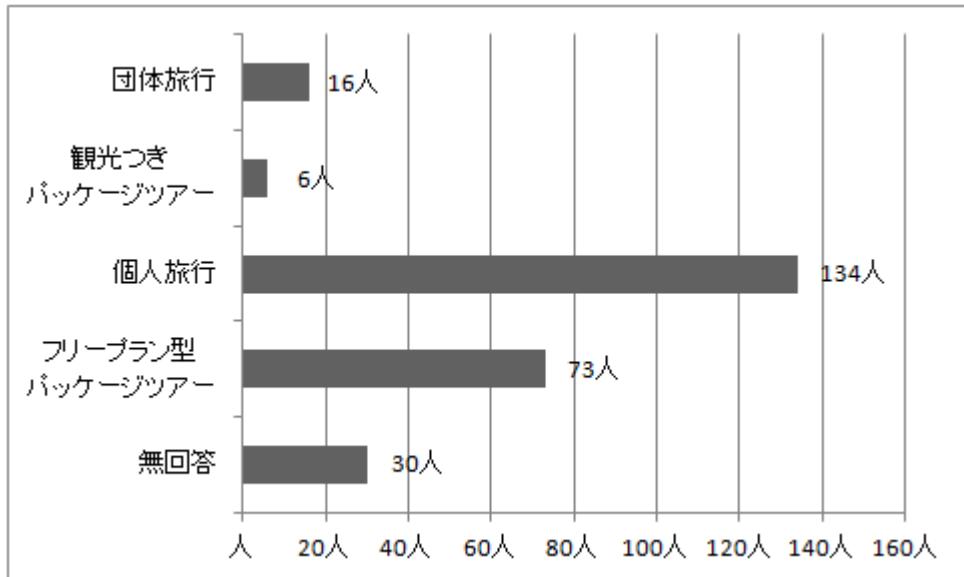
旅行の形態は、本年度は「個人旅行」(51.7%)が、「フリープラン型パッケージツアー」を完全に凌駕する形となっている。この二つを合わせると全体の約8割を占める。

さらに年代別旅行形態では、「20代」では「フリープラン型パッケージツアー」が最多で、次いで「個人旅行」となっているが、「30代」以上ではその関係が逆転している。

来訪回数別旅行形態については、「3回目」の回答者では「フリープラン型パッケージツアー」の割合が高くなっている。

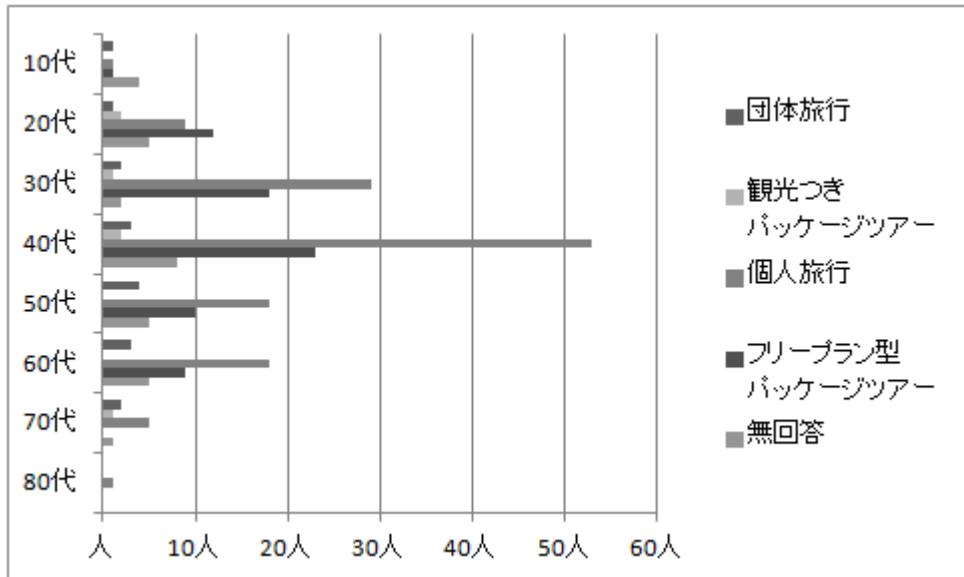
図表 - 6 - 1 旅行形態（グラフ）

単位：人



図表 - 6 - 2 年代別旅行形態

単位：人

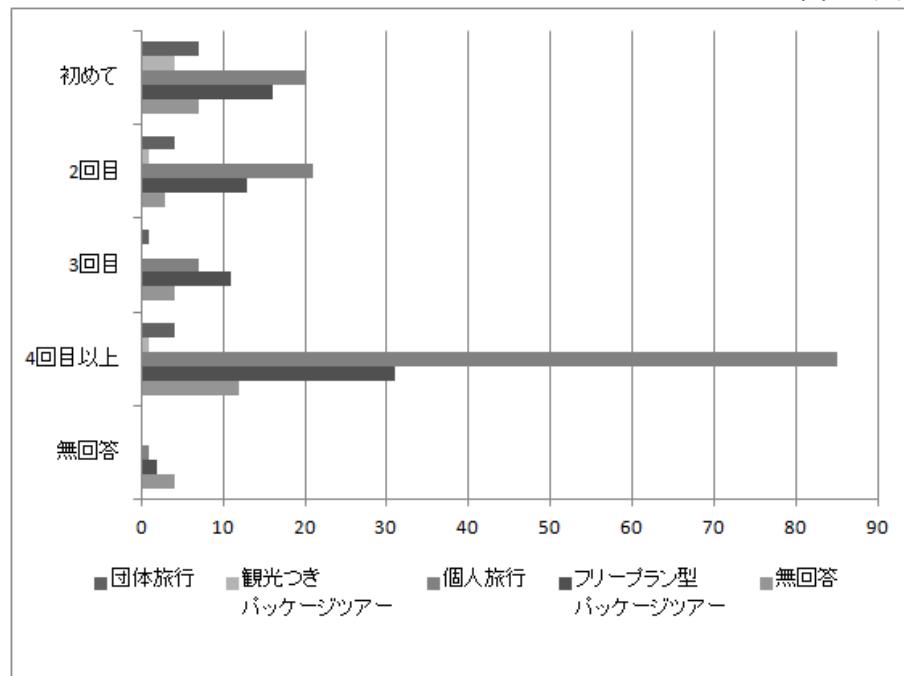


図表 - 6 - 3 年代別旅行形態

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	総計
団体旅行	1	1	2	3	4	3	2	0	16
観光つき パッケージツアー	0	2	1	2	0	0	1	0	6
個人旅行	1	9	29	53	18	18	5	1	134
フリー・プラン型 パッケージツアー	1	12	18	23	10	9	0	0	73
無回答	4	5	2	8	5	5	1	0	30
回答数	7	29	52	89	37	35	9	1	259
団体旅行	14.3	3.4	3.8	3.4	10.8	8.6	22.2	0.0	6.2
観光つき パッケージツアー	0.0	6.9	1.9	2.2	0.0	0.0	11.1	0.0	2.3
個人旅行	14.3	31.0	55.8	59.6	48.6	51.4	55.6	100.0	51.7
フリー・プラン型 パッケージツアー	14.3	41.4	34.6	25.8	27.0	25.7	0.0	0.0	28.2
無回答	57.1	17.2	3.8	9.0	13.5	14.3	11.1	0.0	11.6
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 6 - 4 年来訪回数別旅行形態

単位：人



図表 - 6 - 5 来訪回数別旅行形態

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
団体旅行	7	4	1	4	0	16
観光つき パッケージツアー	4	1	0	1	0	6
個人旅行	20	21	7	85	1	134
フリー・プラン型 パッケージツアー	16	13	11	31	2	73
無回答	7	3	4	12	4	30
回答数	54	42	23	133	7	259
団体旅行	13.0	9.5	4.3	3.0	0.0	6.2
観光つき パッケージツアー	7.4	2.4	0.0	0.8	0.0	2.3
個人旅行	37.0	50.0	30.4	63.9	14.3	51.7
フリー・プラン型 パッケージツアー	29.6	31.0	47.8	23.3	28.6	28.2
無回答	13.0	7.1	17.4	9.0	57.1	11.6
回答比率	100	100	100	100	100	100

7. 旅行期間

1) 旅行日数

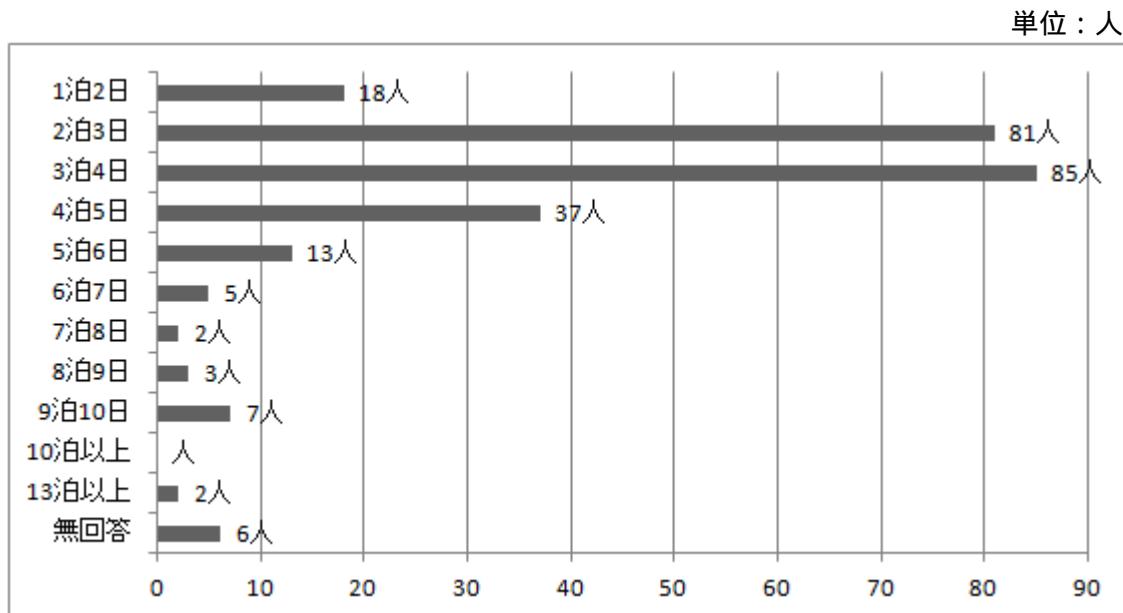
沖縄旅行日数は、「3泊4日」が最も多く32.8%を占め、次いで「2泊3日」(31.3%)となっており、この2つで全体の約6割強を占めている。

昨年度調査では、「50代」をのぞく全ての年代で「3泊4日」が最も多くなっていたが、本年度調査では「10代」「40代」「60代」では「2泊3日」が多いあるいは同じ割合となっている。

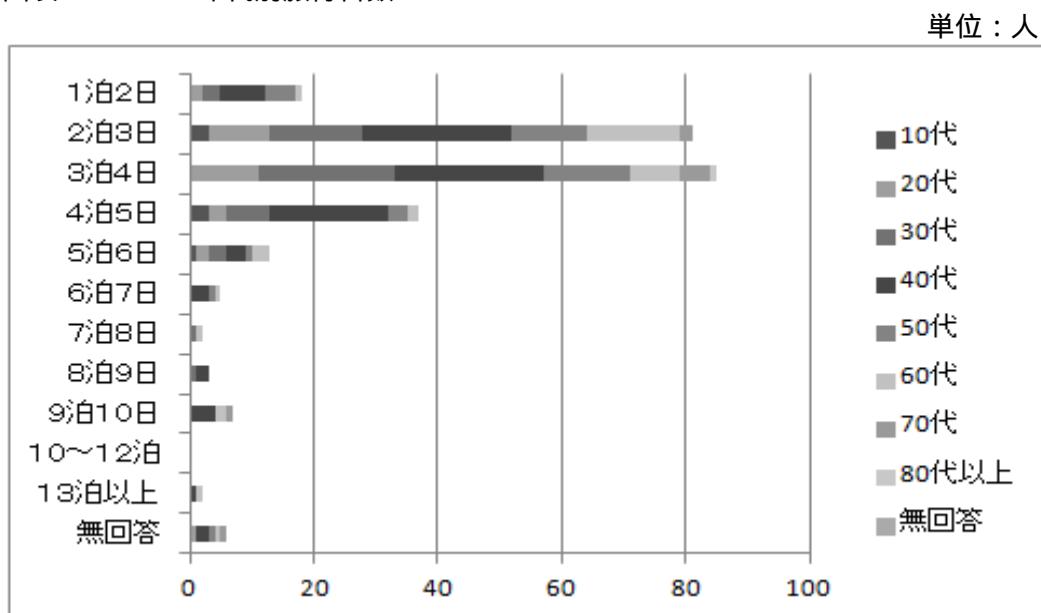
職業別では、「自営業」「学生」「主婦」とともに「2泊3日」が最も多く、「3泊4日」が次に多い傾向にある。昨年度と反対の結果となっている。

月別にみると、どの月でも「2泊3日」ないしは「3泊4日」が主流となっている。なお、「4泊5日」以上の比較的長い宿泊は、9月から11月にかけて見られる。

図表 - 7 - 1 旅行日数の割合



図表 - 7 - 2 年代別旅行日数



図表 - 7 - 3 年代別旅行日数

単位:人(上段)、% (下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総計
1泊2日	0	2	3	7	5	1	0	0	18
2泊3日	3	10	15	24	12	15	2	0	81
3泊4日	0	11	22	24	14	8	5	1	85
4泊5日	3	3	7	19	3	2	0	0	37
5泊6日	1	2	3	3	1	3	0	0	13
6泊7日	0	0	0	3	1	1	0	0	5
7泊8日	0	0	1	0	0	1	0	0	2
8泊9日	0	0	1	2	0	0	0	0	3
9泊10日	0	0	0	4	0	2	1	0	7
10~12泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13泊以上	0	0	0	1	0	1	0	0	2
無回答	0	1	0	2	1	1	1	0	6
回答数	7	29	52	89	37	35	9	1	259
1泊2日	0.0	6.9	5.8	7.9	13.5	2.9	0.0	0.0	6.9
2泊3日	42.9	34.5	28.8	27.0	32.4	42.9	22.2	0.0	31.3
3泊4日	0.0	37.9	42.3	27.0	37.8	22.9	55.6	100.0	32.8
4泊5日	42.9	10.3	13.5	21.3	8.1	5.7	0.0	0.0	14.3
5泊6日	14.3	6.9	5.8	3.4	2.7	8.6	0.0	0.0	5.0
6泊7日	0.0	0.0	0.0	3.4	2.7	2.9	0.0	0.0	1.9
7泊8日	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.8
8泊9日	0.0	0.0	1.9	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
9泊10日	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	5.7	11.1	0.0	2.7
10~12泊	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13泊以上	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	2.9	0.0	0.0	0.8
無回答	0.0	3.4	0.0	2.2	2.7	2.9	11.1	0.0	2.3
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 7 - 4 職業別旅行日数

単位:人(上段)、% (下段)

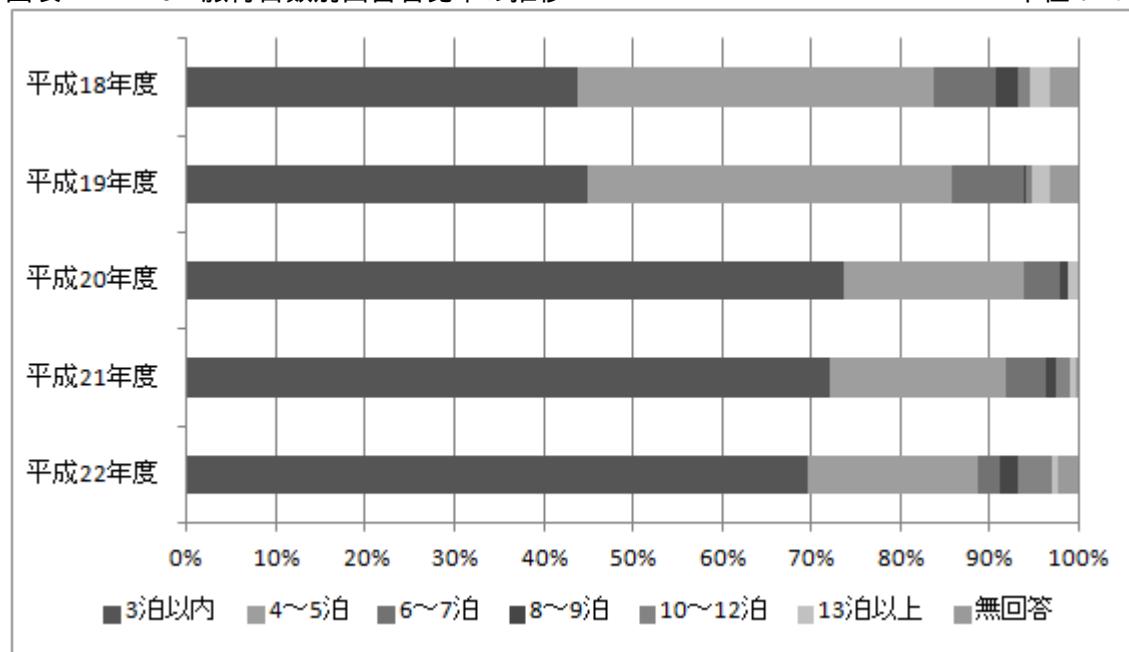
区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	総計
1泊2日	9	3	1	0	1	0	2	0	2	18
2泊3日	37	5	12	0	1	5	13	1	7	81
3泊4日	47	4	6	0	2	2	9	9	6	85
4泊5日	14	3	2	0	0	3	11	1	3	37
5泊6日	7	1	0	0	0	1	3	1	0	13
6泊7日	4	0	0	0	0	0	0	0	1	5
7泊8日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
8泊9日	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
9泊10日	1	2	0	0	0	0	3	1	0	7
10~12泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13泊以上	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
無回答	2	0	0	1	0	0	0	1	2	6
回答数	126	19	21	1	4	11	41	14	22	259
1泊2日	7.1	15.8	4.8	0.0	25.0	0.0	4.9	0.0	9.1	6.9
2泊3日	29.4	26.3	57.1	0.0	25.0	45.5	31.7	7.1	31.8	31.3
3泊4日	37.3	21.1	28.6	0.0	50.0	18.2	22.0	64.3	27.3	32.8
4泊5日	11.1	15.8	9.5	0.0	0.0	27.3	26.8	7.1	13.6	14.3
5泊6日	5.6	5.3	0.0	0.0	0.0	9.1	7.3	7.1	0.0	5.0
6泊7日	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	1.9
7泊8日	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
8泊9日	1.6	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
9泊10日	0.8	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3	7.1	0.0	2.7
10~12泊	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13泊以上	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.8
無回答	1.6	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	7.1	9.1	2.3
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 7 - 5 月別旅行日数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位:人(上段)、%(下段)	
													総計	
1泊2日	1	0	0	1	1	0	1	6	1	3	1	3	18	
2泊3日	4	6	0	2	3	2	15	11	11	15	6	6	81	
3泊4日	6	6	1	1	1	5	19	13	7	19	2	5	85	
4泊5日	2	0	0	0	1	0	9	9	7	6	2	1	37	
5泊6日	1	0	0	1	0	0	2	3	3	1	0	2	13	
6泊7日	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	5	
7泊8日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	
8泊9日	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3	
9泊10日	0	0	0	1	0	0	0	3	0	1	0	2	7	
10～12泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
13泊以上	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	
無回答	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	1	1	6	
回答数	14	13	1	6	6	8	48	50	32	46	13	21	259	
1泊2日	7.1	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	2.1	12.0	3.1	6.5	7.7	14.3	6.9	
2泊3日	28.6	46.2	0.0	33.3	50.0	25.0	31.3	22.0	34.4	32.6	46.2	28.6	31.3	
3泊4日	42.9	46.2	100.0	16.7	16.7	62.5	39.6	26.0	21.9	41.3	15.4	23.8	32.8	
4泊5日	14.3	0.0	0.0	16.7	0.0	18.8	18.0	21.9	13.0	15.4	4.8	14.3		
5泊6日	7.1	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	4.2	6.0	9.4	2.2	0.0	9.5	5.0	
6泊7日	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	3.1	0.0	0.0	4.8	1.9	
7泊8日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	7.7	0.0	0.8	
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	
9泊10日	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	2.2	0.0	9.5	2.7	
10～12泊	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13泊以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.8	
無回答	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	2.1	2.0	0.0	2.2	7.7	4.8	2.3	
回答比率	100	100	200	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	

図表 - 7 - 6 旅行日数別回答者比率の推移

単位 : %



図表 - 7 - 7 旅行期間回答者比率の推移（過去5年間）

単位 ; %

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
3泊以内	43.9	44.8	73.7	72.1	71.0
4~5泊	40.0	40.8	20.3	19.6	19.3
6~7泊	6.9	8.1	4.0	4.6	2.7
8~9泊	2.4	0.2	0.8	1.1	1.9
10~12泊	1.5	0.7	0.0	1.4	3.9
13泊以上	2.2	2.1	1.3	0.7	0.8
無回答	3.2	3.2	0.0	0.4	2.3

2) 那覇市宿泊日数

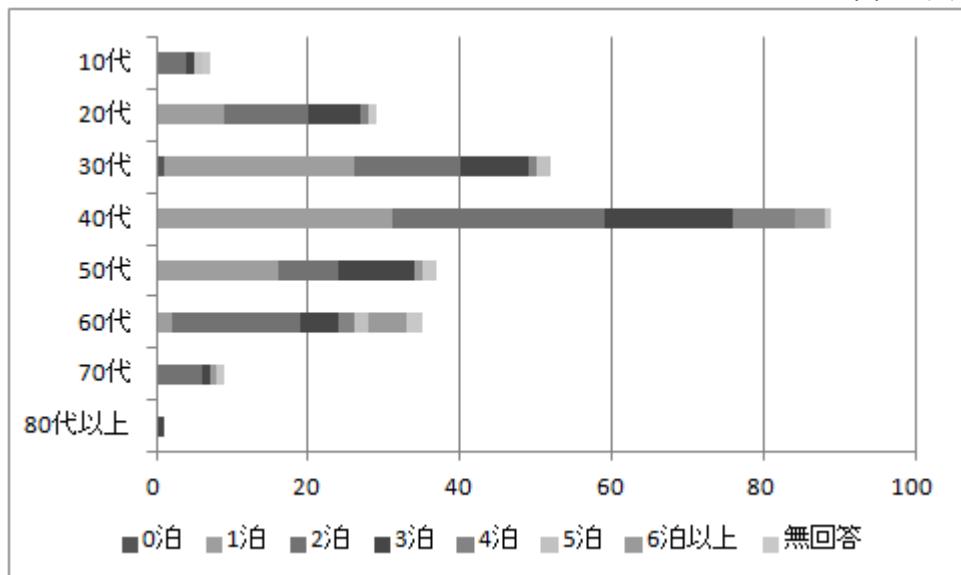
旅行期間中の那覇市宿泊日数は、「2泊」88名(34.0%)と最も多く、次いで「1泊」83名(32.0%)となっている。

年代別では、「30代」「40代」「50代」は、「1泊」が最も多い回答数となっている。それ以外の年代では「80代」を除き、「2泊」が多い回答数になっている。

職業別の宿泊日数は、「学生」「無職」「その他」が相対的に「3泊」以上の回答割合が多くなっている。可処分所得の比較的小さなグループの宿泊日数が多くなる傾向が現状にあるとすれば、長期滞在化による観光振興は、所得政策では無く、余暇政策に依存する程度が高くなることが予想される。

図表 - 7 - 8 年代別那覇市宿泊日数

単位：人



図表 - 7 - 9 年代別那覇市宿泊日数

単位:人(上段)、% (下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総計
0泊	0	0	1	0	0	0	0	0	1
1泊	0	9	25	31	16	2	0	0	83
2泊	4	11	14	28	8	17	6	0	88
3泊	1	7	9	17	10	5	1	1	51
4泊	0	1	1	8	0	2	0	0	12
5泊	1	0	2	0	0	2	0	0	5
6泊以上	0	0	0	4	1	5	1	0	11
無回答	1	1	0	1	2	2	1	0	8
回答数	7	29	52	89	37	35	9	1	259
0泊	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
1泊	0.0	31.0	48.1	34.8	43.2	5.7	0.0	0.0	32.0
2泊	57.1	37.9	26.9	31.5	21.6	48.6	66.7	0.0	34.0
3泊	14.3	24.1	17.3	19.1	27.0	14.3	11.1	100.0	19.7
4泊	0.0	3.4	1.9	9.0	0.0	5.7	0.0	0.0	4.6
5泊	14.3	0.0	3.8	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	1.9
6泊以上	0.0	0.0	0.0	4.5	2.7	14.3	11.1	0.0	4.2
無回答	14.3	3.4	0.0	1.1	5.4	5.7	11.1	0.0	3.1
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 7 - 10 職業別那霸市宿泊日数

単位:人(上段)、% (下段)

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	総計
0泊	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
1泊	41	7	5	0	2	0	20	1	7	83
2泊	44	7	10	0	1	6	9	5	6	88
3泊	26	1	5	0	1	3	6	5	4	51
4泊	5	2	1	0	0	0	2	1	1	12
5泊	4	0	0	0	0	1	0	0	0	5
6泊以上	3	2	0	0	0	0	3	1	2	11
無回答	2	0	0	1	0	1	1	1	2	8
回答数	126	19	21	1	4	11	41	14	22	259
0泊	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
1泊	32.5	36.8	23.8	0.0	50.0	0.0	48.8	7.1	31.8	32.0
2泊	34.9	36.8	47.6	0.0	25.0	54.5	22.0	35.7	27.3	34.0
3泊	20.6	5.3	23.8	0.0	25.0	27.3	14.6	35.7	18.2	19.7
4泊	4.0	10.5	4.8	0.0	0.0	0.0	4.9	7.1	4.5	4.6
5泊	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	1.9
6泊以上	2.4	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3	7.1	9.1	4.2
無回答	1.6	0.0	0.0	100.0	0.0	9.1	2.4	7.1	9.1	3.1
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

8. 那覇市内における観光消費額

「那覇市内だけで支出した一人あたりの費用（パッケージに含まれる料金を除く）について、支出の費目は以下のようになっている。（一人あたりの平均消費額は、『図表 - 8 観光客の一人あたりの消費額内訳』参照）

交通費は、「5千円未満」の回答者が37.8%と最も多く、次いで交通機関を利用しなかった「0円」13.5%、「5千円～1万円未満」11.6%となっている。また、「無回答」が多いのも目立つ。これは、県外からの来訪者にとって沖縄の地理は把握しにくく、「那覇市内だけで支出した」交通費を特定するのが困難であることも一因と考えられる。

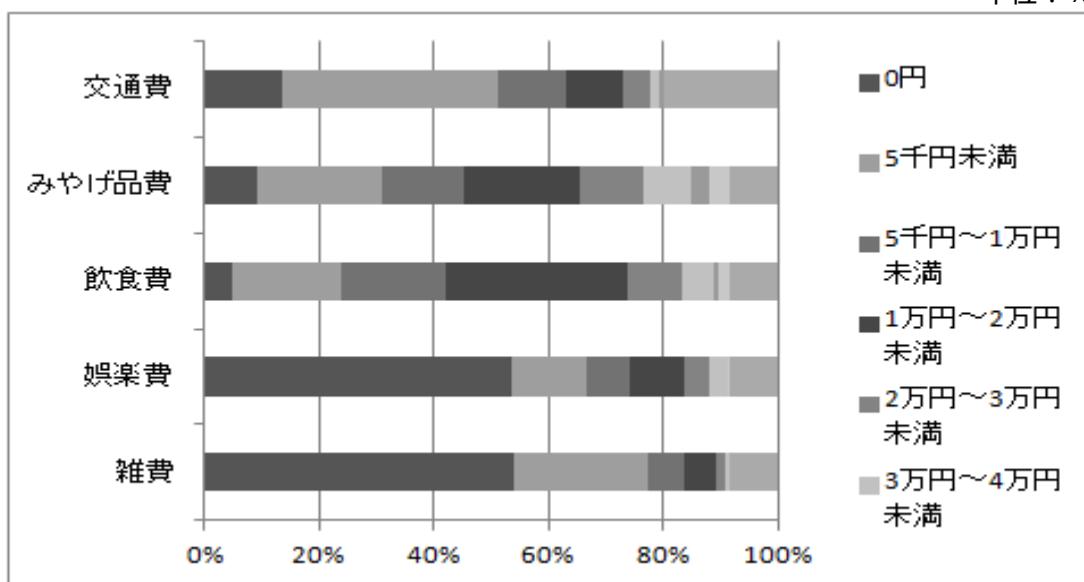
みやげ品費は、「5千円未満」(21.6%)が最も多く、次いで「1万円～2万円未満」(20.5%)となっている。また、みやげ品を購入しなかった人「0円」も9.3%いる。

飲食費は、「1万円～2万円未満」の回答者が31.7%と最も多く、「5千円未満」(19.3%)がそれに次いでいる。消費項目の中で最も高い金額的回答となっている。外食をしなかった「0円」の回答者は、4.6%のみとなっている。

娯楽費は、娯楽に支出しなかった「0円」が53.7%と最も多く、次いで「5千円未満」(13.1%)となっている。

図表 - 8 - 1 那覇市内における使途別観光消費額の構成比

単位：%



図表 - 8 - 2 那覇市内における使途別観光消費額（全旅行期間）

単位:人(上段)、%(下段)

区分	0円	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	35	98	30	26	12	5	2	0	51	259
みやげ品費	24	56	37	53	28	22	8	9	22	259
飲食費	12	50	47	82	25	14	2	5	22	259
娯楽費	139	34	19	25	11	8	0	1	22	259
雑費	140	60	17	14	4	2	0	0	22	259
交通費	13.5	37.8	11.6	10.0	4.6	1.9	0.8	0.0	19.7	100
みやげ品費	9.3	21.6	14.3	20.5	10.8	8.5	3.1	3.5	8.5	100
飲食費	4.6	19.3	18.1	31.7	9.7	5.4	0.8	1.9	8.5	100
娯楽費	53.7	13.1	7.3	9.7	4.2	3.1	0.0	0.4	8.5	100
雑費	54.1	23.2	6.6	5.4	1.5	0.8	0.0	0.0	8.5	100

図表 - 8 - 3 訪問回数別観光消費額(回答者数)

単位:人

区分	来県回数	0円	5千円未満	5千円~1万円未満	1万円~2万円未満	2万円~3万円未満	3万円~4万円未満	4万円~5万円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	初めて	5	21	8	5	0	1	0	0	14	54
	2回目	5	15	4	6	0	1	0	0	11	42
	3回目	2	8	5	1	1	0	0	0	6	23
	4回目	23	54	13	12	10	3	2	0	16	133
	無回答	0	0	0	2	1	0	0	0	4	7
	総計	35	98	30	26	12	5	2	0	51	259
みやげ品費	初めて	5	12	9	10	4	6	3	1	4	54
	2回目	2	7	9	7	4	6	1	2	4	42
	3回目	4	2	4	5	1	2	0	1	4	23
	4回目	11	35	15	30	18	7	4	5	8	133
	無回答	2	0	0	1	1	1	0	0	2	7
	総計	24	56	37	53	28	22	8	9	22	259
飲食費	初めて	1	10	16	16	5	2	0	0	4	54
	2回目	2	6	6	15	5	3	0	1	4	42
	3回目	2	5	4	6	0	2	0	0	4	23
	4回目	7	29	19	43	15	7	2	3	8	133
	無回答	0	0	2	2	0	0	0	1	2	7
	総計	12	50	47	82	25	14	2	5	22	259
娯楽費	初めて	30	10	4	6	0	0	0	0	4	54
	2回目	21	4	4	3	3	3	0	0	4	42
	3回目	11	2	2	1	1	2	0	0	4	23
	4回目	73	18	8	15	7	3	0	1	2	127
	無回答	4	0	1	0	0	0	0	0	8	13
	総計	139	34	19	25	11	8	0	1	22	259

図表 - 8 - 4 訪問回数別観光消費額(回答比率)

単位:%

区分	来県回数	0円	5千円未満	5千円~1万円未満	1万円~2万円未満	2万円~3万円未満	3万円~4万円未満	4万円~5万円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	初めて	9.3	38.9	14.8	9.3	0.0	1.9	0.0	0.0	25.9	100.0
	2回目	11.9	35.7	9.5	14.3	0.0	2.4	0.0	0.0	26.2	100.0
	3回目	8.7	34.8	21.7	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	26.1	100.0
	4回目	17.3	40.6	9.8	9.0	7.5	2.3	1.5	0.0	12.0	100.0
	無回答	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	57.1	100.0
	総計	13.5	37.8	11.6	10.0	4.6	1.9	0.8	0.0	19.7	100.0
みやげ品費	初めて	9.3	22.2	16.7	18.5	7.4	11.1	5.6	1.9	7.4	100.0
	2回目	4.8	16.7	21.4	16.7	9.5	14.3	2.4	4.8	9.5	100.0
	3回目	17.4	8.7	17.4	21.7	4.3	8.7	0.0	4.3	17.4	100.0
	4回目	8.3	26.3	11.3	22.6	13.5	5.3	3.0	3.8	6.0	100.0
	無回答	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	28.6	100.0
	総計	9.3	21.6	14.3	20.5	10.8	8.5	3.1	3.5	8.5	100.0
飲食費	初めて	1.9	18.5	29.6	29.6	9.3	3.7	0.0	0.0	7.4	100.0
	2回目	4.8	14.3	14.3	35.7	11.9	7.1	0.0	2.4	9.5	100.0
	3回目	8.7	21.7	17.4	26.1	0.0	8.7	0.0	0.0	17.4	100.0
	4回目	5.3	21.8	14.3	32.3	11.3	5.3	1.5	2.3	6.0	100.0
	無回答	0.0	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	100.0
	総計	4.6	19.3	18.1	31.7	9.7	5.4	0.8	1.9	8.5	100.0
娯楽費	初めて	55.6	18.5	7.4	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	100.0
	2回目	50.0	9.5	9.5	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	9.5	100.0
	3回目	47.8	8.7	8.7	4.3	4.3	8.7	0.0	0.0	17.4	100.0
	4回目	57.5	14.2	6.3	11.8	5.5	2.4	0.0	0.8	1.6	100.0
	無回答	30.8	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	61.5	100.0
	総計	53.7	13.1	7.3	9.7	4.2	3.1	0.0	0.4	8.5	100.0

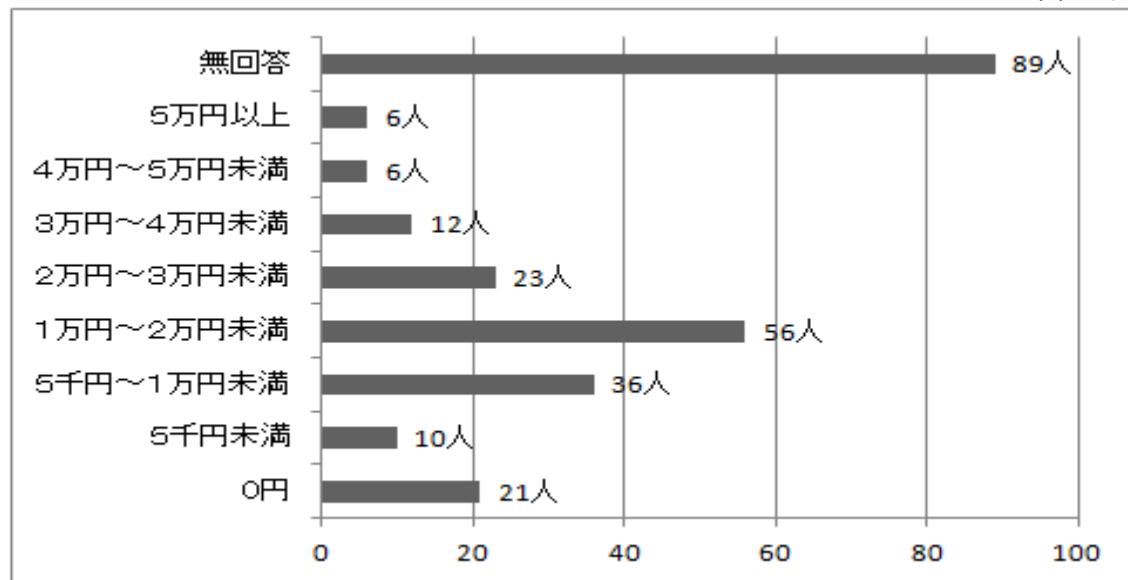
図表 - 8 - 5 那覇市における1人当りの合計宿泊費別の人数

単位:人(上段)、%(下段)

区分	0円	5千円未満	5千円~1万円未満	1万円~2万円未満	2万円~3万円未満	3万円~4万円未満	4万円~5万円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	21	10	36	56	23	12	6	6	89	259
構成比	8.1	3.9	13.9	21.6	8.9	4.6	2.3	2.3	34.4	100.00

図表 - 8 - 6 那覇市における1人当りの合計宿泊費別の人数

単位:人



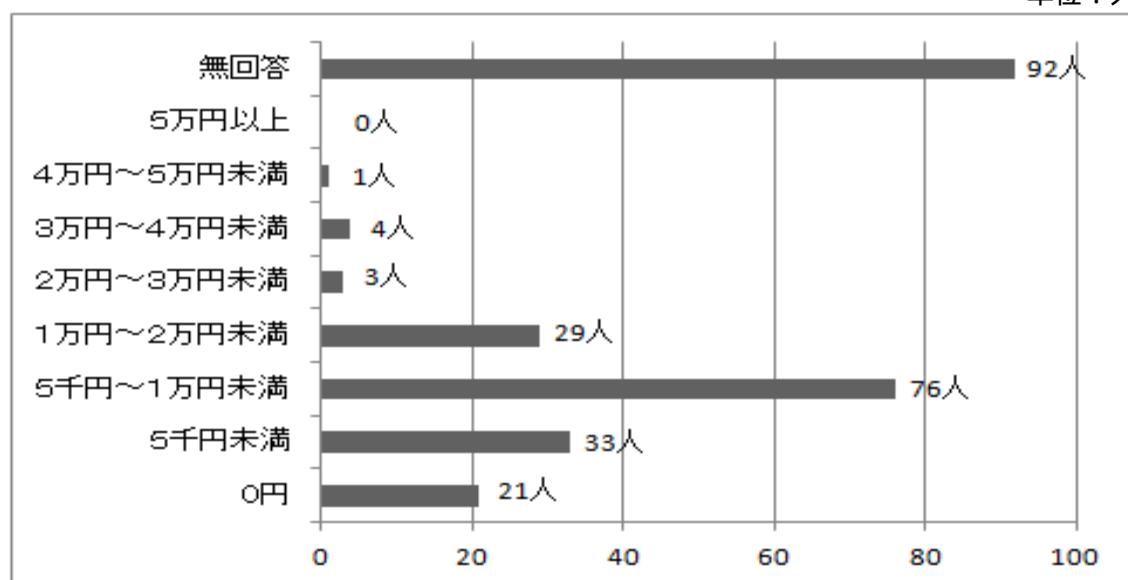
図表 - 8 - 7 那覇市における1泊当りの平均宿泊費別の人数

単位:人(上段)、%(下段)

区分	0円	5千円未満	5千円~1万円未満	1万円~2万円未満	2万円~3万円未満	3万円~4万円未満	4万円~5万円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	21	33	76	29	3	4	1	0	92	259
構成比	8.1	12.7	29.3	11.2	1.2	1.5	0.4	0.0	35.5	100.0

図表 - 8 - 8 那覇市における1泊当りの平均宿泊費別の人数

単位:人



9. 那覇市内での交通手段

旅行中の交通手段は、「レンタカー」が最も多く、31.9%となっており、次いで「モノレール」(24.6%)、「タクシー」(20.5%)の順となっている。年代別にみると、「20代」「30代」「40代」で同様の順位である。さらに来訪回数別にみると、「4回目以上」の来訪者は「モノレール」や「路線バス」を乗りこなしていることがうかがえる。また、「貸切バス」は、来訪回数が少ない旅行者が利用する傾向にある。交通手段に関しては、昨年度調査と同傾向が続いていると言える。

図表 - 9 - 1 年代別交通手段（複数回答有）

区分	単位:人(上段)、%(下段)								
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総計
路線バス	1	3	5	16	8	4	2	0	39
貸切バス	3	2	1	4	1	3	4	0	18
タクシー	3	7	17	31	12	16	4	0	90
レンタカー	4	17	37	53	14	13	2	0	140
モノレール	1	14	21	32	15	21	4	0	108
友人・知人の車	0	3	2	9	6	8	2	1	31
その他	1	1	2	2	1	4	0	0	11
無回答	0	0	0	2	0	0	0	0	2
回答数	13	47	85	149	57	69	18	1	439
路線バス	7.7	6.4	5.9	10.7	14.0	5.8	11.1	0.0	8.9
貸切バス	23.1	4.3	1.2	2.7	1.8	4.3	22.2	0.0	4.1
タクシー	23.1	14.9	20.0	20.8	21.1	23.2	22.2	0.0	20.5
レンタカー	30.8	36.2	43.5	35.6	24.6	18.8	11.1	0.0	31.9
モノレール	7.7	29.8	24.7	21.5	26.3	30.4	22.2	0.0	24.6
友人・知人の車	0.0	6.4	2.4	6.0	10.5	11.6	11.1	100.0	7.1
その他	7.7	2.1	2.4	1.3	1.8	5.8	0.0	0.0	2.5
無回答	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100	100

図表 - 9 - 2 来訪回数別交通手段（複数回答有）

区分	単位:人(上段)、%(下段)					
	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
路線バス	6	6	3	24	0	39
貸切バス	10	3	2	3	0	18
タクシー	14	13	11	51	1	90
レンタカー	25	30	10	73	2	140
モノレール	23	10	14	60	1	108
友人・知人の車	4	1	5	19	2	31
その他	2	3	4	2	0	11
無回答	1	0	0	0	1	2
回答数	85	66	49	232	7	439
路線バス	7.1	9.1	6.1	10.3	0.0	8.9
貸切バス	11.8	4.5	4.1	1.3	0.0	4.1
タクシー	16.5	19.7	22.4	22.0	14.3	20.5
レンタカー	29.4	45.5	20.4	31.5	28.6	31.9
モノレール	27.1	15.2	28.6	25.9	14.3	24.6
友人・知人の車	4.7	1.5	10.2	8.2	28.6	7.1
その他	2.4	4.5	8.2	0.9	0.0	2.5
無回答	1.2	0.0	0.0	0.0	14.3	0.5
回答比率	100	100	100	100	100	100

10. 旅行コース

1) 宿泊ルート

回答者の宿泊ルートは、宿泊された地区の設問から集計をしている。また設問の地区は、那覇市内、那覇市以外の沖縄本島、本島周辺離島（慶良間、久米、その他）離島（宮古、八重山）である。

宿泊ルートの回答数は、「那覇市内のみ宿泊」が58.7%と最も多く、次いで「本島内（那覇以外）宿泊」「那覇宿泊」（17.4%）、「那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊」（5.8%）となっている。これは那覇市を沖縄旅行の初日あるいは最終日の宿泊地に選ぶパターンが多いということである。交通拠点である空港と港湾を抱える那覇市ならではの特徴であろう。

旅行期間別の宿泊ルートでみると、「那覇市のみ宿泊」の割合は、「1泊2日」（13.2%）、「2泊3日」（42.8%）、「3泊4日」（28.3%）となっており、「2泊3日」が最も多い。

図表 - 10 - 1 宿泊ルート

区分	総計	構成比
那覇のみ宿泊	152	58.7
本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	45	17.4
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊	15	5.8
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	1	0.4
宮古・八重山宿泊 那覇宿泊	5	1.9
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊	5	1.9
那覇宿泊 宮古・八重山宿泊	6	2.3
本島周辺離島宿泊 那覇那覇	3	1.2
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊 那覇宿泊	4	1.5
その他	15	5.8
無回答	8	3.1
回答数	259	100.0

図表 - 10 - 2 旅行期間別宿泊ルート

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4~5泊	6~7泊	8~9泊	10~12泊	13泊以上	無回答	総計
那覇のみ宿泊	20	65	43	15	3	6	0	0	0	152
本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	0	7	25	13	0	0	0	0	0	45
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊	0	3	5	7	0	0	0	0	0	15
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
宮古・八重山宿泊 那覇宿泊	0	1	2	2	0	0	0	0	0	5
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊	0	1	1	2	1	0	0	0	0	5
那覇宿泊 宮古・八重山宿泊	0	0	3	3	0	0	0	0	0	6
本島周辺離島宿泊 那覇那覇	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊 那覇宿泊	0	0	0	1	3	0	0	0	0	4
その他	0	3	1	8	1	0	0	2	0	15
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8
回答数	20	81	82	52	8	6	0	2	8	259
那覇のみ宿泊	13.2	42.8	28.3	9.9	2.0	3.9	0.0	0.0	0.0	100.0
本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	0.0	15.6	55.6	28.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊	0.0	20.0	33.3	46.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
宮古・八重山宿泊 那覇宿泊	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 宮古・八重山宿泊	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
本島周辺離島宿泊 那覇那覇	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊 那覇宿泊	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	0.0	20.0	6.7	53.3	6.7	0.0	0.0	13.3	0.0	100.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
回答割合	7.7	31.3	31.7	20.1	3.1	2.3	0.0	0.8	3.1	100.0

2) 観光ルート

滞在中に訪れた観光地は、那覇市内では「国際通り周辺」が29.8%と最も多く、次いで「首里城（16.6%）」となっている。また地区別については、「北部観光」が30.4%、「中部観光」が31.8%、「南部観光」も25.2%と、那覇市を中心にはほぼまんべんなく観光している実態がうかがえる。

男女別、年代別にみても、那覇市内の観光地、地区別ともほぼ同様の傾向が見られる。

来訪回数別にみると、「初めて」の来訪者は、「国際通り周辺」「首里城」といったいわゆる「入門コース」を訪れているようだが、「4回目以上」になると、「国際通り周辺」のほかに「牧志公設市場」「壺屋周辺」「新都心」など、大通りから一步踏み込んだスポットを楽しみつつ、行動範囲を広げているのがうかがえる。

時間帯別では、「国際通り周辺」は「夕方以降」が最も多く、「首里城」は「午前」が最も多くなっている。午前中に「国際通り」に人が集まらないのは、商店の開店時間が本土に比べて遅めなのも一因と考えられる。

図表 - 10 - 3 観光コース回答者数（複数回答有）

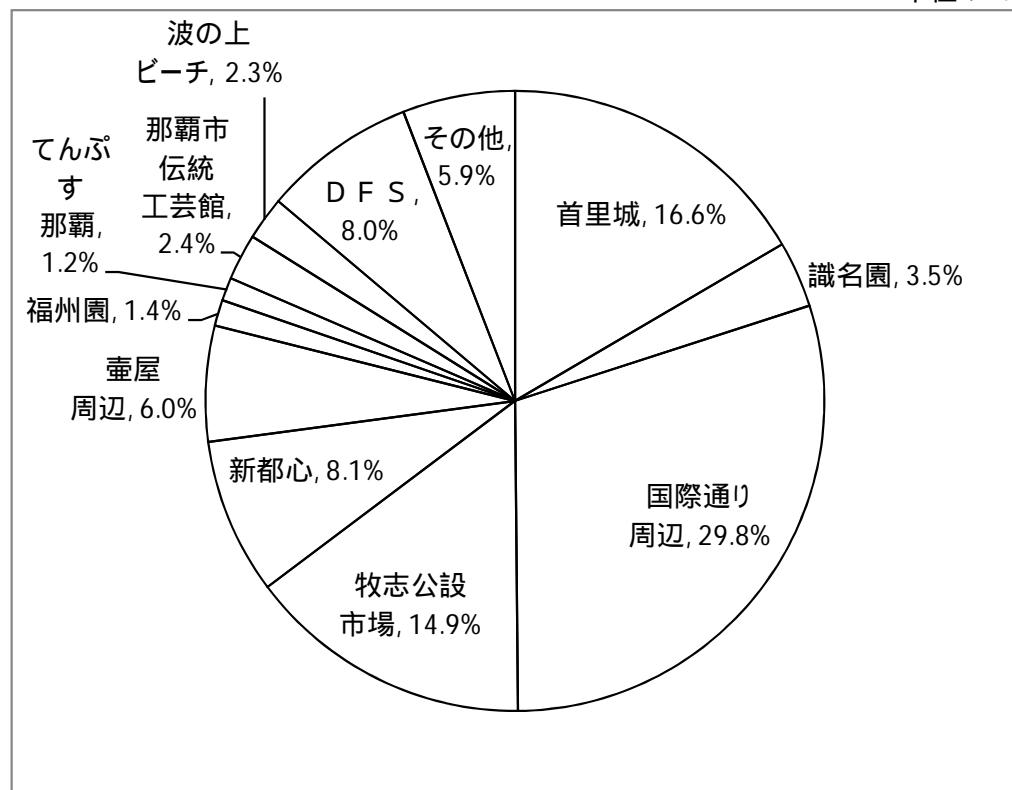
単位:人(上段)、%(下段)

那覇市内													
観光地	首里城	識名園	国際通り 周辺	牧志公設 市場	新都心	壺屋 周辺	福州園	てんぶす 那覇	那覇市 伝統 工芸館	波の上 ビーチ	D F S	その他	総計
回答数	110	23	198	99	54	40	9	8	16	15	53	39	664
構成比	16.6%	3.5%	29.8%	14.9%	8.1%	6.0%	1.4%	1.2%	2.4%	2.3%	8.0%	5.9%	100.0%

那覇市外						
地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那覇市外	総計
回答数	178	194	166	55	19	612

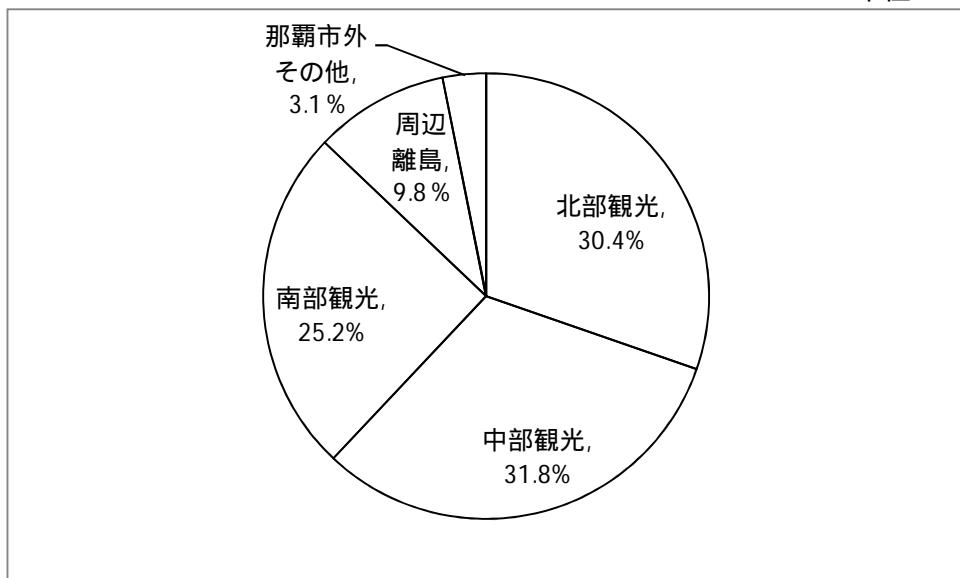
図表 - 10 - 4 観光地別訪問者数構成比（複数回答有）

単位: %



図表 - 10 - 5 地域別訪問者数構成比（複数回答有）

単位：%



図表 - 10 - 6 男女別観光地訪問者数（複数回答有）

単位:人(上段)、% (下段)

観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぷす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
男	66	9	104	58	29	20	8	3	6	10	24	23	360
女	44	14	92	39	25	20	1	5	10	5	29	16	300
無回答	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
回答数	110	23	198	99	54	40	9	8	16	15	53	39	664
男	18.3	2.5	28.9	16.1	8.1	5.6	2.2	0.8	1.7	2.8	6.7	6.4	100
女	14.7	4.7	30.7	13.0	8.3	6.7	0.3	1.7	3.3	1.7	9.7	5.3	100
無回答	0	0	50	50	0	0	0	0	0	0	0	0	100
回答比率	16.6	3.5	29.8	14.9	8.1	6.0	1.4	1.2	2.4	2.3	8.0	5.9	100

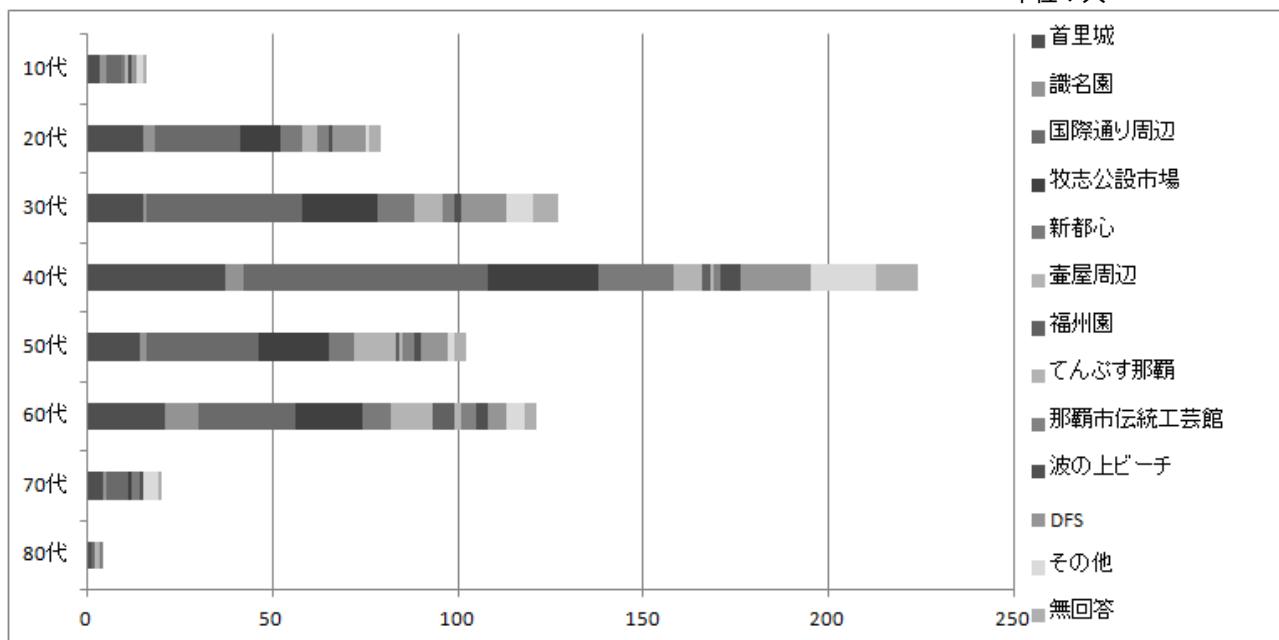
図表 - 10 - 7 男女別地域訪問者数（複数回答有）

単位:人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那覇市外その他	総計
男	46	49	37	11	7	150
女	43	41	35	17	2	138
無回答	0	1	0	0	0	1
総計	89	91	72	28	9	289

図表 - 10 - 8 年代別観光地訪問者数構成比（複数回答有）

単位：人



図表 - 10 - 9 年代別観光地訪問者数（複数回答有）

単位:人(上段)、%(下段)

観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壹屋周辺	福州園	てんぶす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	無回答	総計
10代	3	2	4	0	1	1	0	0	0	1	1	2	1	16
20代	15	3	23	11	6	2	0	2	3	1	9	1	3	79
30代	15	1	42	20	10	7	0	1	3	2	12	7	7	127
40代	37	5	66	30	20	8	2	1	2	5	19	18	11	224
50代	14	2	30	19	7	11	1	1	3	2	7	2	3	102
60代	21	9	26	18	8	11	6	2	4	3	5	5	3	121
70代	4	1	6	1	2	0	0	0	0	1	0	4	1	20
80代	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答数	110	23	198	99	54	40	9	8	16	15	53	39	29	693
回答比率	18.75	12.50	25.00	0.00	6.25	6.25	0.00	0.00	0.00	6.25	6.25	12.50	6.25	100
10代	18.99	3.80	29.11	13.92	7.59	2.53	0.00	2.53	3.80	1.27	11.39	1.27	3.80	100
20代	11.81	0.79	33.07	15.75	7.87	5.51	0.00	0.79	2.36	1.57	9.45	5.51	5.51	100
30代	16.52	2.23	29.46	13.39	8.93	3.57	0.89	0.45	0.89	2.23	8.48	8.04	4.91	100
40代	13.73	1.96	29.41	18.63	6.86	10.78	0.98	0.98	2.94	1.96	6.86	1.96	2.94	100
50代	17.36	7.44	21.49	14.88	6.61	9.09	4.96	1.65	3.31	2.48	4.13	4.13	2.48	100
60代	20.00	5.00	30.00	5.00	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	20.00	5.00	100
70代	25.00	0.00	25.00	0.00	0.00	0.00	0.00	25.00	25.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100
80代	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無回答	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
回答比率	15.87	3.32	28.57	14.29	7.79	5.77	1.30	1.15	2.31	2.16	7.65	5.63	4.18	100

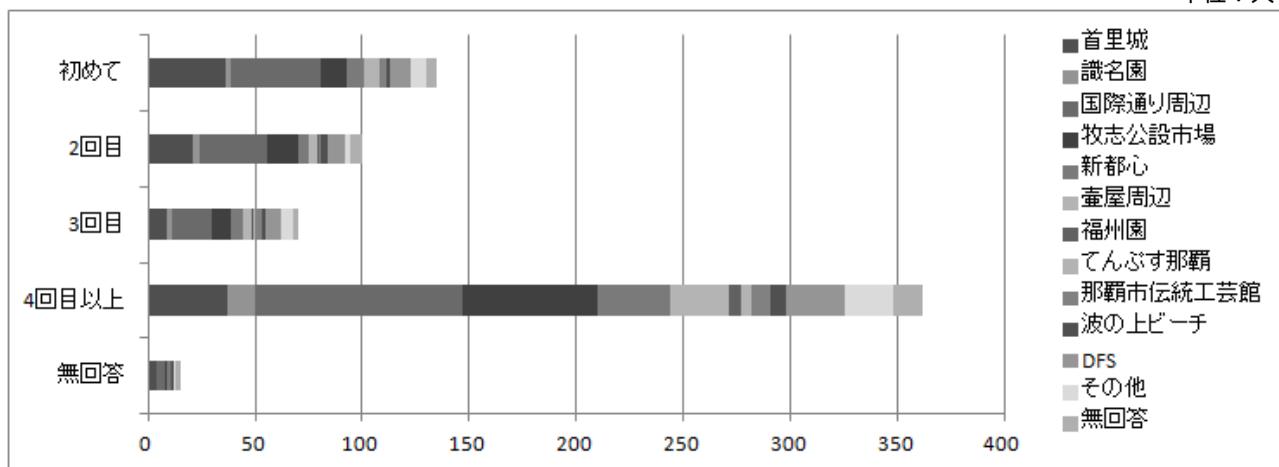
図表 - 10 - 10 年代別地域訪問者数（複数回答有）

単位:人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那覇市外 その他	総計
10代	2	2	2	0	0	6
20代	12	8	7	4	0	31
30代	23	22	16	9	2	72
40代	30	32	29	10	4	105
50代	14	11	8	3	2	38
60代	6	13	9	2	1	31
70代	2	3	1	0	0	6
80代	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	0	0
総計	89	91	72	28	9	289

図表 - 10 - 11 来訪回数別観光地訪問者数構成比（複数回答有）

単位：人



図表 - 10 - 12 来訪回数別観光地訪問者数（複数回答有）

単位：人、%

観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぶす那霸	那霸市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	無回答	総計
初めて	37	3	43	12	8	5	0	2	3	2	10	7	5	137
2回目	22	4	32	14	5	4	1	0	1	3	8	2	6	102
3回目	10	2	19	9	6	4	1	1	3	2	7	6	2	72
4回目以上	37	14	100	63	34	27	6	5	9	7	28	23	14	367
無回答	4	0	4	1	1	0	1	0	0	1	0	1	2	15
回答数	110	23	198	99	54	40	9	8	16	15	53	39	29	693
初めて	27.01	2.19	31.39	8.76	5.84	3.65	0.00	1.46	2.19	1.46	7.30	5.11	3.65	100
2回目	21.57	3.92	31.37	13.73	4.90	3.92	0.98	0.00	0.98	2.94	7.84	1.96	5.88	100
3回目	13.89	2.78	26.39	12.50	8.33	5.56	1.39	1.39	4.17	2.78	9.72	8.33	2.78	100
4回目以上	10.08	3.81	27.25	17.17	9.26	7.36	1.63	1.36	2.45	1.91	7.63	6.27	3.81	100
無回答	26.67	0.00	26.67	6.67	6.67	0.00	6.67	0.00	0.00	6.67	0.00	6.67	13.33	100
回答比率	15.87	3.32	28.57	14.29	7.79	5.77	1.30	1.15	2.31	2.16	7.65	5.63	4.18	100

図表 - 10 - 13 来訪回数別地域訪問者数（複数回答有）

単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那霸市外その他	総計
初めて	18	14	17	5	2	56
2回目	19	23	19	1	1	63
3回目	7	12	9	4	0	32
4回目以上	42	41	26	18	6	133
無回答	3	1	1	0	0	5
総計	89	91	72	28	9	289

図表 -10-14 月別観光地訪問者数(複数回答有)

単位:人(上段)、% (下段)

観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんびす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	無回答	総計
1月	5	1	10	7	4	4	0	0	1	2	3	1	2	40
2月	5	1	10	7	1	5	0	2	2	0	3	2	2	40
3月	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
4月	2	2	4	3	2	1	1	1	1	1	1	0	2	21
5月	3	1	4	3	1	2	0	0	0	0	3	0	0	17
6月	5	2	8	6	2	2	1	2	1	0	2	1	0	32
7月	20	1	37	17	6	4	0	0	1	2	9	7	6	110
8月	16	5	38	15	11	7	1	0	1	0	7	11	8	120
9月	16	1	25	15	11	5	1	3	4	2	11	4	1	99
10月	24	3	35	13	7	3	1	0	1	3	7	6	6	109
11月	6	3	9	4	3	4	1	0	3	3	3	2	1	42
12月	8	3	17	9	6	3	2	0	1	1	4	5	1	60
回答数	110	23	198	99	54	40	9	8	16	15	53	39	29	693
1月	12.5	2.5	25.0	17.5	10.0	10.0	0.0	0.0	2.5	5.0	7.5	2.5	5.0	100
2月	12.5	2.5	25.0	17.5	2.5	12.5	0.0	5.0	5.0	0.0	7.5	5.0	5.0	100
3月	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	100
4月	9.5	9.5	19.0	14.3	9.5	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0	9.5	100
5月	17.6	5.9	23.5	17.6	5.9	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	100
6月	15.6	6.3	25.0	18.8	6.3	6.3	3.1	6.3	3.1	0.0	6.3	3.1	0.0	100
7月	18.2	0.9	33.6	15.5	5.5	3.6	0.0	0.0	0.9	1.8	8.2	6.4	5.5	100
8月	13.3	4.2	31.7	12.5	9.2	5.8	0.8	0.0	0.8	0.0	5.8	9.2	6.7	100
9月	16.2	1.0	25.3	15.2	11.1	5.1	1.0	3.0	4.0	2.0	11.1	4.0	1.0	100
10月	22.0	2.8	32.1	11.9	6.4	2.8	0.9	0.0	0.9	2.8	6.4	5.5	5.5	100
11月	14.3	7.1	21.4	9.5	7.1	9.5	2.4	0.0	7.1	7.1	7.1	4.8	2.4	100
12月	13.3	5.0	28.3	15.0	10.0	5.0	3.3	0.0	1.7	1.7	6.7	8.3	1.7	100
回答比率	15.9	3.3	28.6	14.3	7.8	5.8	1.3	1.2	2.3	2.2	7.6	5.6	4.2	100

図表 -10-15 月別地域訪問者数(複数回答有)

単位:人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	那覇市外その他	総計
1月	5	5	1	1	1	13
2月	6	8	5	0	0	19
3月	0	0	0	0	1	1
4月	1	0	1	1	0	3
5月	2	2	1	0	0	5
6月	1	1	4	1	0	7
7月	9	15	11	11	1	47
8月	25	19	18	4	1	67
9月	18	13	11	6	3	51
10月	14	16	13	3	1	47
11月	4	3	3	1	1	12
12月	4	9	4	0	0	17
総計	89	91	72	28	9	289

図表 -10-16 時間帯別観光地訪問者数(複数回答有)

単位:人(上段) % (下段)

観光地	午前のみ	午後のみ	夕方以降のみ	終日	午前と午後	午前と夕方 以降	午後と夕方 以降	総計
首里城	57	40	10	0	0	2	1	110
識名園	8	11	1	1	1	0	1	23
国際通り周辺	23	48	95	8	5	4	15	198
牧志公設市場	21	33	41	1	0	0	3	99
新都心	15	15	20	2	2	0	0	54
壺屋周辺	13	18	7	0	2	0	0	40
福州園	2	4	3	0	0	0	0	9
てんぶす那覇	3	4	1	0	0	0	0	8
那覇市伝統工芸館	5	10	1	0	0	0	0	16
波の上ビーチ	6	8	1	0	0	0	0	15
DFS	11	28	10	0	0	0	4	53
その他	13	12	2	3	5	3	1	39
無回答	-	-	-	-	-	-	-	29
回答数	177	231	192	15	15	9	25	693
首里城	32.2	17.3	5.2	0.0	0.0	22.2	4.0	16
識名園	4.5	4.8	0.5	6.7	6.7	0.0	4.0	3
国際通り周辺	13.0	20.8	49.5	53.3	33.3	44.4	60.0	29
牧志公設市場	11.9	14.3	21.4	6.7	0.0	0.0	12.0	14
新都心	8.5	6.5	10.4	13.3	13.3	0.0	0.0	8
壺屋周辺	7.3	7.8	3.6	0.0	13.3	0.0	0.0	6
福州園	1.1	1.7	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1
てんぶす那覇	1.7	1.7	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1
那覇市伝統工芸館	2.8	4.3	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2
波の上ビーチ	3.4	3.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2
DFS	6.2	12.1	5.2	0.0	0.0	0.0	16.0	8
その他	7.3	5.2	1.0	20.0	33.3	33.3	4.0	6
無回答	-	-	-	-	-	-	-	4
回答比率	100	100	100	100	100	100	100	100

11. みやげ品購入状況

那覇市内で購入したみやげ品は、「お菓子類」が26.9%と最も多くなっており、「食品」(20.8%)がそれに次いでいる。本年度は、昨年度第5位の「琉球ガラス製品」と昨年度第6位の「陶器・漆器」の順位が逆転した。

各年代別、男女別、来訪回数別にみても、この傾向はほとんど変わらない。

購入場所は、「国際通り周辺」が39.6%と最も多く、次いで「空港」(29.9%)となっている。

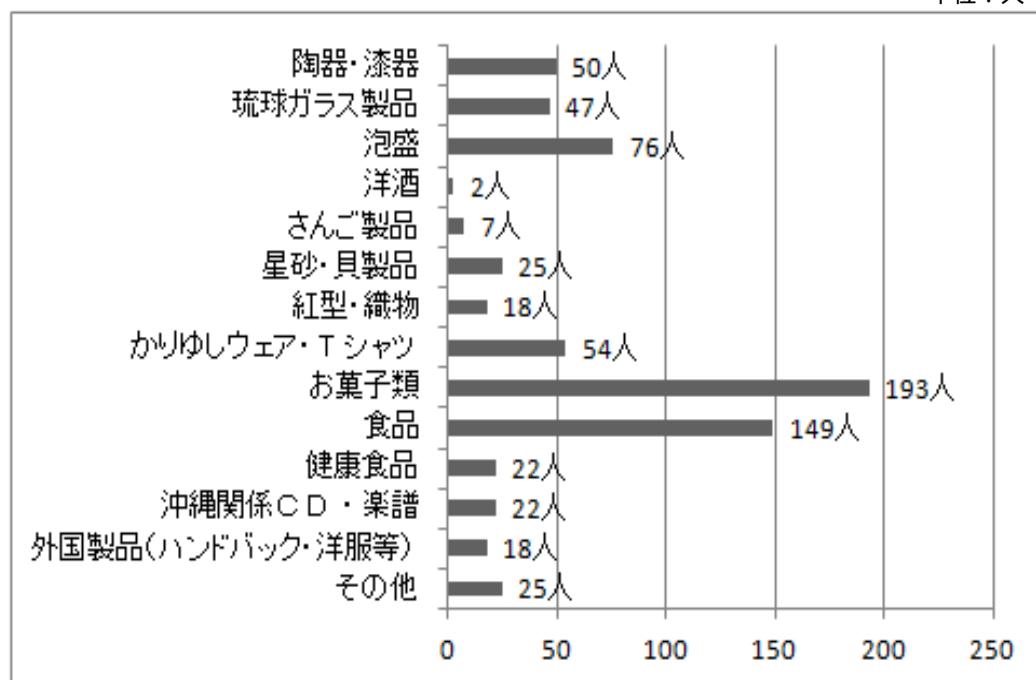
図表 - 11 - 1 購入したみやげ品上位5位

単位：人

区分	おみやげ品	人数
第1位	お菓子類	193
第2位	食品	149
第3位	泡盛	76
第4位	かりゆしウェア・Tシャツ	54
第5位	陶器・漆器	50

図表 - 11 - 2 購入したみやげ品（グラフ）

単位：人



図表 - 11 - 3 年代別みやげ品購入状況(複数回答有)

単位:人(上段)、% (下段)

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Tシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関連CD・楽器	外国製品(ハンドバッグ・洋服等)	その他	無回答	総計
10代	1	1	0	1	0	2	0	1	4	5	0	0	0	1	0	16
20代	5	10	10	0	2	2	3	6	25	16	3	1	2	5	3	93
30代	14	6	12	0	1	5	3	13	38	32	1	4	4	8	3	144
40代	10	13	26	0	3	11	2	19	64	51	6	12	8	8	3	236
50代	7	8	9	0	0	3	6	7	28	20	4	1	1	0	2	96
60代	12	8	17	0	0	1	4	8	28	19	7	4	1	1	1	111
70代	1	1	2	1	1	1	0	0	6	6	1	0	0	2	1	23
80代以上	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答数	50	47	76	2	7	25	18	54	194	150	22	22	16	25	13	721
10代	2.0	2.1	0.0	50.0	0.0	8.0	0.0	1.9	2.1	3.3	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	100
20代	10.0	21.3	13.2	0.0	28.6	8.0	16.7	11.1	12.9	10.7	13.6	4.5	12.5	20.0	23.1	100
30代	28.0	12.8	15.8	0.0	14.3	20.0	16.7	24.1	19.6	21.3	4.5	18.2	25.0	32.0	23.1	100
40代	20.0	27.7	34.2	0.0	42.9	44.0	11.1	35.2	33.0	34.0	27.3	54.5	50.0	32.0	23.1	100
50代	14.0	17.0	11.8	0.0	0.0	12.0	33.3	13.0	14.4	13.3	18.2	4.5	6.3	0.0	15.4	100
60代	24.0	17.0	22.4	0.0	0.0	4.0	22.2	14.8	14.4	12.7	31.8	18.2	6.3	4.0	7.7	100
70代	2.0	2.1	2.6	50.0	14.3	4.0	0.0	0.0	3.1	4.0	4.5	0.0	0.0	8.0	7.7	100
80代以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答比率	6.9	6.5	10.5	0.3	1.0	3.5	2.5	7.5	26.9	20.8	3.1	3.1	2.2	3.5	1.8	100

図表 - 11 - 4 男女別みやげ品購入状況(複数回答有)

単位:人(上段)、% (下段)

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Tシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関連CD・楽器	外国製品(ハンドバッグ・洋服等)	その他	無回答	総計
男	25	21	45	0	4	12	6	25	96	73	13	15	7	9	6	357
女	23	26	31	2	3	13	12	29	96	75	9	7	9	16	7	358
無回答	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	6
回答数	50	47	76	2	7	25	18	54	194	150	22	22	16	25	13	721
男	7.0	5.9	12.6	0.0	1.1	3.4	1.7	7.0	26.9	20.4	3.6	4.2	2.0	2.5	1.7	100
女	6.4	7.3	8.7	0.6	0.8	3.6	3.4	8.1	26.8	20.9	2.5	2.0	2.5	4.5	2.0	100
無回答	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100
回答比率	6.9	6.5	10.5	0.3	1.0	3.5	2.5	7.5	26.9	20.8	3.1	0.0	2.2	3.5	1.8	100

図表 - 11 - 5 来訪回数別みやげ品購入状況(複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウエア・Tシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係CD・楽器	服等(ハンドバッグ・洋	その他	無回答	総計
初めて	13	7	15	2	2	7	4	10	44	32	2	2	2	5	2	149
2回目	7	8	16	0	1	4	3	6	35	23	1	2	3	5	1	115
3回目	6	9	8	0	1	2	1	5	18	17	4	2	1	3	2	79
4回目以上	24	21	34	0	2	12	10	32	92	75	14	15	10	12	6	359
無回答	0	2	3	0	1	0	0	1	5	3	1	1	0	0	2	19
回答数	50	47	76	2	7	25	18	54	194	150	22	22	16	25	13	721
初めて	8.7%	47%	101%	1.3%	1.3%	4.7%	2.7%	6.7%	29.5%	21.5%	1.3%	1.3%	1.3%	3.4%	1.3%	100.0%
2回目	6.1%	7.0%	13.9%	0.0%	0.9%	3.5%	2.6%	5.2%	30.4%	20.0%	0.9%	1.7%	2.6%	4.3%	0.9%	100.0%
3回目	7.6%	11.4%	10.1%	0.0%	1.3%	2.5%	1.3%	6.3%	22.8%	21.5%	5.1%	2.5%	1.3%	3.8%	2.5%	100.0%
4回目以上	6.7%	5.8%	9.5%	0.0%	0.6%	3.3%	2.8%	8.9%	25.6%	20.9%	3.9%	4.2%	2.8%	3.3%	1.7%	100.0%
無回答	0.0%	10.5%	15.8%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	26.3%	15.8%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	10.5%	100.0%
回答比率	6.9%	6.5%	10.5%	0.3%	1.0%	3.5%	2.5%	7.5%	26.9%	20.8%	3.1%	3.1%	2.2%	3.5%	1.8%	100.0%

図表 - 11 - 6 みやげ品購入場所(複数回答有)

単位:人、%

区分	回答者数	構成比
市内ホテル	30	6.5%
国際通り周辺	183	39.6%
新都心	29	6.3%
空港	138	29.9%
その他	67	14.5%
無回答	15	3.2%
総計	462	100.0%

図表 - 11 - 7 来訪回数別みやげ品購入場所(複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
市内ホテル	6	5	3	15	1	30
国際通り周辺	37	34	17	93	2	183
新都心	4	3	4	18	0	29
空港	19	27	13	78	1	138
その他	16	8	8	35	0	67
無回答	3	0	3	5	4	15
回答数	85	77	48	244	8	462
市内ホテル	7.1	6.5	6.3	6.1	12.5	6.5
国際通り周辺	43.5	44.2	35.4	38.1	25.0	39.6
新都心	4.7	3.9	8.3	7.4	0.0	6.3
空港	22.4	35.1	27.1	32.0	12.5	29.9
その他	18.8	10.4	16.7	14.3	0.0	14.5
無回答	3.5	0.0	6.3	2.0	50.0	3.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

12. 那覇市内に欲しい施設

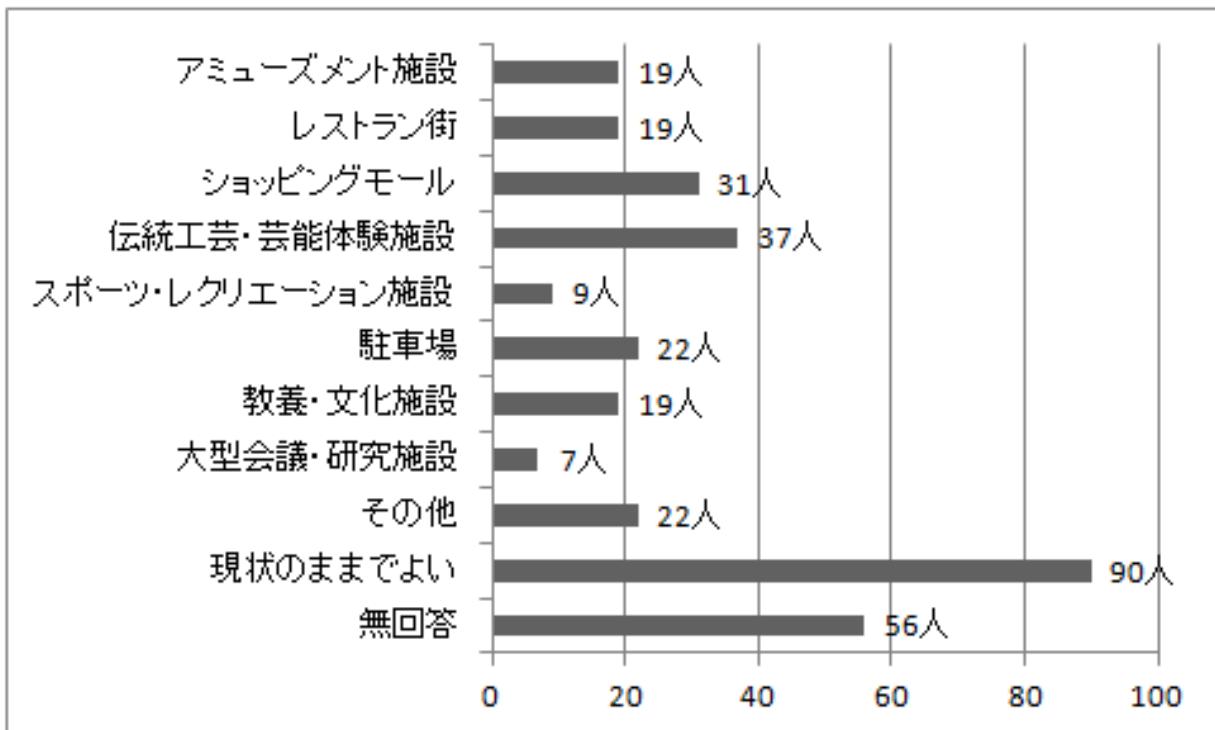
那覇市内に欲しい施設の設問では、無回答以外では「現状のままでよい」が27.2%と最も多い回答数になっている。次いで「伝統工芸・芸能体験施設」(11.2%)「ショッピングモール」(9.4%)となっており、前回調査で回答数の多かった「駐車場」と入れ替わっている。

年代別にみると、「70代」以下の年代では「現状のままでよい」が最も多くなっている一方、「70代」「80代以上」で、サンプル数は少ないが、「レストラン街」や「ショッピングモール」・「教養・文化施設」と回答している例がある。消費意欲の旺盛な老・壯年の動向であるか、同行する孫世代を気遣ってあるかは判らないが、次年度以降の調査で注視したい。サンプル数1の「80代以上」を除くと、伝統工芸・芸能体験施設への回答は、「10代」から「40代」に現れている。体験型の観光商品が注目される中、未知の文物に触れたいという欲求が現れたものであろうか。

男女別にみると、男性、女性ともに「現状のままでよい」が最も多く、それに次いで、男女ともに「伝統工芸・芸能体験施設」「ショッピングモール」の順となっている。

図表 - 12 - 1 那覇市内に欲しい施設（グラフ）

単位：人



図表 - 12 - 2 年代別那覇市内に欲しい施設（複数回答有）

単位:人(上段)、% (下段)

区分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでいい	無回答	総計
10代	0	0	2	1	1	1	0	1	0	3	0	9
20代	6	2	3	4	0	5	2	1	1	8	7	39
30代	4	3	5	10	1	4	2	0	3	25	8	65
40代	7	3	12	14	4	5	5	1	12	30	17	110
50代	2	4	5	5	2	5	5	4	3	13	6	54
60代	0	2	3	1	1	2	1	0	2	11	14	37
70代	0	4	1	1	0	0	3	0	1	0	4	14
80代以上	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答数	19	19	31	37	9	22	19	7	22	90	56	331
10代	0.0	0.0	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	33.3	0.0	100.0
20代	15.4	5.1	7.7	10.3	0.0	12.8	5.1	2.6	2.6	20.5	17.9	100.0
30代	6.2	4.6	7.7	15.4	1.5	6.2	3.1	0.0	4.6	38.5	12.3	100.0
40代	6.4	2.7	10.9	12.7	3.6	4.5	4.5	0.9	10.9	27.3	15.5	100.0
50代	3.7	7.4	9.3	9.3	3.7	9.3	9.3	7.4	5.6	24.1	11.1	100.0
60代	0.0	5.4	8.1	2.7	2.7	5.4	2.7	0.0	5.4	29.7	37.8	100.0
70代	0.0	28.6	7.1	7.1	0.0	0.0	21.4	0.0	7.1	0.0	28.6	100.0
80代以上	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
回答比率	5.7	5.7	9.4	11.2	2.7	6.6	5.7	2.1	6.6	27.2	16.9	100.0

図表 - 12 - 3 男女別那覇市内に欲しい施設（複数回答有）

単位:人(上段)、% (下段)

区分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	総計
男	11	14	20	22	7	12	11	6	16	45	22	186
女	8	5	11	15	2	10	8	1	6	44	33	143
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
回答者数	19	19	31	37	9	22	19	7	22	90	56	331
男	5.9	7.5	10.8	11.8	3.8	6.5	5.9	3.2	8.6	24.2	11.8	100.0
女	5.6	3.5	7.7	10.5	1.4	7.0	5.6	0.7	4.2	30.8	23.1	100.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0
回答比率	5.7	5.7	9.4	11.2	2.7	6.6	5.7	2.1	6.6	27.2	16.9	100.0

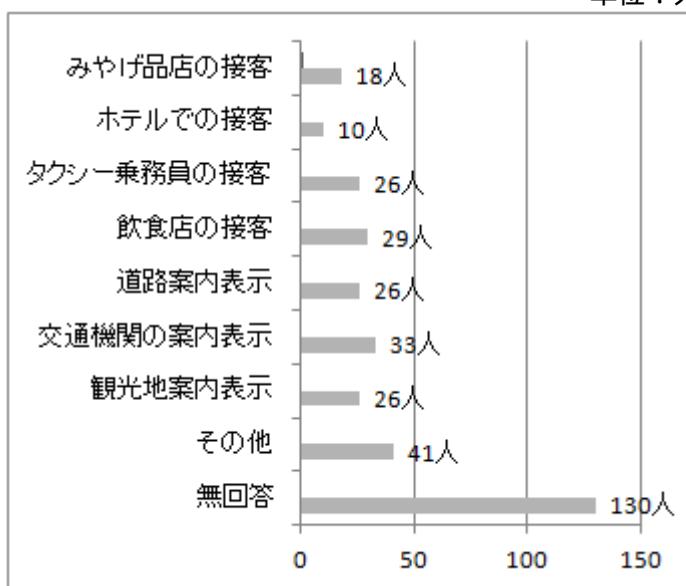
13. サービス面における問題点や改善して欲しい点

「その他」「無回答」以外の集計結果では、「交通機関の案内表示」(9.7%)が最も多く、次が「飲食店の接客」の8.6%、次いで「タクシー乗務員の接客」「道路案内表示」「観光地案内表示」が7.7%で同じ回答数となっている。「無回答」が全体の4割弱を占めているが、この設問には「特になし」という選択肢がないため、問題点や改善点は特にないと考えている回答者の多くはここに含まれていると考えられる。

来訪回数別にみると、「**案内表示」の改善を指摘する声が多いのは「初めて」「2回目」、「**の接客」の改善を指摘する声が多いのは「3回目」「4回目以上」となっている。「初めて」や「2回目」の来訪者は「安全」「安心」を求め、「3回目」「4回目以上」の来訪者は「満足」を求めているという傾向が見て取れる。

図表 - 13 - 1 サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）

単位：人



図表 - 13 - 2 サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）

単位：人、%

区分	回答者数	構成比
みやげ品店の接客	18	5.3%
ホテルでの接客	10	2.9%
タクシー乗務員の接客	26	7.7%
飲食店の接客	29	8.6%
道路案内表示	26	7.7%
交通機関の案内表示	33	9.7%
観光地案内表示	26	7.7%
その他	41	12.1%
無回答	130	38.3%
総計	339	100.0%

図表 - 13 - 3 来訪回数別サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）

単位:人(上段)、% (下段)

区分	みやげ品店の接客	ホテルでの接客	タクシー乗務員の接客	飲食店の接客	道路案内表示	交通機関の案内表示	観光地案内表示	その他	無回答	総計
初めて	2	0	4	2	4	5	5	4	36	62
2回目	3	2	5	5	4	8	5	4	19	55
3回目	2	2	1	2	2	3	1	1	15	29
4回目以上	11	6	16	19	15	16	15	31	55	184
無回答	0	0	0	1	1	1	0	1	5	9
回答者数	18	10	26	29	26	33	26	41	130	339
初めて	3.2	0.0	6.5	3.2	6.5	8.1	8.1	6.5	58.1	100.0
2回目	5.5	3.6	9.1	9.1	7.3	14.5	9.1	7.3	34.5	100.0
3回目	6.9	6.9	3.4	6.9	6.9	10.3	3.4	3.4	51.7	100.0
4回目以上	6.0	3.3	8.7	10.3	8.2	8.7	8.2	16.8	29.9	100.0
無回答	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	55.6	100.0
回答比率	5.3	2.9	7.7	8.6	7.7	9.7	7.7	12.1	38.3	100.0

二. 観光客の声

. 観光客の声

1. 飲食・買物について

(50代、男性、会社員、青森県、4月来沖)

修学旅行向けの店ばかり。大人の満足するものがない。ベトナムあたりで作らせたお土産が多い。お土産がこれでは経済効果が乏しい。

(60代、女性、その他、東京都、6月来沖)

旅行会社のカウンターで予約手続きが終わるまで二時間以上も束縛され体調を崩した。サービス業は特に迅速、明確、安心感により信頼ができるので沖縄タイムと言わないで欲しい。

(60代、男性、無職、群馬県、7月来沖)

毎年訪れているので地元の居酒屋のご主人には顔を覚えてもらえるようになりました。オススメの一品をご馳走してもらうこともあります、とても嬉しく思います。

(40代、女性、自由業、香川県、7月来沖)

ある地方へ観光に訪れた際に、高額な駐車料金など予想外の出費を強いられ二度と訪れたくないなと思った経験があります。その点、沖縄では嫌な思いをすることも一切なく、正直驚いたくらいです。

(40代、女性、会社員、神奈川県、7月来沖)

観光客向けの施設やお店より、昔からの地元らしいところに魅力や新鮮味を感じます。新しく何かをつくるだけではなく、古いものや日常の中にある、那覇ならではの魅力を大切にしていただけたらと思います。

(40代、男性、自営業、東京都、7月来沖)

夜、飲食店の客引きが不快です。

(30代、男性、会社員、鹿児島県、7月来沖)

国際通りの呼び込み（客引き）を取り締まってほしいです。

(30代、男性、会社員、神奈川県、7月来沖)

松山の客引きを取り締まってほしい。

(40代、男性、会社員、新潟県、8月来沖)

物価が安いのに驚きました。

(30代、女性、主婦、福岡県、8月来沖)

2年ぶりに来ましたが、公設市場の人の多さに驚きました。旧盆中ということもあり、2階の食堂で食事をしたかったのですが、休店と満席で入れず残念でした。いかにも観光客向けの新しい店も多いですが、昔ながらのお店もたくさんあって、魅力的なまちだと思います。

(20代、女性、主婦、福島県、8月来沖)

石垣島に友人が移住したため、今年になって2度目の沖縄でした。高校時代の修学旅行も沖縄でしたが、当時よりも食事がおいしく感じ、今回にいたってはチャンプル料理の素など、たくさん買いました。

(40代、男性、会社員、兵庫県、8月来沖)

国際通りは賑やかだったので、買い物も充実しました。

(40代、男性、会社員、静岡県、8月来沖)

安くてボリュームのある沖縄料理を毎回沖縄旅行で楽しんでいます。昔ながらの伝統的なものは残していってほしいと思います。

(40代、男性、その他、神奈川県、9月来沖)

土産品店や飲食店のしつこい呼び込みを規制してほしいです。

(20代、男性、公務員、千葉県、9月来沖)

毎年国際通りを訪れますぐ、同種のお店(土産物屋、Tシャツ屋等)が何軒も通り沿いに並んでいるので、より多種多様な土産屋や名物になるようなお店が増えれば、マンネリ化せずに毎年楽しめると感じます。

(40代、女性、会社員、東京都、9月来沖)

那覇市内には飲食、買い物他とても満足しております

(30代、女性、主婦、北海道、9月来沖)

国際通り内のお土産店で、若い店員さんは程よい距離を保って接客してくれていますが、少し年配になると、店の前を通っただけで勧誘されるので恐いです。また、楽器店で数量限定とされていた格安の三線を購入しましたが不良品でした。遠いということもあり、連絡することすら大儀で、泣き寝入りしました。在庫処分だったのでしょうか。

(80代、男性、無職、北海道、9月来沖)

飲食街の設置をし、沖縄の食文化を広める企画が必要なのでは。

(30代、女性、会社員、神奈川県、10月来沖)

お土産屋の店員の接客がしつこかった。

(60代、男性、会社員、福島県、10月来沖)

国際通りの飲食店で靴を履き間違えられてしまったが、その時の従業員の対応が悪かった。接客、靴箱の改善をして欲しい。国際通りの印象が悪くなつた。

(60代、男性、会社員、北海道、10月来沖)

タクシー乗車時、行き先を告げて乗っているのにわからなくなり、全く関係ない場所で降ろされた。乗車料金もしっかりとられた。とんでもない。

(70代、男性、無職、無回答、10月来沖)

ゴーヤは広く県外にも知れ渡っており、調理や味を注意深く賞味したが結構であった。

(60代、女性、その他、兵庫県、10月来沖)

道の駅のような地元食材の店を増やして欲しい。

(50代、女性、会社員、岡山県、10月来沖)

乗る気はないのにタクシーの運転手がしつこく言って来る。

(30代、女性、会社員、滋賀県、10月来沖)

食べ物が想像していた以上においしかった。

(50代、男性、その他、福岡県、11月来沖)

行きたびにチェーン店が増え、個人商店が減ってきたことに寂しさも覚えます。

(50代、無回答、その他、無回答、12月来沖)

かりゆしウエア、アロハ等、いつもほしくて見て回るのですが、高いです。本土では考えられない値段で、また買えませんでした。

(40代、女性、自営業、三重県、12月来沖)

タクシーの乗務員さんからも親切においしいお店を教えていただきました。

(50代、男性、会社員、広島県、12月来沖)

路上の物売りはあまり好ましくないと思う。(国際通り)

(30代、女性、主婦、京都府、1月来沖)

朝の営業時間がどこも10時や11時からだったので、昼過ぎの飛行機で那覇を発つには午前中回れる所があまりなく、やや残念だった。

(40代、女性、会社員、秋田県、1月来沖)

同じお土産屋ばかりでつまらない。もっと沖縄をアピールしたお店が欲しい！

(60代、男性、自由業、東京都、1月来沖)

土産品の単価が高い。年々上がっている。沖縄の観光目的の呼び込みの市政、努力は大変よくわかる。ただ社会情勢も加味し日本全体のデフレ単価等も努力して欲しい。空港、運賃、ホテル代等に合わせた対応を望む。市としても民間の指導を頑張って欲しい。

(50代、女性、主婦、神奈川県、1月来沖)

今年はいつになく寒い沖縄だったので、自販機に温かい飲み物が欲しいと思った。

(20代、女性、主婦、広島県、2月来沖)

坂道の上にあるカフェが良かったです。

(30代、男性、会社員、東京都、2月来沖)

郵便局員の態度があまり良いものではなく、改善してほしいと思います。

(30代、女性、主婦、東京都、2月来沖)

飲食店でも分煙をきちんとしてほしいです。

(50代、男性、会社員、広島県、2月来沖)

国際通りでの飲食店のチラシ配り（客引き行為）が不快に感じます。以前はなかったと思うのですが、店員の方が執拗に声をかけてきます。店内も自由に見てまわりたいのですが、接客がしつこいです。

(30代、男性、会社員、東京都、3月来沖)

久茂地の飲食店に行ったが、禁煙、分煙になっていなかった。健康増進法違反がまかり通っている。観光県ならば、受動喫煙防止条例を、神奈川県のようにつくり、飲食店やホテルなど全面禁煙にしてほしい。郵便局の郵便窓口を使ったが、中年男性職員が差し出したはがきの裏面を見るなど、非常識な対応だった。通信の秘密という基本を守っていない。指導してほしい。

2. 観光施設について

(60代、女性、主婦、大阪府、4月来沖)

観光案内所の情報量が少ない。あまり役に立たなかった。やちむん通りの観光ガイドの料金が高い。沖縄での観光に関してタクシー・レンタカーが中心になっているようだが、那覇市内や首里などの主な観光コースを巡る、乗り合いバスがあればいいと思う。北海道、金沢などにはあった。若い時はレンタカーを利用したがこれからはバスで行こうと思う。次回は那覇にステイして離島にも泊まりに行く予定。

(30代、男性、会社員、奈良県、5月来沖)

那覇空港の飛行機の離発着を近くで見ることのできる公園を作つてほしいです。（現在運動場のある場所）、デートスポットになると思います。

(30代、女性、会社員、神奈川県、7月来沖)

分かりやすい場所への駐車場の増設。

(40代、女性、主婦、奈良県、7月来沖)

駐車場の場所が分かりにくかったです。

(40代、女性、会社員、神奈川県、7月来沖)

どこに行っても冷房が強すぎるように感じました。

(30代、男性、公務員、群馬県、8月来沖)

晴れっていても、旅行中雨が降り予定が変更になつても、楽しく遊べるよう、よろしくお願ひします。

(40代、男性、会社員、静岡県、8月来沖)

飲食店（居酒屋等含む）の禁煙、分煙化をお願いしたいです。

(40代、女性、自営業、東京都、8月来沖)

すごく残念。まちすぎます。

(40代、男性、会社員、東京都、9月来沖)

沖縄の音楽と共に、星空をゆっくりと見上げられる場所があると良いのに、と思った次第です。プラネタリウムは本土にもありますが、東京のプラネタリウムとは違うプログラム、沖縄らしい内容の施設があると良いと思います。

(30代、女性、会社員、神奈川、10月来沖)

お土産物とかはどこに行ってもあるので、体験施設などがあればいいと思う。

(60代、男性、会社員、北海道、10月来沖)

カジノが欲しい。

(40代、女性、自営業、東京都、10月来沖)

温泉が欲しい。

(60代、女性、その他、兵庫県、10月来沖)

道の駅のような地元食材の店を増やして欲しい。

(50代、男性、自営業、大阪府、10月来沖)

カジノが欲しい。

(60代、男性、無職、東京都、10月来沖)

識名園の道路を障がい者でも通れるようにしてほしい。

(40代、男性、公務員、京都府、10月来沖)

観光案内所があれば良い。シーサイドカリバーサイドのウォーターフロント的空間。県立郷土劇場の復活。

(60代、女性、主婦、福岡県、11月来沖)

公衆トイレが汚れていた。

(50代、女性、主婦、大阪府、11月来沖)

空港ロビーに沖縄の歴史写真等の展示をしてはどうか。単なる観光地としての沖縄ではなく、歴史の果てに現在の沖縄があるということを実感することも旅行者に必要だと思う。

(40代、女性、その他、茨城県、11月来沖)

首里城の周りの駐車場を増やして欲しい。幼児二人を連れて雨の中だったので近くの駐車場はバスでいっぱいに入れなかったため、大変だった。

(60代、女性、主婦、大阪府、12月来沖)

長期滞在で気軽に利用できる図書館がほしい。国際通りに無料の大型駐車場がほしい。

(40代、女性、自営業、三重県、12月来沖)

首里城ではバリアフリーで、車いすのおばがお世話になり、ありがとうございました。

(30代、男性、会社員、東京都、2月来沖)

飲食店、ホテルの禁煙、分煙がきちんと浸透していないと感じました。健康増進法を上乗せした神奈川県のような条例をつくってほしいです。

(50代、男性、自営業、台湾、2月来沖)

観光客向けに記念スタンプのようなものがあると嬉しいです。モノレールの駅内にはあるが、押し辛く綺麗に見えません。国際通りにそのようなものを置いてほしいと思います。

3.宿泊施設について

(20代、男性、会社員、長野県、7月来沖)

国際通り近辺のホテルに宿泊したのですが、実際に訪れてみるとインターネットで見た写真とあまりに違い、他のホテルに移りました。

(40代、女性、主婦、兵庫県、7月来沖)

ホテルに宿泊したのですが、高校生が非常に騒がしく感じました。ホテル側も注意してほしいです。毎年国際通り周辺のホテルを利用していますが、家族4名1室で宿泊可能なホテルが少なく予約が大変です。

(20代、男性、公務員、千葉県、9月来沖)

ここ数年毎年観光で沖縄を訪れています。離島に行くときは最終日の宿泊は必ず那覇にしています。

(30代、男性、会社員、東京都、9月来沖)

こここのところ感じるのは、老朽化したホテルが次々に姿を消していく、本土化が進んでおり、沖縄らしさが少し薄れているということです。とりわけ那覇を感じます。

(40代、男性、会社員、福岡県、10月来沖)

車いすの不便な街であった。ホテルは快適だった。係の方がバリアフリーに詳しく良かった。

(60代、男性、会社員、東京都、10月来沖)

かつて沖縄を観光したときにメルパルクを使用することがあった。廃止になったという話は聞いていたが、首里城近くの一等地に廃屋として野ざらしになっていた。美観を損なう建物に様変わりしてしまったのはとても残念。

(40代、女性、その他、広島県、11月来沖)

ホテルの対応が悪かった。

(60代、女性、主婦、大阪府、12月来沖)

長期滞在型マンションが安価であればいいのに。

(50代、無回答、その他、無回答、12月来沖)

冬でも20度と期待したのですが、寒かったです。泳ぐつもりで来たので残念でした。ホテルに室内プールは無く、今までで一番無意味な旅行になりました。

(70代、男性、その他、愛知県、1月来沖)

絵葉書をホテルにおいてあると、出発地（地元）の恋人や知人に郵便を出すのに便利。土産に売っているのかわからないが、デパートで見たら高かった。

(50代、女性、主婦、愛媛県、2月来沖)

毎回泊めていただくホテル（N観光ホテル）は又特別です。すぐに顔と名前を覚えていただき、いつも部屋に『やさしい手紙』が置かれています。スタッフの方々からは元気な声かけがあり、パワーをいただけます。まるで沖縄の家族のようです。これからも命ある限り沖縄に通うつもりです。自然も人情も美しい、そして懐かしい沖縄です。

(30代、男性、会社員、東京都、3月来沖)

利用したホテルは、サービスは良かったが、玄関入口に灰皿があり歩きたばこを助長するので撤去してほしい。

4. 景観・自然・海洋レジャーについて

(60代、男性、無職、京都府、6月来沖)

市内にゴミが多い。特にドリンクボトルの放置等。環境の整備を推進（してほしい）。

(40代、男性、会社員、東京都、8月来沖)

那覇市は好きな街があちこちにあり、旅行の度に訪れます。栄町、壺屋、泉崎、松山などなど・・・。しかし新都心だけはどうにも感心しません。今回は県立博物館への所用がありましたので、おもろまち駅で降りましたが、居心地が悪いことこの上ありません。区画整理や道路整備はおそらく整然としているのに、土地の利用状況は雑然であるとしか言いようがないのは残念です。県立博物館、美術館、ショッピングセンター、ホテル、新聞社、パチンコ店、DFS・・・町をつくる際の策定計画でゾーニングをしなかったのでしょうか？せっかくの返還地がもったいないと思います。

(70代、男性、会社員、埼玉県、9月来沖)

沖縄の皆さんには心優しくとても温かく感じました。海と空も美しく、もう一度訪れたいと思う場所です。

(20代、女性、学生、東京都、9月来沖)

正直に言うと那覇市の印象は「道（街並み）が汚い」でした。沖縄は海や森など自然がとても美しいイメージを持っています。実際、北部の海や那覇市内でも空は東京ではとても見られない素晴らしい美しさでした。それだけに、人の生活が原因で汚くなっている場所を見るのは残念でした。沖縄は好きですが、ゴミの散らかりが目立ち、それが改善されると本当に「美しい」島になると思います。

(40代、男性、会社員、東京都、9月来沖)

沖縄には他県にはない素晴らしい文化や自然があります。

(20代、女性、自由業、東京都、9月来沖)

沖縄旅行は初めてだったのですが、天気も良く、とても楽しい旅となりました。海が今までに見たことがないくらい綺麗で感動しました。今度はシュノーケル・ダイビング・カヌーに挑戦したいです。絶対また来ます。

(40代、男性、会社員、東京都、9月来沖)

北部に行った帰り、ふと見上げた空に星が見えてきれいでした。

(30代、女性、会社員、埼玉県、9月来沖)

今回は家族の挙式で訪れたのですか、天気もよく気候に恵まれ、とても海がきれいで、皆さん満足そうでした。

(30代、女性、会社員、神奈川県、10月来沖)

ガイドブックを頼りにレンタカーで移動しているが、いつみても美しい青い海には感動。

(30代、女性、主婦、神奈川県、10月来沖)

別世界に来たような海に大満足。

(60代、男性、会社員、東京都、10月来沖)

かつて沖縄を観光したときにメルパルクを使用することがあった。廃止になったという話は聞いていたが、首里城近くの一等地に廃屋として野ざらしになっていた。美観を損なう建物に様変わりしてしまったのはとても残念。

(30代、女性、会社員、滋賀県、10月来沖)

海もきれいで、人も優しく、とても楽しかった。

(40代、女性、主婦、神奈川県、10月来沖)

犬などの動物の粪が多すぎる。沖縄にくるといつも思う。雑草や落ち葉などもきれいにしたほうがよい。不法投棄のごみもあちこちに落ちている。街を清潔にするともっとイメージが良くなると思う。

(50代、女性、その他、那覇市、11月来沖)

道の雑草がとても気になった。美化に気をつけたほうがいい。

(50代、無回答、その他、無回答、12月来沖)

冬でも20度と期待したのですが、寒かったです。泳ぐつもりで来たので残念でした。ホテルに室内プールは無く、今までで一番無意味な旅行になりました。

(50代、女性、主婦、神奈川県、1月来沖)

今年はいつになく寒い沖縄だったので、自販機に温かい飲み物が欲しいと思った。

(20代、女性、主婦、広島県、2月来沖)

沖縄が大好きになりました。離島でのイベントがメインだったため、那覇市内をあまり観光することが出来ませんでしたが、次回は是非識名園を訪れてみたいです。大アカギの群生地、石畳の坂道はホッとするような場所でした。

(50代、女性、主婦、愛媛県、2月来沖)

来る度に街並みが絵の中に居るみたいに美しいと感じます。ただひたすら民家の通りや家々の間を歩きます。緑が多く色とりどりの花々に溢れていますが、パラダイスです。何度も見飽きません。又、土地の人々の話されるイントネーションに心が癒されます。

5. 交通手段について

(60代、女性、主婦、大阪府、4月来沖)

沖縄での観光に関してタクシー・レンタカーが中心になっているようだが、那覇市内や首里などの主な観光コースを巡る、乗り合いバスがあればいいと思う。若い時はレンタカーを利用したがこれからはバスで行こうと思う。

(50代、女性、会社、千葉県、7月来沖)

何故この時期に高校総体なのでしょうか。毎年沖縄を訪れているのですが、今年は航空券を予約するのに苦労しました。

(30代、女性、会社員、神奈川県、7月来沖)

公共交通機関の充実(ゆいレールの路線拡張が必要)

(40代、男性、公務員、沖縄県、7月来沖)

私は離島(久米島)在住です。航空運賃は高く、海路だと時間がかかるので月に1度しか那覇を訪れることが出来ません。もう少し航空運賃の割引や海路の時間短縮が実現すれば毎週でも観光を兼ねて生活物資の調達に来ることが出来ます。なので、沖縄本島と離島を結ぶ各交通手段が改善されることを願っています。バス路線が複雑でよく分からない。ゆいレールの路線を拡張してほしいです。

(20代、女性、会社員、北海道、7月来沖)

レンタカーがないと美ら海水族館やひめゆりの塔等を訪れることが難しいので、観光客用のバス(乗り降り自由)を運行してほしいです。交通機関が不便でモノレール近辺しか見てまわることが出来ず残念でした。是非、免許を所持していない旅行者や、不慣れな土地で運転を控える方の足の確保を考慮して頂けたらと思います。

(30代、女性、会社員、長野県、7月来沖)

ゆいレールについて、本数も多く大変快適な移動手段だと思いました。

(40代、女性、主婦、東京都、8月来沖)

今回は沖縄4回目、以前はイベントで来て、北部、南部など回ることが出来ず、ゆいレールでの移動でした。今回はレンタカーを借りてゆっくり過ごせましたが、初日のレンタカー屋でトラブルがあり、約一時間は損をしました。

(50代、男性、会社員、大阪府、8月来沖)

大阪北部在住のため、大阪伊丹空港のほうが便利です。沖縄便のほとんどが関西空港発着のため、沖縄への旅行が本当に不便になりました。もっと大阪伊丹空港発着の沖縄那覇便を増やしてほしい。那覇空港は自衛隊との共用のため、よく民間機の出発が遅れます。日本の非常に混雑した空港の一つですので、できれば民間専用空港とすべきです。

(20代、女性、主婦、福島県、8月来沖)

福島から沖縄まで、交通手段が数少なく、離島に至っては直行便がないので、一日目がほとんど移動でつぶれてしまうことが残念です。

(40代、男性、会社員、兵庫県、8月来沖)

空港から市街にはゆいレールを利用し、気になることはありませんでした。

(40代、男性、公務員、熊本県、8月来沖)

ゆいレール首里駅と首里城の循環バスがほしいです。駅、バス停で待っていても8番バスはなかなか来ず、タクシーの客引きが多くて困りました。

(50代、女性、自営業、大阪府、8月来沖)

いつも伊丹空港 那覇間を利用しています。JAL、ANAともに減便に困っています。伊丹 那覇の増便が助かります。是非那覇市からも積極的に働きかけて下さい。

(40代、男性、公務員、兵庫県、9月来沖)

バス停の表示がひどいです。路線図が見えづらい場所に貼ってあり、確認が困難でした。見る人のことを考慮に入れているのでしょうか。バス停への落書きも多く、利用に支障がでます。全てのバス停をチェックしてほしいです。

(40代、男性、その他、神奈川、9月来沖)

バス・モノレールでのプリペイドカードやICカードの導入(Suicaなども利用できると良い)

(30代、女性、その他、東京都、9月来沖)

バスの路線図があると利用しやすいと思いました。バスの運転手の方がとても親切に対応してくれて大変助かりました。

(40代、男性、会社員、埼玉県、9月来沖)

東京での仕事を終えそのまま沖縄行きの飛行機に、というのが最近の沖縄旅行のパターンです。

(40代、女性、会社員、東京都、9月来沖)

リゾート地への足がもう少し便利になってほしいです。

(20代、女性、自由業、東京都、9月来沖)

路線バスや観光バスなどで中北部や真栄田岬等へもっと気軽に行けると良いのですが。

(30代、女性、会社員、埼玉県、9月来沖)

(家族の挙式でしたが)連休で飛行機の便がとれず大変でした。

(20代、女性、主婦、愛媛県、10月来沖)

早朝から開いているレンタカー屋がほしい。

(50代、女性、主婦、大阪府、11月来沖)

本島の中央にモノレールか鉄道の建設計画はないか。時間的にもエコ的にも良いと思う。

(20代、男性、会社員、岡山県、12月来沖)

何度も来ています。今回はゆいレールができて初めて乗りました。空港から直で乗れるのはありがたいです。

(60代、女性、主婦、東京都、1月来沖)

移動手段は主にバスとタクシーであるが、特にバスはバス停の名前が沖縄らしくて地図を見ながら楽しんでいる。

6. 交通事情について

(50代、男性、会社員、東京都、5月来沖)

路線バスの乗車、バス停の表示等をより分かりやすくしてほしい。

(30代、男性、自営業、北海道、6月来沖)

渋滞がひどい。

(30代、男性、会社員、茨城県、6月来沖)

初めて来たが、気候もよくのんびりと過ごせた。たくさんの米軍基地、自衛隊駐屯地がそれぞれ一等地にあり、自分としては現状がよくわかった。高速も無料実験中だったので移動は楽だった。

(20代、男性、会社員、長野県、7月来沖)

国際通り近辺のホテルに宿泊したのですが、実際に訪れてみるとインターネットで見た写真とあまりに違ない、他のホテルに移りました。道路の慢性的な渋滞が印象に残りました。高速道路のマナーを改善してほしいです。

(40代、女性、自由業、香川県、7月来沖)

活気があって明るい。観光業が盛んで携わる方々が多くいらっしゃると思うが、とても好感が持てました。亞熱帯で常に太陽、海というような人々が好む環境が身近にあることも理由の1つでしょうが、とても心地よく、もっと滞在したい、また来たいなと思いました。今回はタイミング的に沖縄の高速が無料化実験中だったのでもあり、レンタカーでの移動も自分達の思うように行動でき、渋滞に巻き込まれることもなくとても快適に感じました。ある地方へ観光に訪れた際に、高額な駐車料金など予想外の出費を強いられ二度と訪れたくないなと思った経験があります。その点、沖縄では嫌な思いをすることも一切なく、正直驚いたくらいです。那覇では駐車料金やタクシー料金、飲食代など覚悟していましたが、杞憂に終わり、とても楽しめる滞在に満足しました。日本中の人々や世界の人々が訪れ、沖縄の良さ、沖縄が背負うもの、沖縄の歴史を感じてくれるような街であってほしいと思います。

(40代、女性、主婦、奈良県、7月来沖)

駐車場の場所が分かりにくかったです。

(40代、女性、会社員、長崎県、7月来沖)

何度も来てもいいところです。食事が出来る場所の知識が少なかったので飲食店のパンフレットを気軽に入手できたらいいなと思いました。バイクの運転がとても危ないと感じました。不慣れな場所でレンタカーだったので驚きました。

(20代、女性、会社員、北海道、7月来沖)

モノレールを降りたところでタクシー客引きをされました。女2人だったので不安もあり断りました。市の推薦という形で「安心タクシー」のような制度があれば安心なく利用できたと思います。

(30代、女性、会社員、長野県、7月来沖)

ゆいレールについて、本数も多く大変快適な移動手段だと思いました。ただ、那覇空港駅で出発を待つ間ドアが開けっぱなしでせっかくの冷房が外に逃げます。乗り込む人はある程度の間隔で来ますからずっと開いている必要はありません。ある県では冷暖房が逃げないようドアは手で開けすぐ閉じます。ゆいレールでも環境保護の観点から、始発駅では乗車時に手動で開けて乗り込み、ドアを閉じるということを新しいルールとして定着させてはいかがでしょうか。観光客は案外面白がって協力すると思いますし、かりゆしウェアという素敵な文化を定着させた貴県の姿勢を玄関口の1つである那覇空港駅で示すことの出来る良い機会になると思います。

(30代、男性、会社員、北海道、8月来沖)

市内に限って言えばやはりモノレールができて移動の利便性が格段に向上了のが大きいと思います。運行本数がもう少しあればいいかな。このまま沖縄は大きく変わらずにいてほしいです。

(30代、男性、公務員、群馬県、8月来沖)

沖縄へ旅行に行くのが、毎回夏になってしまいますが、いつもゆいレールの車内が混んでいて大変です。時期によって来る人数が分かっているようでしたら、多い時期は車両数を増やしていただきたいです。また、ゆいレールでひめゆりの塔まで行けたらいいのにと、毎回思います。(雨が降ると海遊びが出来ず、観光をするので、レンタカーがないと国際通りしか行き場がない。)

(40代、男性、会社員、兵庫県、8月来沖)

市内でバスを利用しましたが、観光客にはわかりにくいです。

(40代、男性、公務員、熊本県、8月来沖)

全体として、とても楽しい旅行でした。改善してほしい点は、バス路線が分かりにくいくこと。バスセンターですら、路線図が少なく、初めて利用する人や県外者は、路線バスの利用に不安がいっぱいです。(バスと比較して)逆にゆいレールはとても便利で、一日券などを利用して毎日活用できました。ゆいレールとバスの連携をはかると良いと思います。

(30代、女性、その他、東京都、9月来沖)

バスの路線図があると利用しやすいと思いました。バスの運転手の方がとても親切に対応してくれて大変助かりました。

(20代、女性、自由業、東京都、9月来沖)

高速道路が無料期間だったので、美ら海水族館まで安く行けたことが良かったです。

(30代、女性、会社員、埼玉県、9月来沖)

道路の案内表示が分かり易くないということです。車線も多く、若い人も多く、坂も多いので、レンタカーがぶつかりそうになったり、あわてて車線変更してきたり、基地に入りそうになったり、ナビもあまり頼りにならず、怖い思いをしました。南部の道路はカーブが多いのに草がぼうぼうで前方が見えず、歩行者道が歩けません。安全であることは、わかりやすく、みえやすく、整理されていることと切り離せないと思いました。

(40代、男性、会社員、福岡県、10月来沖)

タクシーの乗務員の接客が悪かった。

(20代、女性、学生、愛媛県、10月来沖)

交通渋滞、運転マナーを改善してほしい。

(20代、女性、主婦、愛媛県、10月来沖)

渋滞緩和してほしい。

(30代、女性、その他、千葉県、10月来沖)

那覇は渋滞のイメージがあり、あまり長く滞在しない。DFSに行きたかったが、渋滞で諦めた。タクシーが安くて助かる。

(60代、男性、会社員、北海道、10月来沖)

タクシー乗車時、行き先を告げて乗っているのにわからなくなり、全く関係ない場所で降ろされた。乗車料金もしっかりとられた。とんでもない。

(50代、女性、会社員、岡山県、10月来沖)

バス路線の案内がわかりにくい。地元の人聞いても乗り場がわからない。公共交通機関の便が悪い。乗る気はないのにタクシーの運転手がしつこく言って来る。

(20代、女性、会社員、愛知県、10月来沖)

市内の交通標識が分かりづらかった。

(40代、女性、その他、茨城県、11月来沖)

天気が雨だったため、道が混んでいた。東京都心と似ていた。

(40代、女性、その他、広島県、11月来沖)

タクシーの運転手には、場所がわからないと言われ、地図や携帯を確認しながらの運転で大変危険だった。沖縄の印象が悪くなってしまった。

(50代、男性、無職、埼玉県、11月来沖)

車やバイクのマナーも悪かったので、全体的に警官が少ないのではないかと思う。もっと安心できる沖縄になって欲しい。

(20代、男性、会社員、岡山県、12月来沖)

何の下調べもせず、那覇に行った日がたまたま那覇マラソンの日でした。レンタカーで移動したのですが、道路は混み、道は通行止めばかりで、飛行機に間に合わないかも！？とあわてていたところ、地元の人が温かく、やさしく抜け道やガソリンスタンドの場所、レンタカー店の場所など案内をしていただけて、無事飛行機に乗ることができました。沖縄の方々って本当にいい人ばかりで助けられました。

(40代、女性、自営業、三重県、12月来沖)

タクシーの乗務員さんからも親切においしいお店を教えていただきました。

(60代、女性、主婦、東京都、1月来沖)

路線バスの路線図をわかりやすくして欲しい。

7. 観光情報について

(60代、女性、主婦、大阪府、4月来沖)

観光案内所の情報量が少ない。あまり役に立たなかった。やちむん通りの観光ガイドの料金が高い。

(20代、男性、会社員、長野県、7月来沖)

国際通り近辺のホテルに宿泊したのですが、実際に訪れてみるとインターネットで見た写真とあまりに違ひ、他のホテルに移りました。

(40代、女性、主婦、奈良県、7月来沖)

駐車場の場所が分かりにくかったです。

(40代、男性、公務員、千葉県、7月来沖)

ハーリーや大綱引きに招待してほしい。

(40代、女性、会社員、長崎県、7月来沖)

食事が出来る場所の知識が少なかったので飲食店のパンフレットを気軽に入手できたらいいなと思いました。

(60代、男性、会社員、静岡県、8月来沖)

ビーチや観光地（水族館、おまつり）に加え、地味でも沖縄でしか体験できない大戦の悲惨さを伝える平和祈念公園への、空港からの観光サービスをもっと盛んにやってほしいと思います。また、公園内をバスなどで案内する考えをもってほしいです。

(40代、男性、会社員、兵庫県、8月来沖)

那覇バスタークナリも行きましたが、そこには観光客向けには案内板くらいしかなかったのは不安に感じました。ツアーバスやレンタカーを利用しない人たちもいると思いますので、もう少し売店や案内所を充実してほしいと思います。

(30代、女性、その他、東京都、9月来沖)

バスの路線図があると利用しやすいと思いました。バスの運転手の方がとても親切に対応してくれて大変助かりました。

(20代、女性、主婦、大阪府、9月来沖)

トイレの表示。子供を連れて街中を歩くと困る。

(30代、女性、会社員、埼玉県、9月来沖)

道路の案内表示が分かり易くないということです。車線も多く、若い人も多く、坂も多いので、レンタカーがぶつかりそうになったり、あわてて車線変更してきたり、基地に入りそうになったり、ナビもあまり頼りにならず、怖い思いをしました。

(30代、女性、会社員、神奈川県、10月来沖)

ガイドブックを頼りにレンタカーで移動しているが、いつみても美しい青い海には感動。市内観光もするが、ガイドブックにはあまり市内の情報が無いような気もする。来年は是非マラソンに参加してみたい。何か情報やパンフレット、またホテルとパッケージになっているツアーなどがあれば助かる。

(50代、女性、会社員、岡山県、10月来沖)

バス路線の案内がわかりにくい。地元の人聞いても乗り場がわからない。バスが多いのに何故わかりにくいのか。

(20代、女性、会社員、愛知県、10月来沖)

市内の交通標識が分かりづらかった。

(50代、女性、主婦、東京都、10月来沖)

車以外でも内容が濃くて便利な観光プランをたくさん作って欲しい。地元の方々と触れ合う機会が少なかったので、どんな生活なのかもっと話せたり聞いたりできる機会があれば良いなと思った。

(40代、男性、公務員、京都府、10月来沖)

観光案内所があれば良い。

(60代、女性、主婦、福岡県、11月来沖)

植物、木などに標をつける。

(50代、女性、主婦、大阪府、11月来沖)

空港ロビーに沖縄の歴史写真等の展示をしてはどうか。単なる観光地としての沖縄ではなく、歴史の果てに現在の沖縄があるということを実感することも旅行者に必要だと思う。

(40代、女性、主婦、和歌山県、12月来沖)

私は障がい者の一人です。ゆいレールの運賃の障がい者割引の説明や表示が分かりにくいので、もっとわかりやすくしてほしいです。ホームページでは窓口へとありましたが、乗った駅には窓口がなく、販売機で買ってその切符を有人改札でハンコを押してもらい、降りる時も有人改札へ切符を渡すということはホームページにも書いていなかった。なので、事前に調べてもわからないので、駅やホームページに書いてほしいです。

(70代、男性、無職、兵庫県、12月来沖)

市内の詳しい地図、道案内の看板等がほしいです。

(50代、無回答、その他、無回答、12月来沖)

冬でも20度と期待したのですが、寒かったです。泳ぐつもりで來たので残念でした。ホテルに室内プールは無く、今まで一番無意味な旅行になりました。

(60代、女性、主婦、東京都、1月来沖)

路線バスの路線図をわかりやすくして欲しい。もっと路線バスの楽しさをPRできるような方法も考えて欲

しい。

8. 那覇市の印象・まちの様子について

(50代、男性、会社員、熊本県、6月来沖)

街が以前に比べきれいになったように感じる。観光地ではあるが、できるかぎり沖縄を残して欲しい。沖縄の特色をなくさないように街づくりをして欲しい。他県の観光地と区別化を際立たせてほしい。

(40代、女性、自由業、香川県、7月来沖)

那覇では駐車料金やタクシー料金、飲食代など覚悟していましたが、杞憂に終わり、とても楽しめる滞在に満足しました。

(60代、男性、無職、京都府、6月来沖)

市内にゴミが多い。特にドリンクボトルの放置等。環境の整備を推進(してほしい)。

(40代、男性、会社員、東京都、7月来沖)

にこやかで良い人が多いと感じました。国際通りはパワフルですね。

(40代、男性、公務員、千葉県、7月来沖)

国際通りをあまり綺麗にしそうないでほしいです。日曜日のトランジットモールは継続してほしいです。

(40代、男性、会社員、東京都、8月来沖)

那覇市は好きな街があちこちにあり、旅行の度に訪れます。栄町、壺屋、泉崎、松山などなど・・・。しかし新都心だけはどうにも感心しません。今回は県立博物館への所用がありましたので、おもろまち駅で降りましたが、居心地が悪いことこの上ありません。区画整理や道路整備はおそらく整然としているのに、土地の利用状況は雑然であるとしか言いようがないのは残念です。県立博物館、美術館、ショッピングセンター、ホテル、新聞社、パチンコ店、DFS・・・町をつくる際の策定計画でゾーニングをしなかったのでしょうか?せっかくの返還地がもったいないと思います。

(40代、男性、会社員、大阪府、8月来沖)

家族で来ましたが、子供たちがとても喜ぶほど国際通りは華やかでとても楽しかったです。

(30代、女性、会社員、東京都、8月来沖)

沖縄が大好きで、何度も訪れたか分からぬ。那覇まつりは一度参加できてとても気に入ったが、曜日の都合上それ以降なかなか参加できない。今年こそはまた参加したい。これからも伝統的な祭と独特の雰囲気を崩さぬよう、このままの那覇でいてほしい。

(30代、女性、主婦、福岡県、8月来沖)

2年ぶりに来ましたが、公設市場の人の多さに驚きました。旧盆中ということもあり、2階の食堂で食事をしたかったのですが、休店と満席で入れず残念でした。

(40代、男性、会社員、兵庫県、8月来沖)

(国際通りは)観光客が多くかったです。

(40代、女性、自営業、東京都、8月来沖)

前と比べて、和やかな那覇ではなくなった気がします。

(20代、女性、学生、東京都、9月来沖)

正直に言うと那覇市の印象は「道(街並み)が汚い」でした。沖縄は海や森など自然がとても美しいイメージを持っています。実際、北部の海や那覇市内でも空は東京ではとても見られない素晴らしい美しさでした。それだけに、人の生活が原因で汚くなっている場所を見るのは残念でした。沖縄は好きですが、ゴミの散らかりが目立ち、それが改善されると本当に「美しい」島になると思います。

(40代、男性、会社員、埼玉県、9月来沖)

国際通りは観光客目当てのお店が多く、最近つまらなく感じます。地元の生活を感じられる、沖縄らしい、那覇らしい街にしてほしいと思います。これからも頑張ってください。

(20代、女性、主婦、大阪府、9月来沖)

トイレの表示。子供を連れて街中を歩くと困る。また、トイレも汚いように思う。

(30代、女性、会社員、埼玉県、9月来沖)

車イスを利用しやすくなっているところが多く、観光に力を入れていることがよくわかりました。

(40代、男性、自営業、高知県、9月来沖)

国際通りの治安、マナーが悪い。数年前からの変化に驚いた。

(40代、男性、会社員、福岡県、10月来沖)

車いすの不便な街であった。ホテルは快適だった。係の方がバリアフリーに詳しく良かった。

(30代、女性、その他、千葉県、10月来沖)

那覇は渋滞のイメージがあり、あまり長く滞在しない。プラスどこかに行くのに経由するときに使う。台風のときには遊ぶところがあり便利。

(30代、女性、その他、千葉県、10月来沖)

離島が好きなので那覇は都会すぎる感じ。

(70代、男性、無職、無回答、10月来沖)

南国的で広々とした市街地構成に好感。

(40代、女性、主婦、神奈川県、10月来沖)

雑草や落ち葉などもきれいにしたほうがよい。不法投棄のごみもあちこちに落ちている。街を清潔にするともっとイメージが良くなると思う。

(60代、女性、主婦、福岡県、11月来沖)

公衆トイレが汚れていた。

(50代、男性、その他、福岡県、11月来沖)

行くたびにチェーン店が増え、個人商店が減ってきたことに寂しさも覚えます。

(50代、男性、無職、埼玉県、11月来沖)

国際通りには多くの観光客、とくに修学旅行生が多い。歩道を歩くマナーが悪い人が多く通行に不便を感じることもある。巡回する指導者や警官も少なく感じるので、もう少し改善するべきなのでは。

(20代、男性、会社員、岡山県、12月来沖)

何の下調べもせず、那覇に行った日がたまたま那覇マラソンの日でした。レンタカーで移動したのですが、道路は混み、道は通行止めばかりで、飛行機に間に合わないかも！？とあわてていたところ、地元の人が温かく、やさしく抜け道やガソリンスタンドの場所、レンタカー店の場所など案内をしていただけて、無事飛行機に乗ることができました。沖縄の方々って本当にいい人ばかりで助けられました。

(40代、女性、主婦、和歌山県、12月来沖)

ゆいレールを利用しているお客様のことでの、駅に停まってドアが開いても降りる人が全員降りてしまふまで待って、それから乗るというマナーをしっかり守っていてすごいと思いました。

(40代、女性、自営業、三重県、12月来沖)

那覇市の印象は想像以上に素晴らしい、皆さん親切で、お料理もおいしくて是非何度も訪れたいと思いました。

(50代、男性、会社員、広島県、12月来沖)

路上の物売りはあまり好ましくないと思う。(国際通り)

(30代、女性、会社員、埼玉県、2月来沖)

慶良間に宿泊予定でしたが、波が高く島へ向かうことができませんでした。那覇に泊まるのは初めてだったので楽しく過ごせました。また来たいと思います。

(30代、男性、会社員、東京都、2月来沖)

屋外での歩きたばこも多く見られ、不快に感じました。市内全域を路上喫煙禁止にしてほしいです。

(30代、女性、主婦、東京都、2月来沖)

夜、国際通り近辺を歩いたが、歩きたばこをしている人が多いと感じました。治安が悪い印象も受けました。沖縄は好きですが、那覇の市街地はいつもゴチャゴチャした印象が強いです。成人式のイメージがあるせいか、酔った若者を見ると怖く感じます。

(50代、男性、会社員、広島県、2月来沖)

国際通りでの飲食店のチラシ配り(客引き行為)が不快に感じます。以前はなかったと思うのですが、店員の方が執拗に声をかけてきます。店内も自由に見てまわりたいのですが、接客がしつこいです。

(30代、男性、会社員、東京都、3月来沖)

歩きたばこやバイクに乗ってのたばこなど、マナーが著しく悪かった。(久茂地や国際通りなど)東京、千代田区のように、市内全域路上喫煙禁止にするべきである。

9. 観光全般の印象・感想

(50代、男性、会社員、青森県、4月来沖)

子供だまし

(60代、女性、その他、東京都、6月来沖)

沖縄はゆったりとしているといわれているが度が過ぎる。

(30代、男性、会社員、茨城県、6月来沖)

初めて来たが、気候もよくのんびりと過ごせた。

(60代、男性、無職、群馬県、7月来沖)

観光で訪れるだけでなく、知人が増えるとより身近に感じ、何度も訪れたくなります。今年もまた沖縄への旅行を計画しています。

(10代、女性、学生、大阪府、7月来沖)

やっぱり沖縄はすごくいいところです。人も皆さん優しくて大阪とはまた違った沖縄の人の温かさがありました。将来、大切な人と一緒に沖縄を訪れたいです。

(30代、女性、会社員、神奈川県、7月来沖)

かりゆしウェアを着て働いている方々は素敵です。優しい人が多いと思います。

(40代、女性、自由業、香川県、7月来沖)

活気があって明るい。観光業が盛んで携わる方々が多くいらっしゃると思うが、とても好感が持てました。亞熱帯で常に太陽、海というような人々が好む環境が身近にあることも理由の1つでしょうが、とても心地よく、もっと滞在したい、また来たいなと思いました。

(20代、男性、その他、大阪府、7月来沖)

想像していた通り開放的な場所でした。観光も楽しかったのですが、現地の方々がとても明るく、色々と優しくしてもらい大変いい思い出になりました。沖縄の方々のサービス精神は大阪府民も見習うべきだと思いました。

(40代、女性、会社員、長崎県、7月来沖)
何度も来てもいいところです。

10 . その他

(30代、男性、会社員、茨城県、6月来沖)
たくさんの米軍基地、自衛隊駐屯地がそれぞれ一等地にあり、自分としては現状がよくわかった。

(50代、女性、会社員、千葉県、7月来沖)
何故この時期に高校総体なのでしょうか。毎年沖縄を訪れているのですが、今年は航空券を予約するのに苦労しました。

(40代、女性、自由業、香川県、7月来沖)
日本中の人々や世界の人々が訪れ、沖縄の良さ、沖縄が背負うもの、沖縄の歴史を感じてくれるような街であってほしいと思います。

(40代、男性、会社員、東京都、7月来沖)
訪れてみた初めて基地の多さを実感しました。また訪れたいです。

(10代、男性、学生、奈良県、7月来沖)
観光地であり長期宿泊をする方も多いと思うのですが、コインランドリーが少なく不便でした。

(70代、女性、その他、神奈川県、8月来沖)
この度、初めて元ひめゆり学徒隊の宮城さんの戦争体験をお聞きし、ショックと感動を受けました。私も戦争体験者ではあります、沖縄の方々から伺ってはおりましたが、直接お聞きしたのは初めてでした。想像以上の体験談の内容に、私も平和への願いを込めております。

(60代、男性、会社員、静岡県、8月来沖)
60代、団塊の世代の戦後生まれです。ビジネスでは初めての沖縄（那覇）訪問でしたので、半日だけ第二次大戦の跡を見ようと思い平和祈念公園とひめゆりの塔に行きました。ひめゆりの塔は有名であり、そこそこの人が訪問しておりました。（若い女性が多いが、それにしても夏休み時期ならもっと多くの人が行ってもいいと思う。）しかし平和祈念公園は暑く、公園（墓碑）のお参りは、徒歩では遠すぎてあきらめました。また、史料館は立派な内容で、感激しましたが戦争を二度と起こしてはならないとの思いを、もっと沖縄の人たちに持ってもらいたいと切に考えました。聞くところによると、案内してくれた現地駐在員でもなかなか来ないとのことでの、がっかりしました。

(20代、女性、会社員、神奈川県、8月来沖)
タクシーの方には、断水のこと、各家庭の家の上に水タンクがあるのには驚きました。

(40代、男性、会社員、東京都、9月来沖)
沖縄県は年間1000万人の観光客を目標として掲げていますが、那覇市として数値上の具体的な目標はあるのですか。

(40代、女性、自営業、愛知県、9月来沖)
20年前と大きく変わりましたね。日本一美しい海をこれからも保ち続けてほしいです。ホテルやカフェ、地元の方など初めて会った方々なのに本当に良くしていただきました。美しい海と美しい心の方々、それだけで日本一の観光地です。

(40代、男性、会社員、東京都、9月来沖)
"現在、基地問題で揺れていますが、十分に観光資源があるので、県民の意見を尊重して役所としての役割を果たしていただきたい。

(40代、男性、会社員、東京都、9月来沖)

音楽について、その一つ一つが心に染みいる印象を受けました。今後も日本中、そして世界中に愛され、勇気を与える沖縄であり続けてほしいです。私個人も沖縄の生き方に続きます。

(20代、女性、主婦、大阪府、9月来沖)

あまり都市開発しないでほしい。衛生・福祉にも力を入れた街づくりをしてほしい。

(30代、男性、会社員、東京都、9月来沖)

本土に住む者の勝手な理屈ですが、地元資本の方々にもっと頑張っていただきたいと思っています。

(80代、男性、無職、北海道、9月来沖)

那覇市は文化・交易・政治上重要なので、公的支援をもっと受けるべき。

(40代、女性、その他、栃木県、10月来沖)

帰ってきて、10日程しか経っていないが12月のクリスマスに合わせてツアーを予約した。

次回はクリスマスの沖縄が楽しみ。

(40代、男性、自営業、熊本県、10月来沖)

(提案として) 1:レンタカーの保有台数が、全国で一番多いので 全国で一番早く電気自動車が一番多い県にする。エコの県をイメージさせる! 2:そのため、コンビニ屋やスタンドに県や市が補助をして充電施設をたくさん作る。3:電気自動車の生活を一番最初に体験できるモデル県として企業とタイアップ。4:全国から人を集めるPRをする。(いつも車が多すぎるイメージがあるから) 5:年配者が増えてくるので都心部は車の運転をしなくてもよい環境整備。(路面電車や低床バスなど) 6:観光地を回る循環場バスを定期的に走らせる。

(30代、女性、会社員、滋賀県、10月来沖)

空港発のちゅら海水族館へのツアーを申し込んだが、50人くらい乗れそうな大きなバスにたった三名だった。たまたま予約が少なかったのかもしれないが、エコではないと思った。

(40代、女性、主婦、神奈川県、10月来沖)

新しく作ることより、今ある物のメンテナンス、清掃に力をいれるべきではないか。今ある物の魅力を活用して観光事業を発展させて欲しい。

(40代、女性、主婦、和歌山県、12月来沖)

戦争は絶対にしてはいけない。

(40代、男性、会社員、東京都、1月来沖)

コンビニが少ない。

(40代、男性、農林漁業、埼玉県、3月来沖)

沖縄は、観光と基地問題にばかり力を入れている。もっと農業に力を入れてほしい。今のままでは、サトウキビ畑がなくなります。昔、米は88回手間のかかる作物と言われた。今では、兼業農家でも作れるようになりました。資材、機械農法改革に取り組んだからである。沖縄では、昔とほとんど変わらない方法でサトウキビを作っている。これでは農家が作れなくなるのは当然です。今では長く効く肥料や農薬、茶の機械などもどんどん進化しています。基地や観光のほうがお金になるのは確かです。でも、もっと農業に力を入れて下さい。農業のやり方を変えないと、サトウキビが減んでしまいます。土壤から、JAの経営まで大変なのは知っています。でも、そこでの苦労、トラブルを避けてはいけません。パイナップルの二の舞にはしないでください。

附表 參考資料

附表 参考資料

附表 1 平成 22 年 県内の周辺離島からの月別入込み、出域客数 (単位:人)

区分	空路		海路		計	
	入域客数	出域客数	入域客数	出域客数	入域客数	出域客数
1月	83,210	89,175	9,072	10,161	92,282	99,336
2月	77,757	95,363	10,907	11,457	88,664	106,820
3月	100,634	109,747	15,203	15,132	115,837	124,879
4月	92,226	91,931	16,337	16,288	108,563	108,219
5月	85,912	94,277	19,167	19,348	105,079	113,625
6月	88,839	88,604	18,920	19,243	107,759	107,847
7月	107,160	110,836	32,498	32,907	139,658	143,743
8月	118,431	124,872	39,670	39,960	158,101	164,832
9月	102,855	110,317	23,884	24,251	126,739	134,568
10月	97,490	100,060	19,521	19,714	117,011	119,774
11月	90,984	97,159	12,912	13,613	103,896	110,772
12月	78,426	84,461	11,298	10,940	89,724	95,401
計	1,123,925	1,196,801	229,389	233,014	1,353,314	1,429,815

空路では、入込み那覇着(上り)、出域は那覇発(下り)の客数。

海路では、入込み那覇着(上陸人員)、出域は那覇発(乗込み人員)の客数。

統計資料の関係により暦年での集計となっている。

附表 2 平成 22 年度 県内の周辺離島からの航路別入込み客数(空路)

(単位:人、%)

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	48,890	33,246	8,318	910	419	0	0	443	92,226
5月	42,293	33,347	8,127	1,122	577	0	0	447	85,912
6月	43,223	35,257	8,513	1,033	438	0	0	374	88,839
7月	54,107	42,640	8,542	1,015	415	0	0	442	107,160
8月	61,596	44,391	10,187	1,101	593	0	0	564	118,431
9月	50,391	39,431	10,979	1,171	518	0	0	365	102,855
10月	46,357	38,405	10,782	1,130	492	0	0	325	97,490
11月	44,803	34,978	9,051	1,284	549	0	0	318	90,984
12月	34,319	33,519	8,690	1,128	388	0	0	381	78,426
1月	40,659	33,088	9,252	1,235	705	0	0	473	85,413
2月	43,483	33,828	9,602	1,267	510	0	0	277	88,967
3月	47,063	34,064	9,183	1,442	495	0	0	402	92,649
合計	557,185	436,194	111,228	13,836	6,099	0	0	4,809	1,129,352
構成比	49.3	38.6	9.8	1.2	0.5	0.0	0.0	0.4	100.0
平成21年度	594,165	423,003	107,914	13,369	6,107	3,771	0	4,798	1,153,127
前年比	93.8	103.1	103.1	103.5	99.9	0.0	-	100.2	97.9

(資料:各航空会社)

附表3 平成22年 県内の周辺離島からの航路別入込み客数(海路)

(単位*人、%)

区分	石垣	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	本部地区	合計
1月	0	1,551	3,212	2,774	103	834	577	21	9,072
2月	0	1,669	4,061	3,058	169	1,198	727	25	10,907
3月	0	2,302	5,994	4,481	219	1,365	808	34	15,203
4月	0	2,380	7,132	4,283	232	1,253	1,037	20	16,337
5月	0	2,440	8,329	5,833	159	1,641	709	56	19,167
6月	0	2,107	6,637	7,704	469	1,250	726	27	18,920
7月	0	3,199	13,679	12,946	181	1,383	1,064	46	32,498
8月	0	3,872	17,442	14,119	305	2,662	1,232	38	39,670
9月	0	2,373	10,088	9,615	84	925	773	26	23,884
10月	0	2,207	8,138	7,335	92	1,063	667	19	19,521
11月	0	1,697	4,384	5,070	86	1,071	594	10	12,912
12月	0	1,430	4,731	3,245	168	1,116	596	12	11,298
合計	0	27,227	93,827	80,463	2,267	15,761	9,510	334	229,389
構成比(%)	0.0	11.9	40.9	35.1	1.0	6.9	4.1	0.1	100.0
平成21年	459	27,732	97,519	83,969	2,499	15,524	10,352	331	238,385
前年比(%)	0.0	98.2	96.2	95.8	90.7	101.5	91.9	100.9	

(資料:那覇港管理組合)

海路については、暦年統計に成っているため、表は暦年集計となっている。

附表4 平成22年度 県内の周辺離島への航路別出域客数(空路)

(単位:人、%)

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	52,255	30,072	7,834	1,105	373	0	0	292	91,931
5月	51,506	32,183	8,661	1,226	305	0	0	395	94,277
6月	44,982	33,471	8,368	1,089	377	0	0	318	88,604
7月	58,104	42,016	8,709	1,193	430	0	0	383	110,836
8月	67,441	43,989	11,449	1,244	335	0	0	413	124,872
9月	56,751	39,941	11,759	1,098	413	0	0	355	110,317
10月	51,119	37,178	9,874	1,240	355	0	0	293	100,060
11月	52,320	33,336	9,346	1,450	426	0	0	282	97,159
12月	44,936	28,459	8,807	1,382	581	0	0	297	84,461
1月	47,724	33,121	9,062	1,110	306	0	0	312	91,634
2月	46,400	30,285	9,387	1,300	429	0	0	292	88,093
3月	53,048	35,597	9,742	1,573	527	0	0	398	100,885
合計	626,585	419,648	112,996	15,012	4,857	0	0	4,032	1,183,129
構成比	53.0	35.5	9.6	1.3	0.4	0.0	0.0	0.3	100.0
平成21年度	657,685	406,815	110,818	14,512	4,913	845	0	3,959	1,199,547
前年比	95.3	103.2	102.0	103.4	98.9	0.0	-	101.8	98.6

(資料:各航空会社)

附表5 平成22年 県内の周辺離島への航路別出港客数(海路)

(単位*人、%)

区分	石垣	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	本部地区	合計
1月	416	1,697	3,162	2,935	219	1,095	603	34	10,161
2月	0	1,857	4,259	3,024	90	1,434	767	26	11,457
3月	0	2,201	6,130	4,548	136	1,306	785	26	15,132
4月	0	2,493	7,324	4,147	65	1,195	1,047	17	16,288
5月	0	2,512	8,031	6,114	172	1,730	740	49	19,348
6月	0	2,226	7,030	7,823	140	1,262	738	24	19,243
7月	0	3,549	13,773	12,840	94	1,522	1,086	43	32,907
8月	0	3,965	17,010	14,782	114	2,809	1,242	38	39,960
9月	0	2,553	10,039	9,756	104	951	812	36	24,251
10月	0	2,505	7,927	7,409	83	1,092	679	19	19,714
11月	0	1,887	4,786	5,087	66	1,169	601	17	13,613
12月	0	1,708	4,364	3,179	72	972	628	17	10,940
合計	416	29,153	93,835	81,644	1,355	16,537	9,728	346	233,014
構成比(%)	0.2	12.5	40.3	35.0	0.6	7.1	4.2	0.1	100.0
平成21年	459	29,575	100,728	83,729	1,579	16,288	10,499	296	243,153
前年比(%)	90.6	98.6	93.2	97.5	85.8	101.5	92.7	116.9	

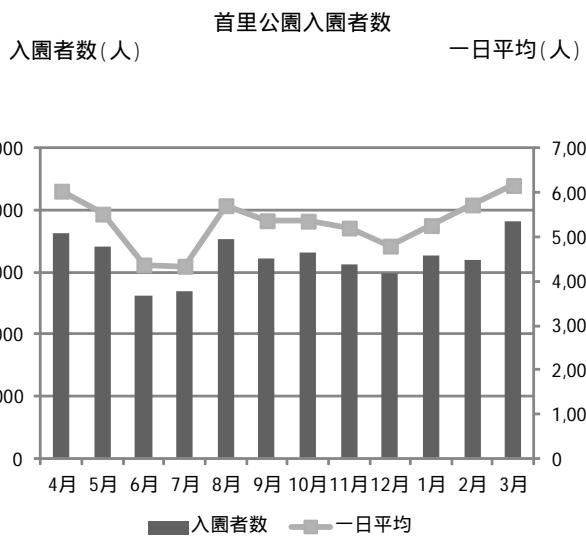
(資料:那覇港管理組合)

主要観光施設の推移

(1) 首里城公園入園数

単位 : 人

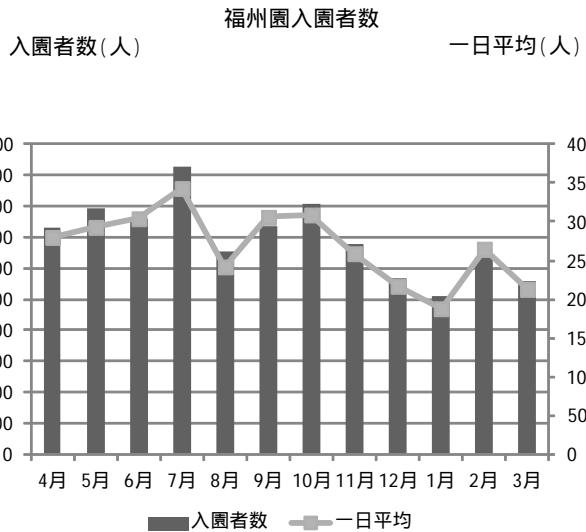
	開園日数	入園者数	一日平均
平成8年	363	1,783,346	4,913
平成9年	362	1,864,734	5,151
平成10年	362	1,917,487	5,297
平成11年	363	2,092,586	5,765
平成12年	359	2,058,689	5,735
平成13年	361	2,017,556	5,589
平成14年	360	2,330,152	6,473
平成15年	364	2,466,180	6,775
平成16年	364	2,530,642	6,952
平成17年	365	2,474,470	6,779
平成18年度	365	2,658,592	7,284
平成19年度	366	2,629,741	7,185
平成20年度	365	2,470,340	6,768
平成21年度	365	2,130,139	5,836
平成22年度	365	1,941,180	5,318
平成22年	4月	30	181,077
	5月	31	171,111
	6月	30	131,130
	7月	31	134,590
	8月	31	176,930
	9月	30	161,029
	10月	31	166,140
	11月	30	156,134
	12月	31	148,718
平成23年	1月	31	163,055
	2月	28	160,263
	3月	31	191,003



(2) 福州園入園数

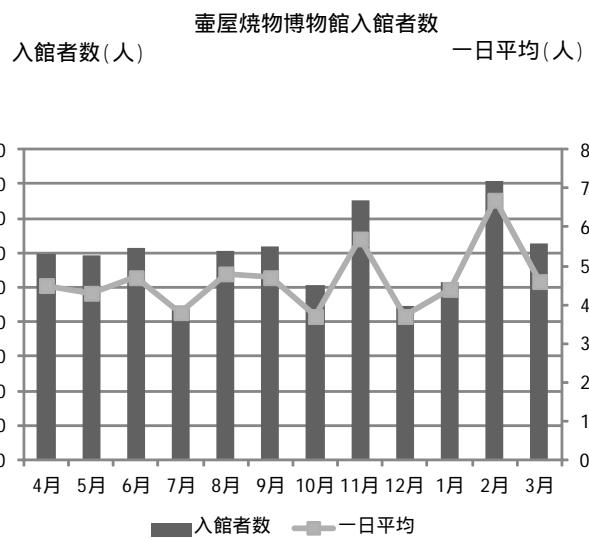
単位 : 人

	開園日数	入園者数	一日平均
平成8年	313	47,769	153
平成9年	313	38,643	123
平成10年	313	34,856	111
平成11年	313	29,891	95
平成12年	314	27,556	88
平成13年	314	46,580	148
平成14年	314	42,773	136
平成15年	312	47,931	154
平成16年	310	56,467	182
平成17年	309	52,686	171
平成18年度	307	58,227	190
平成19年度	314	73,881	235
平成20年度	306	79,818	261
平成21年度	308	75,019	244
平成22年度	311	83,480	268
平成22年	4月	7,297	280
	5月	7,915	293
	6月	7,615	304
	7月	9,275	343
	8月	6,542	242
	9月	7,350	306
	10月	8,051	309
	11月	6,759	259
	12月	5,655	217
平成23年	1月	5,095	188
	2月	6,367	265
	3月	5,559	213



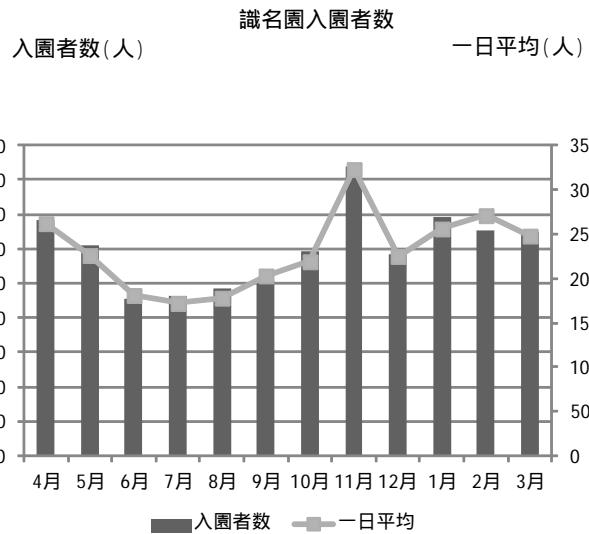
(3) 壺屋焼物博物館入館数 単位：人

	開館日数	入館者数	一日平均
平成8年	-	-	-
平成9年	-	-	-
平成10年	267	27,479	103
平成11年	291	23,011	79
平成12年	293	23,552	80
平成13年	305	21,452	70
平成14年	301	22,552	75
平成15年	301	20,375	68
平成16年	301	20,330	68
平成17年	301	20,469	68
平成18年度	303	21,605	71
平成19年度	302	19,118	63
平成20年度	303	16,094	53
平成21年度	304	15,635	51
平成22年度	304	14,257	47
平成22年	4月	26	1,192
	5月	27	1,184
	6月	26	1,230
	7月	23	893
	8月	25	1,209
	9月	26	1,240
	10月	27	1,013
	11月	26	1,504
	12月	24	893
平成23年	1月	23	1,031
	2月	24	1,615
	3月	27	1,253
			46



(4) 識名園入園数 単位：人

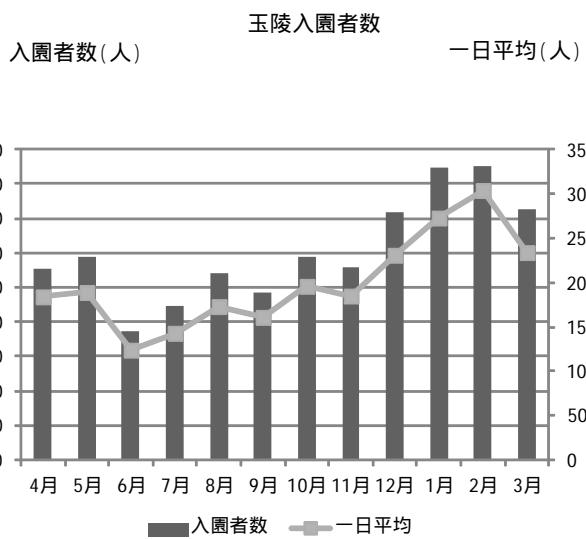
	開園日数	入園者数	一日平均
平成8年	313	65,590	-
平成9年	313	39,452	-
平成10年	313	31,384	100
平成11年	313	43,629	139
平成12年	314	53,461	170
平成13年	313	84,444	270
平成14年	314	85,511	272
平成15年	312	79,068	253
平成16年	313	74,772	239
平成17年	320	77,113	241
平成18年度	312	79,908	256
平成19年度	312	80,792	259
平成20年度	313	75,891	242
平成21年度	312	78,648	252
平成22年度	313	72,152	248
平成22年	4月	6,829	262
	5月	6,116	226
	6月	4,544	181
	7月	4,649	172
	8月	4,829	178
	9月	5,082	203
	10月	5,935	219
	11月	8,403	323
	12月	5,855	225
平成23年	1月	6,916	256
	2月	6,524	271
	3月	6,470	248



(5) 玉陵入園者数

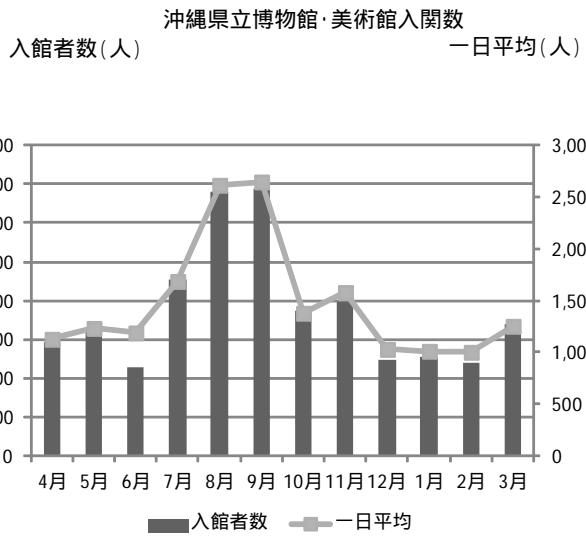
単位：人

	開園日数	入園者数	一日平均
平成8年	365	12,176	33
平成9年	365	35,453	97
平成10年	365	33,769	93
平成11年	365	38,592	106
平成12年	365	44,159	121
平成13年	360	86,629	241
平成14年	314	99,025	315
平成15年	312	89,564	287
平成16年	366	99,452	272
平成17年	365	97,683	268
平成18年度	365	86,931	238
平成19年度	364	85,493	235
平成20年度	365	80,926	222
平成21年度	365	76,895	211
平成22年度	364	72,744	199
平成22年	4月	30	5,521
	5月	31	5,882
	6月	30	3,744
	7月	31	4,441
	8月	31	5,390
	9月	30	4,847
	10月	30	5,883
	11月	30	5,571
	12月	31	7,188
平成23年	1月	31	8,468
	2月	28	8,529
	3月	31	7,280
			234



(6) 沖縄県立博物館・美術館入館数 単位：人

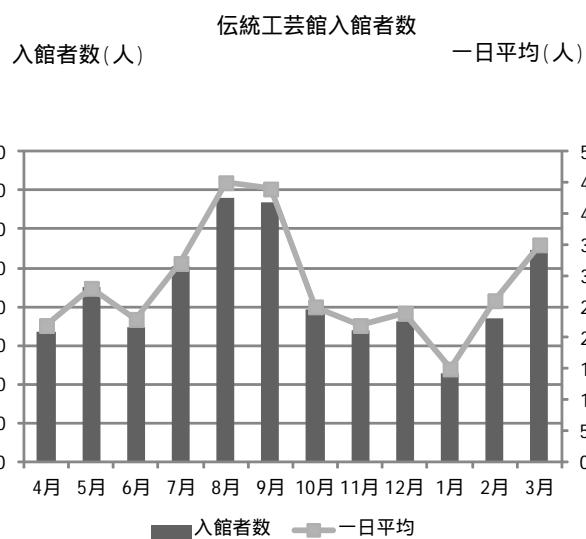
	開館日数	入館者数	一日平均
平成8年	-	-	-
平成9年	-	-	-
平成10年	291	73,844	254
平成11年	289	72,288	250
平成12年	264	60,792	230
平成13年	264	54,282	206
平成14年	267	58,090	218
平成15年	289	46,250	160
平成16年	286	44,532	156
平成17年	276	40,614	147
平成18年度	51	16,319	320
平成19年度	126	211,509	1679
平成20年度	301	198,644	660
平成21年度	309	408,670	1323
平成22年度	303	452,502	1493
平成22年	4月	26	29,343
	5月	27	33,298
	6月	19	22,600
	7月	27	45,571
	8月	26	68,065
	9月	26	68,882
	10月	27	37,268
	11月	25	39,508
	12月	24	24,730
平成23年	1月	25	25,300
	2月	24	24,060
	3月	27	33,877
			1,254



(7) 伝統工芸館入館者数

単位：人

	開館日数	入館者数	一日平均
平成8年	-	-	-
平成9年	-	-	-
平成10年	-	-	-
平成11年	-	-	-
平成12年	-	-	-
平成13年	310	19,759	64
平成14年	312	10,386	33
平成15年	318	16,880	53
平成16年	285	13,593	48
平成17年	363	14,124	39
平成18年度	362	14,373	40
平成19年度	363	12,105	33
平成20年度	362	12,120	33
平成21年度	362	11,909	33
平成22年度	361	10,455	28
平成22年	4月	30	673
	5月	31	898
	6月	30	696
	7月	31	1,008
	8月	30	1,361
	9月	30	1,339
	10月	31	789
	11月	30	677
	12月	30	726
平成23年	1月	29	459
	2月	28	736
	3月	31	1,093
			35



(8) 波の上ビーチ入場者数

単位：人

	若狭ビーチ			辻ビーチ			合計
	遊泳日数	入場者数	一日平均	遊泳日数	入場者数	一日平均	
平成14年	196	90,414	461	184	163,056	886	253,470
平成15年	202	122,006	604	194	168,335	868	290,341
平成16年	207	152,221	735				152,221
平成17年	208	155,614	748				155,614
平成18年度	208	111,965	538				111,965
平成19年度	209	108,393	519				108,393
平成20年度	209	106,598	510				106,598
平成21年度	208	102,547	493				102,547
平成22年度	206	90,531	439				90,531
平成22年	4月	27	5,624	208			5,624
	5月	31	9,592	309			9,592
	6月	30	12,958	431			12,958
	7月	31	22,164	714			22,164
	8月	30	23,905	796			23,905
	9月	29	10,926	376			10,926
	10月	28	5,362	191			5,362
	11月						
	12月						
平成23年	1月						
	2月						
	3月						

4月～10月までの営業

辻側は工事の為遊泳禁止

平成 22 年度版 那覇市の観光統計 - 観光客の声 -

平成 24 年 3 月発行

【編集・発行】

那覇市経済観光部観光課

〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅 2-3-1

TEL 098-862-3276

【委託先】

国立大学法人 琉球大学観光産業科学部
